令和5年度

水道事業年報

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

岩国市水道局

目 次

水 道 事 業

(I) 概 要

1	水道事業の沿革	・・・	1
2	水道事業の歩み	・・・	2
3	拡張事業の推移	・・・	7
4	令和5年度事業概況	・・・	7
5	写真で見る概要	・・・	8

(II) 施 設

1	給水区域図	・・・	11
2	施設位置図・主要配水管ルート図	・・・	12
3	各施設フロー図	・・・	20
4	各施設詳細	・・・	46
5	配水管	・・・	60
6	施設写真	・・・	62

(III) 業 務

1	給水普及状況	・・・	67
2	電気使用量	・・・	68
3	配水量	・・・	70
4	給水状況	・・・	73
5	メーター設置状況	・・・	73
6	給水収益	・・・	74
7	水道料金早見表	・・・	76
8	加入金	・・・	76
9	職員構成	・・・	77
10	建設改良工事等	・・・	78

(IV) 財 政

1	令和5年度財政概況	・・・	83
2	決算報告書	・・・	84
3	年度別収益費用明細書比較	・・・	98
4	年度別貸借対照表比較	・・・	100
5	経営分析	・・・	104

目 次

工業用水道事業

(I) 概 要

1	工業用水道事業の沿革	・・・	109
2	工業用水道事業の歩み	・・・	110
3	令和5年度事業概況	・・・	112
4	写真で見る概要	・・・	112
5	施設概要	・・・	112

(II) 施 設

1	各施設及び給水先事業所位置図	・・・	113
2	工業用水道ポンプ所	・・・	114
3	工業用水道管路施設	・・・	114
4	施設写真	・・・	114

(III) 業 務

1	給水普及状況	・・・	115
2	配水量	・・・	116
3	基本使用（契約）水量	・・・	117
4	工業用水道料金	・・・	118
5	職員構成	・・・	118
6	建設改良工事等	・・・	119

(IV) 財 政

1	令和5年度財政概況	・・・	121
2	決算報告書	・・・	122
3	年度別収益費用明細書比較	・・・	132
4	年度別貸借対照表比較	・・・	134
5	経営分析	・・・	138

そ の 他

1	水道局の機構	・・・	143
2	職員構成	・・・	144
3	事務分掌	・・・	146
4	防災関係	・・・	153

水 道 事 業

(I) 概 要

(II) 施 設

(III) 業 務

(IV) 財 政

...the first of these is the fact that the ...

...the second of these is the fact that the ...

...the third of these is the fact that the ...

...the fourth of these is the fact that the ...

...the fifth of these is the fact that the ...

...the sixth of these is the fact that the ...

...the seventh of these is the fact that the ...

...the eighth of these is the fact that the ...

...the ninth of these is the fact that the ...

...the tenth of these is the fact that the ...

...the eleventh of these is the fact that the ...

...the twelfth of these is the fact that the ...

...the thirteenth of these is the fact that the ...

...the fourteenth of these is the fact that the ...

...the fifteenth of these is the fact that the ...

...the sixteenth of these is the fact that the ...

...the seventeenth of these is the fact that the ...

...the eighteenth of these is the fact that the ...

...the nineteenth of these is the fact that the ...

...the twentieth of these is the fact that the ...

...the twenty-first of these is the fact that the ...

...the twenty-second of these is the fact that the ...

(I) 概 要

1	水道事業の沿革	・・・	1
2	水道事業の歩み	・・・	2
3	拡張事業の推移	・・・	7
4	令和5年度事業概況	・・・	7
5	写真で見る概要	・・・	8

1 水道事業の沿革

大正末期、麻里布町は徐々に発展し、町民の保健衛生、消防の観点からも上水道整備の必要性が求められ、1939（昭和14）年4月に施設能力3,200m³とする玖珂郡麻里布町上水道が新設された。

その後、国から旧陸軍燃料廠水道施設の無償譲渡を受け、1948（昭和23）年11月から1949（昭和24）年4月にかけて、計画給水人口26,000人、計画1日最大給水量5,200m³とする第一次拡張事業を行い、西岩国地区全域、川下地区及び和木村（現和木町）の一部に給水区域を拡大した。

1950（昭和25）年3月から1961（昭和36）年12月にかけて、第二次拡張事業として牛野谷水源地と錦見浄水場の拡張工事を行い、1959（昭和34）年6月には大蔵省（現財務省）から駐留軍専用水道であった川下水源地（日量2,800m³）、第2牛野谷水源地（日量2,800m³）の無償貸付（昭和38年無償譲渡）を受け、計画給水人口49,000人、計画1日最大給水量33,000m³とし、川下地区・門前川以南地区を給水区域に加えた。

さらに、1966（昭和41）年から1973（昭和48）年にかけて計画給水人口115,000人、計画1日最大給水量63,000m³とする第三次拡張事業を行い、市内全域にわたる配水系統の整備拡充強化を図り、新たに平田地区の一部を給水区域とした。

しかし、1974（昭和49）年以降、海岸部一帯の地下水の塩水化現象が進行したため、牛野谷系統（川下、牛野谷第1、牛野谷第2）における地下水の取水を廃止した。そして、水源を錦川の表流水のみとし、1978（昭和53）年から1983（昭和58）年にかけて、計画給水人口112,000人、計画1日最大給水量95,000m³とした第四次拡張事業を行った。

その後、社会的に節水意識が高まり、水需要が漸減傾向にあったことから、水需要予測の見直しを行い、さらに1998（平成10）年6月に1日最大取水量79,640m³とする水利権の許可を受けたことから、給水区域拡大事業として通津地区、藤河・御庄地区への給水を計画することとなり、2001（平成13）年9月に計画給水人口110,000人、計画1日最大給水量73,000m³とする事業変更認可を受けた。通津地区においては2005（平成17）年度に給水区域拡大を完了し、藤河・御庄地区においては2009（平成21）年度から事業を開始し、2013（平成25）年度に完了した。

2006（平成18）年3月20日には市町村合併に伴い、旧岩国市、旧由宇町（計画給水人口8,800人、計画1日最大給水量5,600m³）、旧玖珂町（計画給水人口11,000人、計画1日最大給水量4,280m³）の上水道事業を統合し、その後、2011（平成23）年3月には、簡易水道事業統合計画を主とする第二次給水区域拡大の事業変更認可を受け、計画給水人口122,200人、計画1日最大給水量65,300m³となった。この簡易水道事業統合計画に従って、2011（平成23）年4月から2016（平成28）年4月までに離島（柱島、端島、黒島）を除く15地域全ての簡易水道を年次的に上水道へ統合し完了した。さらに、第二次給水区域拡大事業の給水区域などの変更や基幹施設である錦見浄水場導水トンネルの老朽化に伴い、現行の取水隧道を予備として位置づけ、二条化を図るため、2018（平成30）年10月に第二次給水区域拡大事業第1次変更の認可を受け、現在は計画給水人口117,500人、計画1日最大給水量64,300m³となった。

水道局通水開始80周年を迎えた2019（令和元）年度には、2007（平成19）年より12年の歳月を費やした由宇地区給水事業が完成し、錦川の水を由宇町へ届けることとなり、災害に対する備えとして新山手庁舎の建設と飲料水兼用耐震性貯水槽を設置した。また同年錦見取水施設耐震化導水管推進工事に着手し、2020（令和2）年度には、錦見浄水場中央監視制御電算機更新工事を行った。

2023（令和5）年3月には、岩国市水道ビジョン（2015（平成27）年3月策定）の中間見直し及び、岩国市水道事業経営戦略の改定を行い、同年7月に水道料金改定を行った。

2 水道事業の歩み

年	月	事 項
S11年	1月	麻里布町議会上水道計画案について審議
	3月	麻里布町議会上水道予算案調査費可決
	8月	麻里布町議会上水道設置可決
	8月	麻里布町水道認可申請・国庫補助申請・県費補助申請
S12年	3月	起債認可
	5月	麻里布町水道課新設
	6月	水道工事実施設計申請
	7月	水道工事実施設計認可
	7月	麻里布町上水道起工式
	9月	麻里布町上水道起工
S13年	6月	水道使用条例制定
	9月	起債変更許可申請
S14年	1月	麻里布町水道課事務所建設が決定（今津1168番地）
	3月	竣工期限延期申請
	4月	麻里布町上水道通水式挙行
	5月	水道料金設定申請
	6月	水道料金設定許可
	7月	錦川分水問題について関係町村長山口県知事に反対陳情
	8月	麻里布町水道課事務所が完成し移転（今津1168番地）
	9月	麻里布町上水道完成
S15年	3月	陸軍燃料廠給水開始議決
	4月	岩国市制施行
	7月	岩国海軍航空隊開設通水
	8月	陸軍燃料廠給水開始
S16年	3月	向道ダム完成
	4月	陸軍燃料廠岩国工廠水源地（現錦見浄水場）起工
S17年	3月	和木村（現和木町）陸軍燃料廠宿舎へ給水のため、区域外給水を提案可決
	3月	区域外給水認可申請
S20年	8月	岩国駅を中心に付近一帯被爆し配水管の被害を受ける
	11月	料金改定
S21年	1月	旧陸軍燃料廠水道施設（現錦見浄水場）譲渡申請
	4月	料金改定
	7月	料金改定
S22年	3月	料金改定
	7月	旧陸軍燃料廠水道施設一時使用申請
	8月	料金改定
	9月	市議会協議会に第1次拡張計画を説明
S23年	6月	料金改定
	7月	第一次拡張計画可決
	7月	第一次拡張事業認可申請
	9月	第一次拡張事業認可
	10月	料金改定
	11月	第一次拡張事業起工
S24年	2月	第一次拡張事業起工式
	3月	旧陸軍燃料廠水道施設譲渡許可
	4月	第一次拡張事業完成
	5月	第二次拡張計画可決
	5月	第二次拡張事業認可申請
	8月	料金改定
	12月	第二次拡張事業認可

年	月	事 項
S25年	9月	キジヤ台風により錦帯橋流出
S27年	8月	地方公営企業法施行
S28年	1月	錦帯橋再建完成渡り初め
S29年	2月	公営企業組織条例制定
	2月	指定工事店5店を指定
	4月	公営企業局発足（岩国市公営企業局水道課となる）
	4月	第二次拡張事業第1回設計変更工事認可申請
	6月	第二次拡張事業第1回設計変更工事申請認可
S30年	4月	周辺7か村と合併
	8月	公営企業局庁舎移転（錦見136番地）
	9月	料金改定
S31年	9月	第二次拡張事業第2回設計変更工事認可申請
	10月	米軍岩国基地給水開始
	12月	第二次拡張事業第2回設計変更工事申請認可
S32年	6月	水道法制定
	8月	第二次拡張事業第3回設計変更工事認可申請
	9月	水道局発足
	10月	第二次拡張事業第3回設計変更工事申請認可
S34年	6月	基地給水施設（第2牛野谷水源地、川下水源地）貸し付けを受ける
	7月	市庁舎完成
	8月	水道局庁舎移転（市庁舎西隣）
S35年	4月	水道局庁舎移転（今津町六丁目2番23号）
	11月	岩日線（現錦川鉄道）開通
	12月	和木村（現和木町）拡張工事完成
S36年	6月	和木町内水道料金徴収事務委託
	12月	第二次拡張事業完成
S37年	4月	水道料金計算事務加算機付きタイプライター導入
	6月	菅野ダム建設に関する協定締結
S38年	6月	第2牛野谷水源地、川下水源地の譲渡を受ける
S41年	1月	第三次拡張事業認可申請
	2月	第三次拡張事業認可
	3月	菅野ダム完成
	12月	第三次拡張事業起工
S42年	4月	料金改定
S45年	10月	水道料金徴収事務電子作表計算機導入
S46年	3月	第1、第2牛野谷水源地を統合
	4月	隔月検針の実施
S47年	3月	錦見浄水場管理棟完成
	10月	水道料金徴収口座制導入
S48年	4月	料金改定
	6月	水道局旧山手庁舎完成（山手町四丁目4番14号）
S49年	3月	第三次拡張事業完成、今津浄水場及び前川原水源地廃止
	10月	川下水源地取水中止
S50年	2月	初めて配水管更生工事施工
	7月	水道料金集金制廃止
S51年	2月	料金改定
	4月	水道料金予納金制度廃止
	12月	今津浄水場水利権を錦見浄水場に変更
S52年	6月	配水管整備事業起工（昭和52～57年度）
	12月	第四次拡張事業認可申請

年	月	事 項
S53年	2月	年次計画による漏水調査開始
	3月	第四次拡張事業認可
	4月	第四次拡張事業起工
	6月	水道料金徴収事務コンピューター導入
S54年	3月	愛宕水管橋完成
S56年	2月	料金改定
S58年	10月	牛野谷水源地取水中止
S59年	3月	第四次拡張事業完成
	3月	生見川ダム完成
S60年	4月	料金改定
S63年	4月	和木町内の検針業務委託（和木町へ委託）
H元年	4月	料金改定（消費税導入分、0→3%）
H2年	4月	既設高台団地検針業務委託
	4月	料金改定（大口対象）
	11月	高度処理実験プラント完成
H4年	12月	大竹市と水道用水緊急応援協定書を締結
H5年	4月	中高層建築物への直結給水開始
	12月	新水質検査項目の追加（46項目）
H6年	7月	浄水施設整備事業開始（平成6～11年度）
	8月	既設高台団地（30団地）の給水施設引き取り覚書締結
H7年	3月	既設高台団地（2団地）の引き取り完了
H8年	2月	牛野谷加圧設備（電気計装）更新工事完成
	3月	平田第1ブロック配水池完成（緊急遮断弁設置）
	4月	電算端末機及び検針業務のハンディーターミナル導入
H9年	4月	料金改定（消費税増税分、3→5%）
H10年	6月	水利権変更許可申請（79,640m ³ ）山口県より許可
H11年	4月	和木町検針業務にハンディーターミナル導入
	10月	第2次浄水施設整備事業設計委託
H12年	2月	第1次浄水施設整備事業完成
H13年	1月	水道料金業務システム更新
	3月	水道事業変更認可申請書厚生労働大臣より認可
H14年	4月	検針業務委託開始
	8月	和木町滞納閉栓業務実施
H15年	2月	第一次給水区域拡大認可・通津地区給水区域拡大事業着手
	10月	情報処理システム（IT化）導入
H16年	2月	原水ポンプ設備更新工事完成
	12月	監視設備等整備事業完成
H17年	3月	2号ろ過池電気機械設備更新工事完成
	3月	パック注入設備更新工事完成
	3月	水道局L GWAN接続
	10月	通津地区給水区域拡大事業完成
H18年	3月	市町村合併に伴い旧岩国市、旧由宇町、旧玖珂町水道事業統合
	5月	由宇地区水道料金を岩国地区水道料金に統一
	9月	ペットボトル水（大吟浄の水）製作（災害時の緊急飲料水・PR用）
H19年	2月	給水車（2トン）購入
	3月	和木町内の検針業務委託廃止（和木町への委託を廃止）
	4月	水道料金業務システム更新
	4月	玖西営業所開設
	8月	由宇地区給水事業着手
H20年	3月	第3次浄水施設整備事業開始

年	月	事 項
H20年	4月	玖珂地区水道料金を岩国地区水道料金に統一
	6月	岩国管工事協同組合・岩国市水道管工事協会と災害時における水道施設復旧援助に関する協定書を締結
	7月	山手ブロック配水池工事着工
	12月	岩国市地域水道ビジョン策定
H21年	4月	梅が丘団地専用水道統合
	4月	藤河御庄地区給水区域拡大事業着手
	5月	耐震化事業開始（錦見浄水場より）
	12月	水道料金コンビニ収納開始
H22年	3月	山手ブロック施設完成（高台団地広域監視システム設置）
	4月	黒磯団地引き取り
	8月	上北浄水場、マンガン除去装置設置
H23年	3月	水道事業変更認可申請書（第二次給水区域拡大）厚生労働大臣より認可
	4月	小瀬・阿品簡易水道統合（簡易水道統合開始）
	12月	情報処理システム更新（岩国市情報システムに統合）
H24年	2月	水道事業基本計画（上水道）策定
	3月	愛宕加圧設備完成
	4月	高森南簡易水道統合
	4月	玖西営業所名称変更（玖西事業所へ）
	4月	水道施設耐震化10ヵ年計画策定
	9月	給水車（2トン）購入（三井化学㈱より寄贈）
	11月	玖珂・高森南地区、広域監視システム設置（以後統合簡易水道に順次設置）
H25年	2月	水道事業基本計画（簡易水道）策定
	3月	料金お客さまセンター受注者フジ地中情報㈱と災害時における応援協力に関する協定書を締結
	3月	錦見浄水場1号ろ過池更新工事完成（着工はH22年12月）
	4月	由西・美和・秋掛簡易水道統合
	4月	玖北事業所開設
	4月	水道料金等徴収業務委託を開始（受注者：フジ地中情報㈱）
	4月	料金お客さまセンター開設（山手庁舎1F）
	5月	料金改定（平均14.6%）
	7月	ペットボトル水（大吟浄の水）一般販売開始
H26年	2月	水道施設耐震化10ヵ年計画を一部改定
	3月	藤河御庄地区給水区域拡大事業完成
	4月	料金改定（消費税増税分、5→8%）
	4月	本郷・波野原・波野中簡易水道統合
	4月	玖西事業所移転（高森南浄水場内へ）
	6月	水道局オリジナルキャラクター「いーすい」くん発表
	7月	錦見原水中のジェオスミン量が増加したため、粉末活性炭投入で対応
	9月	小学校水飲み場整備事業開始（麻里布小、愛宕小、灘小に設置）
H27年	3月	岩国市水道ビジョン策定
	3月	玖北事業所移転（美川コミュニティセンター内へ）
	4月	河山・南桑簡易水道統合
	9月	錦見浄水場に粉末活性炭投入装置を設置
	9月	小学校水飲み場整備事業（川下小、通津小、御庄小に設置）
H28年	4月	広瀬・宇佐郷・向峠簡易水道統合（簡易水道統合完了）
	9月	小学校水飲み場整備事業（岩国小、平田小、由宇小に設置）
H29年	1月	水安全計画策定
	9月	小学校水飲み場整備事業完了（中洋小、藤河小に設置）
	10月	金山配水池築造工事完成

3 拡張事業の推移

事業名	工期	給水人口 1日最大給水量	水源	給水区域
創設事業	昭和12年8月 ～ 昭和14年4月	20,000人 3,200m ³	伏流水（錦川）	旧麻里布町一円
第一次 拡張事業	昭和23年11月 ～ 昭和24年4月	26,000人 5,200m ³	表流水（錦川）	旧岩国全域及び川下地区と和木町の一部に拡大
第二次 拡張事業	昭和25年3月 ～ 昭和36年12月	49,000人 33,000m ³	表流水（錦川） 伏流水（錦川） 地下水	川下地区・門前川以南地区に拡大
第三次 拡張事業	昭和41年12月 ～ 昭和49年3月	115,000人 63,000m ³	表流水（錦川） 伏流水（錦川） 地下水	平田地区の一部に拡大
第四次 拡張事業	昭和52年4月 ～ 昭和59年3月	112,000人 95,000m ³	表流水（錦川）	第三次拡張事業と同じ
第一次 給水区域 拡大	平成15年2月 ～ 平成25年3月	110,000人 73,000m ³	表流水（錦川）	通津地区、長野地区の一部、藤河・御庄地区に拡大
市町村合併	平成18年3月	120,200人 (129,800人) 69,300m ³ (82,677m ³)	表流水（錦川） 伏流水（由宇川） 地下水（4カ所） 受水（周東町）	旧由宇町、旧玖珂町給水区域を統合
第二次 給水区域 拡大	平成23年4月 ～ 平成39年3月 (令和9年3月)	117,500人 64,300m ³	表流水（12カ所） 伏流水（1カ所） 地下水（11カ所） 受水（1カ所）	簡易水道統合ほか

4 令和5年度事業概況

令和5年度末現在における給水人口は10万8,119人、給水戸数は5万9,048戸であり、年間総配水量は1,480万4,950m³、有収水量は1,323万6,335m³で、有収率は89.4%となりました。

今年度の建設改良事業の主なものは、浄水施設整備事業として1億3,869万2,909円で錦見浄水場薬品注入設備更新工事等を施工しました。水道施設耐震化事業では4億948万3,955円で錦見取水施設耐震化工事、牛野谷ポンプ所改良工事等を施工し、耐震管整備事業では8億9,200万6,086円で老朽化した配水管の布設替等を施工しました。配水施設整備事業では2,531万2,000円で黒磯町二丁目送水管移設工事等を施工しました。また、改良費として3,912万7,827円で電子決裁システム一式等を購入しました。

5 写真で見る概要

(1) 給水区域

岩国地区

西岩国地区

由宇地区

玖珂地区

(2) 水源

錦川

(3) 水道局庁舎等

旧水道局庁舎（今津町6-2-23）
〈昭和35年～昭和48年〉

旧水道局山手庁舎（山手町4-4-14）
〈昭和48年～平成31年4月〉

水道局山手庁舎（山手町4-4-14）
〈令和元年5月供用開始〉

飲料水兼用耐震性貯水槽（山手庁舎内）
（令和元年12月設置）

錦見浄水場管理棟（昭和46年工事中）

現錦見浄水場管理棟 ※耐震補強済み
（岩国4-10-1）

(Ⅱ) 施 設

1	給水区域図	・・・	11
2	施設位置図・主要配水管ルート図	・・・	12
3	各施設フロー図	・・・	20
4	各施設詳細	・・・	46
5	配水管	・・・	60
6	施設写真	・・・	62

1 給水区域図

岩国市

■ 給水区域
■ 給水区域 (統合簡易水道)

2 施設位置図・主要配水管ルート図

● 瀬田水源地	● 高森南浄水場
1 瀬田配水池	5 高森南配水池
② 野口ポンプ所	
2 野口配水池	
③ 谷津ポンプ所	
3 谷津配水池	
④ 有延ポンプ所	

● 美和東部浄水場	⑦ 金山ポンプ所	● 秋掛浄水場
1 佐坂配水池	7 金山配水池	10 秋掛配水池
美	⑧ 陽の出ポンプ所	秋
	8 陽の出配水池	掛
和	⑨ 柿ノ木原ポンプ所	系
	9 柿ノ木原配水池	
系	● 美和西部浄水場	
	5 長野配水池	
	6 生見配水池	

3 各施設フロー図

(1) 岩国地区（錦見浄水場系）

(阿品地区給水)

(小瀬浄水場系)

(2) 由宇地区

(由西配水池系)

(3) 玖珂地区

谷津配水池

野口配水池

(4) 周東地区

高森南浄水場

第1 : $V=326\text{m}^3$ 第2 : $V=336\text{m}^3$ 第3 : $V=528\text{m}^3$

(5) 美和地区 (東部浄水場系)

美和東部浄水場

(西部浄水場系)

(秋掛浄水場系)

秋掛配水池

$V=54\text{m}^3$

(6) 本郷地区 (本郷浄水場系)

(宇塚浄水場系)

本郷配水池

宇塚高区配水池

(波野原浄水場系)

(波野中浄水場系)

(7) 美川地区 (河山浄水場系)

(南桑浄水場系)

(8) 錦地区 (広瀬浄水場系)

木谷川水源

沈砂池 受水槽

(宇佐郷浄水場系)

(向峠浄水場系)

宇佐郷配水池

$V=85.8\text{m}^3$

向峠配水池

$V=96.3\text{m}^3$

4 各施設詳細

(1) 岩国地区

① 錦見浄水場	岩国市岩国4-10-1 56,998.05m ² (うち国有地18,613.34m ²) 計画取水量 79,640m ³ (2級河川 錦川水系 錦川 表流水) 計画浄水量 73,000m ³ (水利権 79,640m ³ /日)
取水口	RC造 幅6.80m 高4.00m
導水ずい道	RC造 (馬蹄型) 幅2.00m 長340.00m 高2.00m
集水井	RC造 幅5.87m 長14.08m 高10.00m 有効容量820.0m ³
原水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 200kW Q=28.0m ³ /分 H=34.0m 3台
発電設備	ディーゼルエンジン 220V×200kVA
着水井	RC造 幅12.20m 長6.40m 高5.66m 有効容量150.0m ³
混和池	RC造 (内面エポキシライニング) 幅4.80m 長4.80m 高3.97m 有効容量91.4m ³ 幅4.80m 長3.00m 高2.69m 有効容量38.7m ³
沈殿池	RC造 (内面エポキシライニング) No.1、No.2 処理能力 各27,500m ³ /日 傾斜管11.0×40.5×4.5 形成池4.0×11.0×4.015×3池 No.3、No.4 処理能力 各11,000m ³ /日 傾斜管15.2×19.0×3.76 形成池3.54×15.2×3.66 No.5 処理能力 22,000m ³ /日 傾斜板14.0×27.7×4.15 形成池3.5×14.0×4.25 形成池3.6×14.0×4.25 合計処理能力 99,000m ³ /日
薬品タンク	PAC 15m ³ 2基 次亜塩素酸ナトリウム 8m ³ 4基
滅菌設備	1.4L/分×2Kgf/cm ² (前中次亜ポンプ3台、後次亜ポンプ3台※うち1台予備)
粉末活性炭	粉末活性炭溶解槽10m ³ 小出槽1m ³ 溶解槽用攪拌機2台 注入用水中ポンプ1台 ※注入率は手動設定
急速ろ過池	RC造 重力式開放型 No.1グリーンリーフ (エバラインフェルコ製) 池数16 砂厚60cm No.2エンピコ (クボタ製) 池数10 砂厚100cm 面積46.7m ² /池 速度120.0m/日 処理能力56,000m ³ /日 合計処理能力 99,000m ³ /日
浄水池	RC造フラットスラブ GL=29.3m No.1 幅32.00m 長16.00m 高3.60m 池数1 有効容量1,800m ³ No.2 幅36.90m 長18.00m 高3.60m 池数1 有効容量2,200m ³ 合計有効容量 4,000m ³
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 230kW Q=30.0m ³ /分 H=35.0m 1台 95kW Q=12.0m ³ /分 H=35.0m 2台 270kW Q=35.0m ³ /分 H=35.0m 1台
配水池	RC造フラットスラブ GL=53.0m ※緊急遮断弁有 No.1 幅31.50m 長37.60m 高4.45m 池数2 有効容量10,540m ³ No.2 幅5.60m 長30.80m/2 高4.45m 有効容量380m ³ 幅30.50m 長30.80m 高4.45m 有効容量4,180m ³ 幅16.20m 長30.80m 高4.45m 有効容量2,220m ³ 幅26.40m 長35.40m 高4.45m 有効容量4,160m ³ 合計有効容量 21,480m ³
排泥処理設備	天日乾燥床 高1.00m 池数6 合計面積3,303m ² (500m ² 、510m ² 、546m ² 、598m ² 、565m ² 、584m ²)

② 牛野谷送水ポンプ所 岩国市門前町2-10376-17 1,484.33m ² (うち国有地989.55m ²) 牛野谷配水池 岩国市門前町2 6,037.96m ² (うち国有地1,284.95m ²) ポンプ能力 19,674m ³ /日 (水利権配分17,310m ³ /日)	
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 75kW Q=6.9m ³ /分 H=38.0m 3台
配水池	SUS鋼板製 GL=54.10m ※緊急遮断弁有 No.1 幅25.00m 長33.50m 高5.00m 有効容量4,000m ³ RC造フラットスラブ GL=54.10m No.2 幅52.95m 長22.40m 高3.60m 有効容量3,800m ³ 合計有効容量 約7,800m ³

③ 愛宕加圧設備 岩国市門前町2-61 812m ² ポンプ能力 1,269.6m ³ /日	
受水槽	SUS製 幅13.00m 長5.00m 高4.00m 池数2 有効容量230m ³
加圧ポンプ	末端圧力一定制御 5.5kW Q=3.7m ³ /分 H=27.0m 6台

④ 平田ポンプ所 岩国市牛野谷町1-5 500.00m ² 平田配水池 岩国市平田4 3,241.00m ² ポンプ能力 8,400m ³ /日 (水利権配分6,220m ³ /日)	
受水槽	RC造フラットスラブ (内面エポキシライニング) 幅6.50m 長6.50m 高5.00m 池数2 有効容量400m ³
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 100kW Q=5.84m ³ /分 H=70.0m 2台
配水池	PC造 GL=54.25m ※緊急遮断弁有 直径25.00m 高6.30m 有効容量3,000m ³

⑤ 通津ポンプ所 岩国市保津町2 904.00m ² 通津配水池 岩国市通津 1,762.00m ² ポンプ能力 2,880m ³ /日	
受水槽	RC造フラットスラブ (内面エポキシライニング) 幅10.50m 長10.50m 高3.50m 池数1 有効容量360m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 37kW Q=2.00m ³ /分 H=73.0m 2台
配水池	RC造フラットスラブ No.1 (新) GL=73.5m No.2 (旧) GL=75.5m No.1 幅10.50m 長10.50m 高5.85m 池数2 有効容量1,100m ³ No.2 幅15.56m 長10.50m 高3.85m 有効容量450m ³ ※緊急遮断弁有 合計有効容量 1,550m ³

⑥ 東光寺統合施設ポンプ所 岩国市牛野谷町3-42 264.00m ² 東光寺統合施設配水池 岩国市平田5 3,559.00m ² ポンプ能力 1,758m ³ /日 (山中団地・百合ヶ丘団地・星ヶ迫団地の一部・平田5の一部・南岩国町2の一部・東光寺団地・平和ヶ丘団地)	
受水槽	RC造 幅7.00m 長14.00m 高3.00m 有効容量294m ³
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 30kW Q=1.34m ³ /分 H=70.0m 2台
配水池	RC造 GL=70.00m 幅8.40m 長12.60m 高3.70m 池数2 有効容量782m ³

⑦ 山手ブロックポンプ所 岩国市山手町4 157.00m ² 山手ブロック配水池 岩国市室の木町4 3,184.00m ² 桜ヶ丘配水池 岩国市室の木町4 1,316.00m ² ポンプ能力 2,900m ³ /日 (桜ヶ丘団地・室の木台団地・高陽団地・八幡山団地・サンシティ岩国・八幡台団地・山手団地)	
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 37.0kW Q=2.0m ³ /分 H=63.0m 2台
配水池	山手ブロック配水池 SUS製 GL=89.70m ※緊急遮断弁有 幅7.50m 長10.00m 高7.50m 幅6.50m 長10.00m 高7.50m 有効容量1,000m ³ 桜ヶ丘配水池 PC造 GL=79.90m ※緊急遮断弁有 内径10.50m 高7.10m 有効容量560m ³

⑧ 桜地蔵団地ポンプ所 岩国市室の木町5-9 32.00m ² 桜地蔵団地配水池 岩国市室の木町5 1,602.00m ² ポンプ能力 50m ³ /日	
受水槽	RC造 幅2.50m 長2.50m 高3.00m 有効容量18m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 3.7kW Q=0.16m ³ /分 H=50.0m 2台
配水池	RC造 GL=46.00m 幅3.00m 長3.00m 高3.00m 有効容量27m ³

⑨ 旭ヶ丘団地ポンプ所 岩国市室の木町3-7 38.00m ² 旭ヶ丘団地配水池 岩国市室の木町3 2,630.00m ² ポンプ能力 112.5m ³ /日	
受水槽	RC造 幅2.00m 長2.00m 高2.75m 有効容量11m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 3.7kW Q=0.16m ³ /分 H=60.0m 2台
配水池	RC造 GL=54.00m 幅3.00m 長4.00m 高3.00m 有効容量36m ³

⑩ 平田第一ブロックポンプ所 岩国市川西4 124.00m ² 平田第一ブロック配水池 岩国市川西4/平田1 4,172.66m ² ポンプ能力 1,930m ³ /日 (明生台団地・ガーデンシティ岩国・すみれヶ丘団地・平田1・平田2の一部)	
受水槽	RC造 幅3.00m 長10.00m 高3.80m 有効容量114m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 30kW Q=1.34m ³ /分 H=60.0m 2台
配水池	RC造 GL=80.00m ※緊急遮断弁有 新 幅4.80m 長29.20m 高3.50m 池数2 有効容量869m ³ 旧 有効容量303m ³ 合計有効容量 1,172m ³

⑪ 東雲台団地加圧設備 岩国市南岩国町5 361.23m ² ポンプ能力 206m ³ /日	
受水槽	RC造 幅3.00m 長6.00m 高3.10m 池数2 有効容量113m ³
加圧ポンプ	圧力制御 5.5kW Q=0.63m ³ /分 H=50.0m 2台

⑫ トーヨド団地ポンプ所 岩国市南岩国町2-80 202.00m ² トーヨド団地配水池 岩国市南岩国町2/南岩国町4 1,065.00m ² ポンプ能力 420m ³ /日	
受水槽	RC造 幅5.00m 長5.00m 高3.00m 有効容量74m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 15kW Q=0.75m ³ /分 H=72.0m 2台
配水池	RC造 GL=63.00m 幅5.00m 長10.00m 高4.90m 有効容量245m ³

⑬ 室の木団地加圧設備 岩国市室の木町2-10 163.00m ² ポンプ能力 84m ³ /日	
受水槽	SUS製 幅3.00m 長2.50m 高2.00m 有効容量15m ³
加圧ポンプ	末端圧力一定制御 7.5kW Q=0.56m ³ /分 H=40.0m 2台

⑭ 第三ブロックポンプ所 岩国市藤生町3 100.00m ² 第三ブロック配水池 岩国市藤生町5/海土路町2 1,985.00m ² ポンプ能力 1,120m ³ /日 (海土路団地・一本杉団地・海土路2の一部)	
受水槽	RC造 幅5.50m 長7.30m 高3.50m 有効容量140m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 18.5kW Q=0.788m ³ /分 H=70.0m 2台
配水池	RC造 GL=76.00m ※緊急遮断弁有 幅7.00m 長11.00m 高3.90m 池数2 有効容量600m ³

⑮ 装束団地加圧設備 岩国市装束町2-6 86.00m ² ポンプ能力 66m ³ /日	
加圧ポンプ	末端圧力一定制御 1.5kW Q=0.15m ³ /分 H=30.0m 2台

⑯ 尾津一の谷団地ポンプ所 岩国市尾津町2 78.00m ² 尾津一の谷団地配水池 岩国市尾津町2 126.00m ² ポンプ能力 175m ³ /日	
受水槽	SUS製 幅3.00m 長3.00m 高3.50m 有効容量27m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 5.5kW Q=0.17m ³ /分 H=60.0m 2台
配水池	SUS製 GL=86.00m 幅5.50m 長7.00m 高5.50m 池数1 有効容量142m ³

⑰ 梅が丘団地ポンプ所 岩国市平田6 498m ² 梅が丘配水池 岩国市平田6 1,727m ² ポンプ能力 2,011m ³ /日	
受水槽	RC造 幅7.50m 長8.00m 高3.40m 池数2 有効容量408m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 37kW Q=1.4m ³ /分 H=97.0m 2台
配水池	PC造 GL=93.00m ※緊急遮断弁有 直径16.0m 高4.98m 有効容量1,000m ³

⑱ 阿品ポンプ所 岩国市多田松尾口1383-15 324.6m ² GL=21.50m 阿品配水池 岩国市阿品大人原 281.54m ² GL=163.0m ポンプ能力 86.4m ³ /日	
受水槽	SUS製 幅1.50m 長4.00m 高2.50m 有効容量10m ³
送水ポンプ	多段渦巻ポンプ 7.5kW Q=0.06m ³ /分 H=146.0m 2台
配水池	RC造 GL=163.0m 幅4.00m 長6.00m 高3.60m 有効容量86m ³

① 小瀬浄水場 岩国市小瀬298-1 217m ² GL=6.84m 小瀬配水池 岩国市小瀬墨屋 1,055m ² GL=75.95m 計画取水量 285m ³ /日 計画浄水量 300m ³ /日	
取水井	深井戸 VU φ0.20m 深27.70m 浅井戸 HP φ1.50m 深8.00m (予備)
取水ポンプ	深井戸 水中ポンプ 3.7kW Q=0.21m ³ /分 H=43.0m 1台 浅井戸 水中ポンプ 3.7kW Q=0.21m ³ /分 H=24.0m 2台
滅菌設備	次亜塩素素注入機 ダイアフラム式 22.8mL/分 2台
ろ過機	直径2.00m 高6.00m 1基 容量12.6m ³
曝気装置	SUS製 通風充填塔式 φ0.80m 高3.50m 1基
浄水池	幅2.00m 長4.20m 高1.5m 1池 有効容量12.6m ³
送水ポンプ	多段タービンポンプ 7.5kW Q=0.28m ³ /分 H=85.0m 2台
配水池	SUS製 GL=75.95m 幅6.00m 長13.00m 高3.00m 有効容量230m ³
② 黒磯ポンプ所 岩国市黒磯町2-399-1他 118.99m ² GL=5.5m 黒磯配水池 岩国市黒磯町3-12 1264.08m ² ポンプ能力 7,200m ³ /日	
受水槽	SUS製 幅4.0m 長10.00m 高4.50m 有効容量156m ³
送水ポンプ	片吸込み多段渦巻きポンプ 160kW Q=5.0m ³ /分 H=130.0m 2台
配水池	SUS造 GL=116.0m ※緊急遮断弁有 幅12.0m 長15.0m 高5.5m 有効容量900m ³
③ 黒磯団地配水池 岩国市黒磯町2-54 1097.00m ²	
配水池	SUS製 GL=81.0m ※緊急遮断弁有 幅9.00m 長12.50m 高5.50m 有効容量558m ³
④ 瀬戸海・萩原団地統合配水池 岩国市青木町3-15 1529.58m ²	
配水池	SUS製 GL=63.6m ※緊急遮断弁有 幅8.50m 長9.00m 高5.50m 有効容量382m ³

(2) 由宇地区

① 由宇統合配水池 岩国市由宇町字南坊ヶ迫 3,986㎡ 配水池容量 2,000m ³ /日 千鳥ヶ丘ポンプ所 岩国市由宇町7655-4 139m ² 千鳥ヶ丘配水池 岩国市由宇町7407-132 540m ² ポンプ能力 1,944m ³ /日	
滅菌設備	次亜塩素素注入機 17.39mL/分 2台 薬注タンク 容量0.1m ³ ×2基
送水ポンプ	千鳥ヶ丘 多段渦巻きポンプ 37kW Q=1.35m ³ /分 H=100m 2台 神東原加圧設備 0.4kW Q=0.03m ³ /分 H=32m 千鳥ヶ丘加圧設備 1.5kW Q=0.23m ³ /分 H=21.8m 神東配水池加圧 2.2kW Q=0.14m ³ /分 H=51m
配水池	由宇統合配水池 SUS製 GL=70.0m ※緊急遮断弁有 幅20.00m 長20.00m 高5.45m 有効容量2,000m ³ 千鳥ヶ丘配水池 RC造 GL=93.0m 幅10.00m 長10.00m 高3.00m 有効容量300m ³ 幅10.00m 長6.35m 高3.50m 有効容量190m ³ 神東配水池 RC造 GL=54.0m 幅7.00m 長4.00m 高2.40m 有効容量67.2m ³
② 由西配水池 柳井市日積4772-1 307m ² 受水 330m ³ /日 ※柳井地域広域水道企業団から受水	
配水池	PC造 GL=110m 直径10.00m 高5.55m 有効容量435.3m ³
送水ポンプ	寺山加圧ポンプ(寺山バス停前) 1.49kW Q=0.15m ³ /分 H=28m 受水槽有 寺山加圧施設加圧ポンプ 1.1kW Q=0.07m ³ /分 H=47m

(3) 玖珂地区

① 瀬田水源地 岩国市玖珂町鍛冶屋田4861-1 882.756m ² 瀬田配水池 岩国市玖珂町瀬田山1710-2 6,192.17m ² 計画取水量 2,435m ³ /日 (地下水) 計画浄水量 3,000m ³ /日	
取水井	RC造 浅井戸 φ5.00m 深12.00m
取水ポンプ	水中ポンプ 15kW φ80 Q=0.729m ³ /分 H=75m 5台
発電設備	ディーゼルエンジン 220V 150kVA
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 31mL/分 2台 薬注タンク 容量0.2m ³ ×2基
送水ポンプ (もみの木台ポンプ所)	水中渦巻きポンプ 2.2kW Q=0.302m ³ /分 H=30m
配水池	SUS製 GL=110m ※緊急遮断弁有 幅10.00m 長21.00m 高6.00m 有効容量1,100m ³
② 野口ポンプ所 岩国市玖珂町野口字光ヶ迫3131-1 989.09m ² 野口配水池 岩国市玖珂町野口上501-105 1,205m ² ポンプ能力 230.4m ³ /日	
受水槽	SUS製 容量10m ³
送水ポンプ	野口ポンプ所 多段渦巻きポンプ 7.5kW Q=0.16m ³ /分 H=97.2m 3台 欽明路加圧設備 多段ポンプ 0.75kW Q=0.13m ³ /分 H=32m 2台
配水池	SUS製 GL=124m 幅7.00m 長14.00m 高2.50m 有効容量200m ³
③ 谷津ポンプ所 岩国市玖珂町谷津上679-7 108.89m ² 谷津配水池 岩国市玖珂町谷津上675-4 749m ² ポンプ能力 280m ³ /日	
受水槽	SUS製 有効容量10m ³
送水ポンプ	谷津ポンプ所 多段渦巻きポンプ 7.5kW Q=0.146m ³ /分 H=72m 2台 足谷川加圧設備 多段ポンプ 1.1kW Q=0.06m ³ /分 H=53m
配水池	SUS製 GL=135m 幅4.00m 長10.00m 高3.00m 有効容量100m ³
④ 有延ポンプ所 岩国市玖珂町有延5652 2,545m ² ※高森南浄水場から受水	
受水槽	SUS製 幅6.00m 長8.00m 高3.00m 容量100m ³
送水ポンプ	多段渦巻きポンプ 30kW Q=1.39m ³ /分 H=74m 2台

(4) 周東地区

① 高森南浄水場	岩国市周東町上久原488-1	931m ²
高森南配水池	岩国市周東町上久原13	4,974m ²
計画取水量	2,595m ³ /日 (地下水)	
計画浄水量	2,995m ³ /日	
取水井	RC造 深井戸 深25.00m φ0.30m 1本、φ0.20m 2本 RC造 浅井戸 深15.00m φ1.00m 1本	
取水ポンプ	水中ポンプ 7.5kW φ100 Q=0.81m ³ /分 H=30m 3台 7.5kW φ100 Q=0.69m ³ /分 H=25m 2台	
発電設備	ディーゼルエンジン 220V 45kVA、220V 95kVA 発電機 (配水池) 100V 5.0kVA	
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 25mL/分 4台、6mL/分 2台 薬注タンク 容量0.2m ³ ×1基 0.12m ³ ×2基	
浄水池	RC造 幅4.00m 長2.50m 高3.00m 池数2 容量50m ³ SUS製 幅2.50m 長4.50m 高2.50m 池数2 容量42m ³	
送水ポンプ	多段渦巻ポンプ (フライホイール付) 30kw φ100 Q=0.81m ³ /分 H=95m 2台 30kw φ100 Q=0.69m ³ /分 H=95m 2台	
配水池	第1 PC造 容量326m ³ 第2 RC造 容量336m ³ 第3 SUS製 容量528m ³ GL=111m	

(5) 美和地区

① 美和西部浄水場 岩国市美和町生見606 1,286m ² 金山ポンプ所 岩国市美和町生見2749-2 16m ² 陽の出ポンプ所 岩国市美和町生見2441-68 171m ² 柿ノ木原ポンプ所 岩国市美和町下畑2581-4 30m ² 中村加圧設備 岩国市美和町生見2291-1 0.6m ² 生見配水池 岩国市美和町生見2075-2 709m ² 長野配水池 岩国市美和町生見2313-2 501m ² 金山配水池 岩国市美和町生見3069 786m ² 陽の出配水池 岩国市美和町生見2440-2 657m ² 柿ノ木原配水池 岩国市美和町下畑2305-3 101m ² 計画取水量 976m ³ /日 (生見川 表流水 水利権 1,040m ³ /日) 計画浄水量 1,100m ³ /日	
取水口	RC造
着水井	RC造 幅3.00m 長8.50m 高2.00m
ろ過ポンプ	片吸込渦巻ポンプ 5.5kW φ80 Q=1.5m ³ /分 H=16m 2台
ろ過設備	ろ過機 直径2.50m 高5.00m 処理能力340m ³ /日 2基 緩速ろ過池 RC造 処理能力340m ³ /日 3池 360m ³ /日 1池
滅菌設備	西部浄水場 次亜塩素素注入ポンプ 30mL/分 4台 薬注タンク 200L 1台 金山配水池 次亜塩素素注入ポンプ 30mL/分 2台 薬注タンク 50L 1台
浄水池	RC造 幅6.40m 長3.30m 高1.40m 容量29m ³ RC造 幅5.40m 長2.00m 高1.40m 容量15m ³
受水槽	陽の出ポンプ所 容量10m ³
送水ポンプ	西部浄水場 多段渦巻きポンプ 生見系 18.5kW φ80 Q=0.71m ³ /分 H=90m 2台 長野系 5.5kW φ50 Q=0.17m ³ /分 H=100m 2台 金山ポンプ所 ブースターポンプ 1.5kW Q=0.05m ³ /分 H=100m 2台 陽の出ポンプ所 多段渦巻きポンプ 3.7kW Q=0.28m ³ /分 H=34m 2台 柿ノ木原ポンプ所 ユニットポンプ 1.1kW Q=0.06m ³ /分 H=53m 2台 中村加圧設備 ユニットポンプ 3.7kw Q=0.25m ³ /分 H=51m 2台
配水池	生見配水池 RC造 1号 幅10.00m 長8.40m 高3.00m 容量250m ³ 2号 幅9.10m 長9.10m 高3.00m 容量250m ³ 長野配水池 RC造 幅6.70m 長4.50m 高3.00m 容量90m ³ 金山配水池 SUS造 ※緊急遮断弁有 幅4.50m 長6.00m 高3.00m 容量78.4m ³ 陽の出配水池 RC造 幅6.30m 長9.00m 高3.00m 容量170m ³ 柿ノ木原配水池 FRP製 幅4.00m 長3.00m 高1.65m 容量20m ³

② 美和東部浄水場 岩国市美和町大根川122-1 405m ² 坂上ポンプ所 岩国市美和町渋前658-5 (県道敷) 11.4m ² (ポンプ所) 畑加圧設備 岩国市美和町長谷 9.6m ² 佐坂配水池 岩国市美和町佐坂46 1,192m ² 長谷配水池 岩国市美和町日宛729-2 327m ² 滑配水池 岩国市美和町滑3-2 318m ² 坂上配水池 岩国市美和町渋前694-2 244m ² 計画取水量 652m ³ /日 (長谷川 表流水 水利権 1,250m ³ /日) 計画浄水量 1,200m ³ /日	
取水塔	RC造 幅2.00m 長3.00m 高19.00m
取水ポンプ	水中ポンプ 22kW φ80 Q=0.96m ³ /分 H=80m 2台
原水ポンプ	水中ポンプ 3.7kW φ65 Q=0.6m ³ /分 H=15m 3台
膜ろ過原水ポンプ	渦巻きポンプ 3.7kW φ50 Q=0.4m ³ /分 H=25m 3台
ろ過設備	ろ過機 直径1.8m 高2.00m 処理能力817m ³ /日 2基 膜ろ過機 (MF膜) 処理能力430m ³ /日 3ユニット
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 2台 薬注タンク 容量0.2m ³
浄水池	SUS製 幅3.50m 長7.00m 高2.00m 容量50m ³
受水槽	坂上ポンプ所 RC造 容量11.3m ³
送水ポンプ	東部浄水場 多段渦巻きポンプ 37kW φ80 Q=0.875m ³ /分 H=128m 2台 坂上ポンプ所 多段渦巻きポンプ 2.2kW φ32 Q=0.1m ³ /分 H=40m 2台 畑加圧設備 プースターポンプ 2.2kW φ50 Q=0.067m ³ /分 H=75m 2台
配水池	佐坂配水池 PC造 ※緊急遮断弁有 直径14.00m 高5.00m 容量650m ³ 長谷配水池 RC造 幅7.00m 長4.50m 高3.00m 容量94.5m ³ 滑配水池 RC造 幅9.00m 長6.80m 高3.00m 容量183.6m ³ 坂上配水池 RC造 幅4.50m 長7.50m 高2.85m 容量96m ³
③ 秋掛浄水場 岩国市美和町秋掛179-5 315m ² 秋掛配水池 岩国市美和町秋掛227-2 153m ² 計画取水量 52m ³ /日 計画浄水量 54m ³ /日	
取水口	RC造
取水ポンプ	水中ポンプ 0.4kW φ50 Q=0.042m ³ /分 H=10m 2台
ろ過設備	小型浄水装置 幅1.774m 長3.066m 高2.00m 50m ³ /日 凝集剤PAC 22.8mL/分 2台
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 2台 薬注タンク 容量100L
浄水池	RC造 幅2.80m 長3.00m 高1.20m 容量10m ³
送水ポンプ	多段渦巻きポンプ 2.2kW φ50 Q=0.195m ³ /分 H=6.0m 2台
配水池	RC造 幅6.10m 長5.95m 高1.50m 容量54m ³

(6) 本郷地区

① 本郷浄水場 岩国市本郷町2723-2 114.7m ² 本郷配水池 岩国市本郷町1580-2 大迫加圧設備 岩国市本郷町 計画取水量 205m ³ /日 (地下水) 計画浄水量 230m ³ /日	
取水井	第1 (深井戸) φ150 深100m 第2 (深井戸) φ150 深204m 第3 (深井戸) φ100 深82.8m 第4 (深井戸) φ100 深55m
取水ポンプ	第1 水中ポンプ 2.2kW φ32 Q=0.07m ³ /分 H=60m 第2 水中ポンプ 5.5kW φ50 Q=0.152m ³ /分 H=70m 第3 水中ポンプ 0.75kW φ25 Q=0.03m ³ /分 H=35m 第4 水中ポンプ 1.1kW φ25 Q=0.04m ³ /分 H=73m
浄水池	RC造 幅2.60m 長2.60m 高2.00m 容量13.52m ³
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 30mL/分 2台 薬注タンク 50L
送水ポンプ	本郷浄水場 5.5kW φ50 Q=0.222m ³ /分 H=65m 2台 大迫加圧設備 2.2kW φ50 Q=0.102m ³ /分 H=55m 2台
配水池	SUS造 幅5.00m 長7.50m 高4.00m ※緊急遮断弁有 GL=298.5m 容量142.5m ³

② 宇塚浄水場 岩国市本郷町宇塚512-3 504m ² 宇塚高区配水池 岩国市本郷町宇塚706-3 269m ² 計画取水量 39m ³ /日 計画浄水量 67m ³ /日	
取水口	RC造 幅1.60m 長3.475m 高4.05m
取水ポンプ	0.4kW φ32 Q=0.047m ³ /分 H=13m 2台
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 3.9mL/分 2台 薬注タンク50L
ろ過設備	急速ろ過機 (圧力式) SUS製 直径0.8m 高さ2m 2基 処理能力67.3m ³ /日 凝集剤PAC 22.8mL/分 2台 薬液タンク 50L
浄水池	SUS製 幅3.0m 長2.0m 高3.0m 池数2 GL=279m 容量36m ³ ※浄水池兼低区配水池
送水ポンプ	1.5kW φ25 Q=0.021m ³ /分 H=80m 2台
配水池	高区配水池 SUS製 幅3.5m 長2.0m 高2.5m 池数2 GL=352.5m 容量35m ³

③ 波野原浄水場	岩国市本郷町643-2 976m ²
波野原配水池	岩国市本郷町114-1 730m ²
計画取水量	35m ³ /日 (小屋ヶ迫浴 表流水)
計画浄水量	113m ³ /日
取水口	RC造 幅1.00m 長9.00m 高3.10m
取水ポンプ	水中ポンプ 0.25kW φ25 Q=0.035m ³ /分 H=12m 2台
ろ過設備	急速ろ過機 鋼板製 直径0.8m 高4.6m 処理能力50.49m ³ /日 2基 凝集剤 PAC 3.9mL/分 2台
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 16mL/分 2台 薬注タンク200L
浄水池	RC造 幅1.40m 長1.25m 高1.80m 池数1 容量3.15m ³
送水ポンプ	1.1kW φ32 Q=0.032m ³ /分 H=55m 2台
配水池	RC造 幅4.60m 長4.50m 高3.00m GL=224.5m 容量62.1m ³

④ 波野中浄水場	岩国市本郷町波野1228 848m ²
波野中配水池	岩国市本郷町波野580-1 496m ²
計画取水量	48m ³ /日 (小杉川 表流水)
計画浄水量	89m ³ /日
取水口	取水堰 RC造 幅1.00m 長1.75m 高3.20m
取水ポンプ	水中ポンプ 1.5kW φ32 Q=0.068m ³ /分 H=20m 2台
ろ過設備	急速ろ過機 (除マンガン設備) 直径1.10m 高4.50m 処理能力97.52m ³ /日 凝集剤 PAC 22.8mL/分 2台
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 2台 薬注タンク50L
浄水池	RC造 幅1.50m 長1.50m 高2.50m 容量5.62m ³
送水ポンプ	2.2kW φ40 Q=0.062m ³ /分 H=65m 2台
配水池	RC造 幅4.60m 長4.60m 高3.00m GL=209.1m 容量63.5m ³

(7) 美川地区

① 河山浄水場 岩国市美川町小川322-2 4,038m ² 河山配水池 岩国市美川町小川322-2 平石配水池 岩国市美川町小川2196-1 高ヶ原ポンプ所 岩国市美川町四馬神2198-1 高ヶ原配水池 岩国市美川町四馬神151-1 計画取水量 260m ³ /日 (倉谷川 表流水) 計画浄水量 275m ³ /日	
取水口	取水堰 RC造 幅2.90m 高0.90m 砂防堰 RC造 幅0.70m 長3.20m 高3.70m
ろ過設備	ろ過機 鋼板製 直径2.00m 高5.00m 処理能力250m ³ /日 緩速ろ過池 RC造 19.2m ² ×4池 処理能力250m ³ /日
浄水池	RC造 幅3.50m 長4.55m 高2.90m 容量38.9m ³
滅菌設備	河山浄水場 次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 薬注タンク 100L 平石配水池 次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 薬注タンク 100L 高ヶ原ポンプ所 次亜塩素素注入ポンプ 30.0mL/分 薬注タンク 30L
送水ポンプ	河山浄水場 5.5kW φ50 Q=0.40m ³ /分 H=34m 2台 高ヶ原ポンプ所 3.7kW φ40 Q=0.08m ³ /分 H=70m 2台
配水池	河山配水池 RC造 幅5.50m 長4.00m 高2.90m GL=145.9m 容量60.0m ³ 平石配水池 RC造 幅3.50m 長5.05m 高3.00m GL=110.9m 容量53.0m ³ 高ヶ原配水池 FRP製 幅3.50m 長3.00m 高1.70m GL=123.5m 容量18.0m ³
② 南桑浄水場 岩国市美川町南桑3571-1 1,022m ² 計画取水量 147m ³ /日 (井田川 表流水) 計画浄水量 175m ³ /日	
取水口	取水枡 RC造 幅1.50m 長1.30m 高1.75m
取水ポンプ	水中ポンプ 2.2kW φ80 Q=0.14m ³ /分 H=12.4m 2台
ろ過設備	ろ過機 鋼板製 直径1.20m 高さ5.40m 処理能力91.5m ³ /日 鋼板製 直径1.30m 高さ4.70m 処理能力120.0m ³ /日 緩速ろ過池 RC造 12.6m ² ×4池 処理能力175m ³ /日
ろ過ポンプ	渦巻ポンプ 0.75kW φ40 Q=0.17m ³ /分 H=12m 2台
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 薬注タンク 100L
配水池(浄水池)	RC造 幅4.00m 長5.75m 高3.00m GL=104.1m 容量69m ³

(8) 錦地区

① 広瀬浄水場	岩国市錦町広瀬5702-1 5498.53m ² 広瀬配水池 岩国市錦町広瀬5702-1 広東追塩設備 岩国市錦町中ノ瀬169-3 計画取水量 1,018m ³ /日 (木谷川 表流水) 計画浄水量 1,018m ³ /日
取水設備	取水井 RC造 2.60m×1.60m×2.80m 沈砂池 SUS鋼板 2.00m×8.00m×2.50m
取水ポンプ	水中ポンプ 7.5kW φ80 Q=0.71m ³ /分 H=26m 2台
ろ過設備	急速ろ過機 鋼板製 直径2.70m 高さ6.10m 凝集剤 PAC 39.6mL/分 2台 緩速ろ過池 RC造 7.9m×13.3m 3池
ろ過ポンプ	渦巻ポンプ 5.5kW φ80 Q=0.64m ³ /分 H=20m 2台
浄水池	RC造 容量32.0m ³
滅菌設備	広瀬浄水場 次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 1台 30.0mL/分 1台 薬注タンク 200L 広東追塩設備 次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 2台 薬液タンク 100L×2
送水ポンプ	7.5kW Q=0.64m ³ /分 H=28m 2台
配水池	1号 RC造 V=500m ³ 2号 RC造 V=300m ³ ※緊急遮断弁有 GL=158.0m 合計容量800m ³

② 宇佐郷浄水場	岩国市錦町宇佐郷848-6 274m ² 宇佐郷配水池 岩国市錦町宇佐郷1264 計画取水量 80m ³ /日 (深谷川 表流水) 計画浄水量 73m ³ /日
取水口	RC造1.80m×5.40m×5.43m
ろ過設備	急速ろ過機 鋼板製 直径6.00m 高さ4.50m 2基 凝集剤 PAC 22.8mL/分 2台 緩速ろ過池 RC造 A=12.5m ² 2池
浄水池	RC造 容量3.4m ³
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 薬注タンク 50L×2
送水ポンプ	3.7kW Q=0.05m ³ /分 H=60m 2台
配水池	RC造 V=85.8m ³ GL=288.0m

③ 向峠浄水場	岩国市錦町宇佐郷474 704m ² 向峠配水池 岩国市錦町宇佐郷1686 計画取水量 95m ³ /日 (深谷川 表流水) 計画浄水量 94m ³ /日
取水口	集水榭 RC造 0.60m×1.00m×0.70m
沈殿池	沈砂池 RC造 1.00m×4.00m A=4.0m ² 沈殿池 RC造 3.00m×6.70m A=20.1m ²
緩速ろ過池	RC造 4.00m×6.30m A=50.4m ²
浄水池	RC造 容量7.15m ³
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8mL/分 薬注タンク 50L
送水ポンプ	2.2kW Q=0.10m ³ /分 H=35m 2台
配水池	RC造 V=96.3m ³ GL=441.8m

5 配水管

(1) 年度別布設延長表

※令和5年度より小数点第二位まで記載

管 種	口径(mm)	R 2 年度末	R 3 年度末	R 4 年度末	R 5	
					年度末	増 減
鑄 鉄 管	700	755.0	755.0	755.0	755.00	0.0
	600	3,521.0	3,521.0	3,521.0	3,521.00	0.0
	500	1,472.0	1,472.0	1,472.0	1,524.20	52.2
	450	8,322.0	8,344.0	8,344.0	9,117.70	773.7
	400	4,504.0	4,504.0	4,504.0	4,504.00	0.0
	350	10,146.0	5,560.0	5,636.1	5,575.10	△ 61.0
	300	15,913.0	11,812.0	11,812.0	12,027.50	215.5
	250	23,637.9	23,741.9	23,741.9	23,741.81	△ 0.1
	200	35,795.5	36,284.5	36,270.3	36,501.61	231.3
	150	71,475.4	73,979.4	74,451.1	75,945.05	1,494.0
	100	99,886.2	100,165.0	101,252.1	101,686.27	434.2
	75	70,618.0	71,084.8	71,617.4	72,217.28	599.9
	50以下	15.1	0.0	0.0	0.00	0.0
	小 計		346,061.1	341,223.5	343,376.9	347,116.52
鋼 管	450	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0
	400	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0
	350	393.0	393.0	393.0	393.00	0.0
	300	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0
	250	267.9	267.9	267.9	267.90	0.0
	200	175.0	175.0	175.0	175.00	0.0
	150	927.0	927.0	0.0	0.00	0.0
	100	75.9	75.9	75.9	75.90	0.0
	75	390.0	390.0	369.4	369.40	0.0
	50以下	1,196.5	1,189.5	1,189.5	1,189.50	0.0
小 計		3,425.3	3,418.3	2,470.7	2,470.70	0.0
石 綿 管	小 計	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0

口 径	延 長	割 合
φ700	755.00m	0.1%
φ600	3,521.00m	0.4%
φ500	1,524.20m	0.2%
φ450	9,350.70m	1.1%
φ400	4,561.00m	0.6%
φ350	5,968.10m	0.7%
φ300	13,618.30m	1.6%
φ250	24,467.24m	2.9%
φ200	40,987.04m	4.8%
φ150	92,768.40m	10.9%
φ100	204,847.06m	24.1%
φ75	208,751.31m	24.5%
φ50以下	239,452.39m	28.1%
合 計	850,571.74m	100.0%

管種	口径(mm)	R 2 年度末	R 3 年度末	R 4 年度末	R 5	
					年度末	増減
ライニング管	450	233.0	233.0	233.0	233.00	0.0
	400	57.0	57.0	57.0	57.00	0.0
	350	16.0	0.0	0.0	0.00	0.0
	300	339.0	276.0	276.0	275.98	0.0
	250	374.5	374.5	374.5	374.53	0.0
	200	329.2	329.2	329.2	329.20	0.0
	150	416.6	427.6	427.6	427.57	0.0
	100	1,345.8	1,350.8	1,355.8	1,355.80	0.0
	75	2,103.8	2,111.8	2,111.8	2,111.83	0.0
	50以下	8,080.6	8,162.6	8,115.1	8,120.18	5.1
	小計	13,295.5	13,322.5	13,280.0	13,285.09	5.1
ビニール管	250	83.0	83.0	83.0	83.00	0.0
	200	1,581.5	1,581.5	1,581.5	1,581.45	0.0
	150	14,712.7	14,940.7	14,940.7	14,858.60	△ 82.1
	100	97,151.9	97,117.9	97,060.9	96,655.60	△ 405.3
	75	130,968.9	130,804.8	130,624.9	129,931.22	△ 693.7
	50	147,709.1	147,610.0	147,551.5	146,950.05	△ 601.5
	40以下	53,524.1	53,468.1	53,468.1	53,309.52	△ 158.6
	小計	445,731.2	445,606.0	445,310.6	443,369.44	△ 1,941.1
ポリエチレン管	300	1,314.8	1,314.8	1,314.8	1,314.82	0.0
	200	2,399.8	2,399.8	2,399.8	2,399.78	0.0
	150	1,135.5	1,260.5	1,256.6	1,537.18	280.6
	100	5,072.2	5,072.2	5,072.2	5,073.49	1.3
	75	4,068.7	4,098.7	4,121.6	4,121.58	0.0
	50	23,559.4	23,681.4	23,936.8	24,422.33	485.5
	40以下	5,412.8	5,412.8	5,412.8	5,460.81	48.0
	小計	42,963.2	43,240.2	43,514.6	44,329.99	815.4
合計		851,476.3	846,810.5	847,952.8	850,571.74	2,619.0

<管種別延長>

管種	延長	割合
鑄鉄	347,116.52m	40.8%
鋼	2,470.70m	0.3%
ライニング	13,285.09m	1.6%
ビニール	443,369.44m	52.1%
ポリエチレン	44,329.99m	5.2%
合計	850,571.74m	100.0%

6 施設写真

(1) 錦見浄水場

全景

運転管理室

原水ポンプ室

急速ろ過池

(2) 牛野谷加圧施設

牛野谷送水ポンプ所

牛野谷配水池

(3) 愛宕加压設備

愛宕加压設備

加压ポンプ

(4) 平田加压施設

平田ポンプ所

平田配水池

(5) 通津加压施設

通津ポンプ所

通津配水池

(6) 高台団地施設

尾津一の谷団地ポンプ所

山手ブロック配水池

(7) 由宇給水施設

黒磯ポンプ所

黒磯配水池

由宇統合配水池

(8) 玖珂地区施設

瀬田水源地

瀬田配水池

(9) 統合簡易水道施設

高森南浄水場

高森南配水池

美和東部浄水場

美和東部浄水場膜ろ過機

(10) 水管橋・橋梁添加配水管

愛宕橋水管橋

新寿橋添架配水管

(Ⅲ) 業 務

1	給水普及状況	・・・	67
2	電気使用量	・・・	68
3	配水量	・・・	70
4	給水状況	・・・	73
5	メーター設置状況	・・・	73
6	給水収益	・・・	74
7	水道料金早見表	・・・	76
8	加入金	・・・	76
9	職員構成	・・・	77
10	建設改良工事等	・・・	78

1 給水普及状況

(1) 年度別給水普及状況

	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 4 年度比較	
					増減	比率
行政区域内世帯数 (A)	67,335	66,969	66,916	66,671	△ 245	99.6%
行政区域内人口 (a)	135,338	133,287	131,667	129,748	△ 1,919	98.5%
給水区域内世帯数 (B)	59,724	59,476	59,540	59,367	△ 173	99.7%
給水区域内人口 (b)	120,857	119,132	117,871	116,286	△ 1,585	98.7%
現在給水世帯数 (C)	55,400	55,273	55,390	55,127	△ 263	99.5%
現在給水人口 (c)	112,173	110,733	109,770	108,119	△ 1,651	98.5%
対行政区域内 世帯数普及率% (C/A)	82.28	82.54	82.78	82.69	△ 0.09	99.9%
対行政区域内 人口普及率% (c/a)	82.88	83.08	83.37	83.33	△ 0.04	100.0%
対給水区域内 世帯数普及率% (C/B)	92.76	92.93	93.03	92.86	△ 0.17	99.8%
対給水区域内 人口普及率% (c/b)	92.81	92.95	93.13	92.98	△ 0.15	99.8%
給水戸数 (調定戸数)	58,903	59,013	59,201	59,048	△ 153	99.7%

※和木町の数値を含む

(参考 和木町)

	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 4 年度比較	
					増減	比率
和木町給水区域内世帯数	1,869	1,860	1,846	1,881	35	101.9%
和木町給水区域内人口	4,257	4,206	4,124	4,120	△ 4	99.9%
和木町給水世帯数	1,869	1,860	1,846	1,881	35	101.9%
和木町給水人口	4,257	4,206	4,124	4,120	△ 4	99.9%

2 電気使用量

(1) 月別電気使用量（主要施設のみ）

（単位：kWh）

月	錦見浄水場	牛野谷送水ポンプ所 （錦見浄水場系）	平田ポンプ所 （錦見浄水場系）
4	279,156	39,611	22,217
5	266,310	38,767	21,588
6	277,978	39,727	22,150
7	275,165	38,972	22,114
8	261,360	41,348	23,062
9	266,431	41,161	22,690
10	249,849	37,628	21,900
11	283,540	38,551	22,452
12	277,792	40,169	21,655
1	295,220	44,364	22,608
2	296,040	44,091	22,512
3	276,313	39,700	20,978
計	3,305,154	484,089	265,926
平均	275,429	40,341	22,160

月	瀬田水源地	黒磯ポンプ所	美和東部浄水場
4	25,735	42,630	13,548
5	25,505	41,328	12,202
6	26,073	42,690	12,038
7	25,799	41,755	11,184
8	27,861	45,629	11,916
9	29,872	46,783	12,821
10	27,277	42,706	12,350
11	28,890	43,506	12,967
12	27,293	42,647	13,478
1	30,481	44,940	15,558
2	31,246	45,152	16,321
3	28,273	41,726	12,516
計	334,305	521,492	156,899
平均	27,859	43,458	13,075

月	広瀬浄水場	その他	合計
4	6,010	168,831	597,738
5	4,787	147,393	557,880
6	5,384	156,049	582,089
7	5,581	158,022	578,592
8	5,391	188,089	604,656
9	6,364	197,756	623,878
10	5,658	184,895	582,263
11	5,390	158,015	593,311
12	5,382	158,441	586,857
1	6,786	178,395	638,352
2	5,702	157,979	619,043
3	5,686	160,443	585,635
計	68,121	2,014,308	7,150,294
平均	5,677	167,859	595,858

(2) 年度別電気使用量（全水道施設合計）

	R 2 年 度	R 3 年 度	R 4 年 度	R 5 年 度	R 4 年 度 比 較	
					増 減	比 率
4月	677,182	625,537	610,476	597,738	△ 12,738	97.9%
5月	653,464	599,500	585,448	557,880	△ 27,568	95.3%
6月	665,290	611,450	607,451	582,089	△ 25,362	95.8%
7月	657,143	627,219	620,777	578,592	△ 42,185	93.2%
8月	678,597	622,848	637,548	604,656	△ 32,892	94.8%
9月	720,508	595,855	627,093	623,878	△ 3,215	99.5%
10月	661,610	608,407	591,145	582,263	△ 8,882	98.5%
11月	681,373	629,485	593,278	593,311	33	100.0%
12月	615,084	597,192	581,403	586,857	5,454	100.9%
1月	669,527	643,101	632,740	638,352	5,612	100.9%
2月	665,751	615,662	614,735	619,043	4,308	100.7%
3月	584,106	567,320	550,754	585,635	34,881	106.3%
計	7,929,635	7,343,576	7,252,848	7,150,294	△ 102,554	98.6%
平 均	660,803	611,965	604,404	595,858	△ 8,546	98.6%

3 配水量

(1) 月別配水量

月	総配水量 (m ³)	1日最大 (m ³)	1日最小 (m ³)	1日平均 (m ³)	1人1日平均 (L)
4月	1,186,731	41,394	36,094	39,558	366
5月	1,232,509	41,608	35,584	39,758	368
6月	1,195,715	41,957	37,131	39,857	369
7月	1,260,001	43,014	36,969	40,645	376
8月	1,271,726	43,259	36,750	41,023	379
9月	1,198,390	41,886	38,255	39,946	369
10月	1,247,094	41,822	36,250	40,229	372
11月	1,215,366	42,485	37,938	40,512	375
12月	1,285,096	45,754	38,476	41,455	383
1月	1,280,105	44,433	38,536	41,294	382
2月	1,189,137	42,890	38,634	41,005	379
3月	1,243,080	41,999	37,171	40,099	371
計	14,804,950	-	-	-	-
平均	1,233,746	-	-	40,451	374

※ 1日最大 令和5年12月20日
 1日最小 令和5年5月6日

(2) 年度別配水量

	R 2 年 度	R 3 年 度	R 4 年 度	R 5 年 度	R 4 年 度 比 較	
					増 減	比 率
4月	1,270,407	1,255,538	1,225,820	1,186,731	△ 39,089	96.8%
5月	1,298,755	1,289,996	1,283,234	1,232,509	△ 50,725	96.0%
6月	1,276,884	1,281,604	1,271,866	1,195,715	△ 76,151	94.0%
7月	1,306,805	1,320,765	1,305,966	1,260,001	△ 45,965	96.5%
8月	1,405,968	1,305,524	1,290,988	1,271,726	△ 19,262	98.5%
9月	1,285,640	1,255,366	1,221,328	1,198,390	△ 22,938	98.1%
10月	1,336,977	1,319,240	1,269,465	1,247,094	△ 22,371	98.2%
11月	1,297,767	1,263,024	1,222,400	1,215,366	△ 7,034	99.4%
12月	1,345,397	1,317,763	1,298,420	1,285,096	△ 13,324	99.0%
1月	1,412,801	1,302,295	1,312,374	1,280,105	△ 32,269	97.5%
2月	1,208,670	1,167,914	1,151,860	1,189,137	37,277	103.2%
3月	1,299,515	1,265,274	1,234,400	1,243,080	8,680	100.7%
計	15,745,586	15,344,303	15,088,121	14,804,950	△ 283,171	98.1%
平 均	1,312,132	1,278,692	1,257,343	1,233,746	△ 23,597	98.1%

(3) 配水量分析

(単位：m³)

4 給水状況

(1) 年度別・用途別給水量

(単位：m³)

用途	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R4年度比較
一般用	14,141,643 (99.87%)	13,783,277 (99.85%)	13,504,231 (99.88%)	13,218,213 (99.86%)	△ 286,018 -
公衆浴場用	4,166 (0.03%)	2,753 (0.02%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 -
臨時用	14,731 (0.10%)	17,878 (0.13%)	15,803 (0.12%)	18,122 (0.14%)	2,319 -
計	14,160,540 (100.0%)	13,803,908 (100.0%)	13,520,034 (100.0%)	13,236,335 (100.0%)	△ 283,699 -
有収水量率	89.9%	90.0%	89.6%	89.4%	-0.2%
有効水量率	90.4%	90.2%	89.9%	89.6%	-0.3%

5 メーター設置状況

(1) 年度別・口径別メーター設置数

(単位：個)

口径	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R4年度比較
13mm	26,548 (44.66%)	26,140 (44.01%)	25,847 (43.48%)	25,714 (43.13%)	△ 133 -
20mm	30,325 (51.01%)	30,692 (51.68%)	31,047 (52.23%)	31,350 (52.59%)	303 -
25mm	1,556 (2.61%)	1,545 (2.60%)	1,529 (2.57%)	1,538 (2.57%)	9 -
30mm	288 (0.48%)	283 (0.47%)	287 (0.48%)	283 (0.47%)	△ 4 -
40mm	417 (0.70%)	415 (0.69%)	416 (0.70%)	418 (0.70%)	2 -
50mm	223 (0.37%)	226 (0.38%)	224 (0.37%)	223 (0.37%)	△ 1 -
75mm	65 (0.11%)	65 (0.11%)	64 (0.11%)	63 (0.11%)	△ 1 -
100mm	13 (0.02%)	13 (0.02%)	13 (0.02%)	13 (0.02%)	0 -
150mm	6 (0.01%)	6 (0.01%)	6 (0.01%)	6 (0.01%)	0 -
200mm	2 (0.01%)	2 (0.01%)	2 (0.01%)	2 (0.01%)	0 -
250mm	1 (0.01%)	1 (0.01%)	1 (0.01%)	1 (0.01%)	0 -
300mm	1 (0.01%)	1 (0.01%)	1 (0.01%)	1 (0.01%)	0 -
計	59,445 (100.00%)	59,389 (100.00%)	59,437 (100.00%)	59,612 (100.00%)	175 -

6 給水収益

(1) 月別収納状況

月	随 時	口 座 制	納 付 制	和 木 町	合 計
3・4	659件 565,116円	18,610件 88,549,961円	5,711件 55,258,464円	1,979件 8,450,595円	26,959件 152,824,136円
4・5	682件 557,295円	22,720件 91,447,885円	6,021件 46,518,391円		29,423件 138,523,571円
5・6	490件 333,502円	18,667件 89,867,427円	5,652件 56,552,301円	1,991件 8,744,023円	26,800件 155,497,253円
6・7	509件 791,862円	22,769件 115,330,006円	5,956件 64,593,043円		29,234件 180,714,911円
7・8	502件 1,450,270円	18,667件 114,942,738円	5,694件 77,423,980円	1,986件 11,302,423円	26,849件 205,119,411円
8・9	477件 870,851円	22,778件 120,253,778円	5,946件 68,394,979円		29,201件 189,519,608円
9・10	556件 658,574円	18,664件 115,752,601円	5,683件 76,530,341円	1,980件 11,493,625円	26,883件 204,435,141円
10・11	461件 663,678円	22,711件 116,812,687円	6,017件 56,744,973円		29,189件 174,221,338円
11・12	484件 523,050円	18,621件 117,044,057円	5,710件 79,990,337円	1,972件 11,407,143円	26,787件 208,964,587円
12・1	467件 502,287円	22,657件 115,614,025円	6,003件 61,374,837円		29,127件 177,491,149円
1・2	442件 908,885円	18,614件 118,118,009円	5,729件 89,884,569円	1,981件 12,268,256円	26,766件 221,179,719円
2・3	660件 912,340円	22,606件 110,314,610円	5,972件 60,715,347円		29,238件 171,942,297円
計	6,389件 8,737,710円	248,084件 1,314,047,784円	70,094件 793,981,562円	11,889件 63,666,065円	336,456件 2,180,433,121円

年度内収納	不納欠損	年度末残高	収納率
26,925件 152,779,131円		34件 45,005円	99.87% 99.97%
29,387件 138,471,228円		36件 52,343円	99.88% 99.96%
26,768件 155,445,081円		32件 52,172円	99.88% 99.97%
29,198件 180,656,666円		36件 58,245円	99.88% 99.97%
26,812件 205,029,794円		37件 89,617円	99.86% 99.96%
29,158件 189,423,413円		43件 96,195円	99.85% 99.95%
26,838件 204,298,378円		45件 136,763円	99.83% 99.93%
29,136件 174,030,407円		53件 190,931円	99.82% 99.89%
26,556件 207,168,397円		231件 1,796,190円	99.14% 99.14%
28,370件 174,085,549円		757件 3,405,600円	97.40% 98.08%
21,371件 174,003,043円		5,395件 47,176,676円	79.84% 78.67%
227件 340,043円		29,011件 171,602,254円	0.78% 0.20%
300,746件 1,955,731,130円	0件 0円	35,710件 224,701,991円	89.39% 89.69%

7 水道料金早見表（2ヶ月分）令和5年7月1日以降

(1) メーター口径13mm ※金額は税込み

(単位：円)

水量	0m ³	1m ³	2m ³	3m ³	4m ³	5m ³	6m ³	7m ³	8m ³	9m ³
0m ³	1,232	1,287	1,342	1,397	1,452	1,507	1,562	1,617	1,672	1,727
10m ³	1,782	1,837	1,892	1,947	2,002	2,057	2,112	2,167	2,222	2,277
20m ³	2,332	2,431	2,530	2,629	2,728	2,827	2,926	3,025	3,124	3,223
30m ³	3,322	3,421	3,520	3,619	3,718	3,817	3,916	4,015	4,114	4,213
40m ³	4,312	4,433	4,554	4,675	4,796	4,917	5,038	5,159	5,280	5,401
50m ³	5,522	5,643	5,764	5,885	6,006	6,127	6,248	6,369	6,490	6,611
60m ³	6,732	6,897	7,062	7,227	7,392	7,557	7,722	7,887	8,052	8,217
70m ³	8,382	8,547	8,712	8,877	9,042	9,207	9,372	9,537	9,702	9,867
80m ³	10,032	10,197	10,362	10,527	10,692	10,857	11,022	11,187	11,352	11,517
90m ³	11,682	11,847	12,012	12,177	12,342	12,507	12,672	12,837	13,002	13,167
100m ³	13,332	13,552	13,772	13,992	14,212	14,432	14,652	14,872	15,092	15,312

(2) メーター口径20mm ※金額は税込み

(単位：円)

水量	0m ³	1m ³	2m ³	3m ³	4m ³	5m ³	6m ³	7m ³	8m ³	9m ³
0m ³	1,540	1,595	1,650	1,705	1,760	1,815	1,870	1,925	1,980	2,035
10m ³	2,090	2,145	2,200	2,255	2,310	2,365	2,420	2,475	2,530	2,585
20m ³	2,640	2,739	2,838	2,937	3,036	3,135	3,234	3,333	3,432	3,531
30m ³	3,630	3,729	3,828	3,927	4,026	4,125	4,224	4,323	4,422	4,521
40m ³	4,620	4,741	4,862	4,983	5,104	5,225	5,346	5,467	5,588	5,709
50m ³	5,830	5,951	6,072	6,193	6,314	6,435	6,556	6,677	6,798	6,919
60m ³	7,040	7,205	7,370	7,535	7,700	7,865	8,030	8,195	8,360	8,525
70m ³	8,690	8,855	9,020	9,185	9,350	9,515	9,680	9,845	10,010	10,175
80m ³	10,340	10,505	10,670	10,835	11,000	11,165	11,330	11,495	11,660	11,825
90m ³	11,990	12,155	12,320	12,485	12,650	12,815	12,980	13,145	13,310	13,475
100m ³	13,640	13,860	14,080	14,300	14,520	14,740	14,960	15,180	15,400	15,620

8 加入金

給水装置を新設し、又はメーターの口径を増径する者は、メーターの口径の区分に従い、次の表に掲げる額を加入金として納入しなければならない。この場合においてメーターの口径を増径する者が納付する加入金額は、新口径に係る加入金額と旧口径に係る加入金額との差額とする。

メーター口径	加入金額
13mm	55,000円
20mm	99,000円
25mm	187,000円
30mm	308,000円
40mm	517,000円
50mm	924,000円
75mm	1,980,000円
100mm以上	管理者が別に定める額

※金額は税込み

9 職員構成

(1) 職員定数および実数

(単位：人)

	定 数	R4年度末	R5年度末	増 減
主 事	92	45	43	-2
技 師		37	38	1
主事見習		0	0	0
技師見習		0	0	0
小 計	92	82	81	-1
再任用短時間 勤務職員	0	8	11	3
パートタイム会計 年度任用職員	0	15	18	3
合 計	92	105	110	5

(2) 年齢別職員構成表

(単位：人)

年 齢	主 事	技 師	合 計
25 歳 未 満	5 (6.17%)	5 (6.17%)	10 (12.34%)
25 歳 以 上 35 歳 未 満	9 (11.11%)	5 (6.17%)	14 (17.28%)
35 歳 以 上 45 歳 未 満	10 (12.35%)	8 (9.88%)	18 (22.23%)
45 歳 以 上 55 歳 未 満	14 (17.28%)	18 (22.23%)	32 (39.51%)
55 歳 以 上	5 (6.17%)	2 (2.47%)	7 (8.64%)
計	43 (53.08%)	38 (46.92%)	81 (100.00%)
平 均 年 齢	40歳 8月	42歳 0月	41歳 3月

(3) 勤続年数別職員構成表

(単位：人)

年 数	主 事	技 師	合 計
5 年 未 満	5 (6.17%)	7 (8.64%)	12 (14.81%)
5 年 以 上 10 年 未 満	6 (7.41%)	4 (4.93%)	10 (12.34%)
10 年 以 上 15 年 未 満	5 (6.17%)	3 (3.71%)	8 (9.88%)
15 年 以 上 20 年 未 満	6 (7.41%)	3 (3.70%)	9 (11.11%)
20 年 以 上	21 (25.93%)	21 (25.93%)	42 (51.86%)
計	43 (53.09%)	38 (46.91%)	81 (100.00%)
平 均 勤 続 年 数	20年 0月	20年 1月	20年 0月

10 建設改良工事等

(1) 浄水施設整備事業

工事名	工事内容	工事費(円)	着工/完成
(予算繰越) 南桑浄水場水質計器他更新工事	水質計器設備 一式 薬注設備 一式 配水池計器 一式	18,480,000 (18,480,000)	R5.4.1 R5.6.30
広瀬浄水場取水ポンプ取替工事	取水ポンプ 一式	2,948,000	R5.8.7 R5.12.28
宇塚浄水場原水濁度計更新工事	原水濁度計 一式	3,300,000	R5.8.9 R6.3.29
(債務負担行為) 東光寺統合施設ポンプ所更新工事	送水ポンプ 一式 ポンプ制御盤 一式 水位計 一式	17,200,000 (43,120,000)	R5.9.27 R7.3.31 完成予定
(債務負担行為) 河山浄水場水質計器他更新工事	水質計器設備 一式 薬注設備 一式 配水池計器 一式	12,700,000 (31,900,000)	R5.11.15 R6.12.27 完成予定
牛野谷配水池φ400流量計更新工事	配水流量計 一式	7,458,000	R6.1.5 R6.3.28
(債務負担行為) 錦見浄水場薬品注入設備更新工事	前中次亜タンク 一式 PACタンク 一式	64,200,000 (160,600,000)	R6.3.12 R8.12.25 完成予定

(2) 水道施設耐震化事業

工事名	工事内容	工事費(円)	着工/完成
(継続費・予算繰越) 錦見取水施設耐震化取水口築造工事(樋管樋門)	本體工 一式 附帯工 一式 仮設工 一式	84,379,000 (215,479,000)	R5.4.1 R6.3.15
牛野谷ポンプ所改良工事	既設配管撤去工 一式 更新配管工 一式 ポンプ基礎防振工 一式	24,068,000	R5.5.30 R6.3.26
(債務負担行為) 千鳥ヶ丘配水池緊急遮断弁設置工事(電気設備工事)	機器費 一式 材料費 一式 複合工費 一式	9,500,000 (23,870,000)	R5.7.6 R6.9.30 完成予定
(継続費) 錦見取水施設耐震化導水管推進工事(その2)	管きょ工 一式 管内配管工 一式 防音工 一式	228,800,000 (572,000,000)	R5.9.7 R7.3.31 完成予定
(債務負担行為) 千鳥ヶ丘配水池緊急遮断弁設置工事(土木工事)	土工 一式 ピット築造工 一式 場内整備工 一式	4,400,000 (11,174,900)	R6.1.10 R6.9.30 完成予定

(3) 耐震管整備事業

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
(継続費) 錦見系管路耐震化配水管DIP-GXφ450他耐震化工事	鑄鉄管 φ450 774m バタフライ弁 φ450 2基	118,443,000 (180,543,000)	R5.4.1 R6.1.31
(継続費) 中津町配水管DIP-GXφ150他耐震化工事	鑄鉄管 φ150 1,287m 仕切弁 φ150 10基 消火栓 φ150 10基	86,395,000 (139,095,000)	R5.4.1 R6.2.26
横山二丁目配水支管PPφ40移設工事	HPPE管 φ40 48m	1,287,000	R5.5.22 R5.6.30
多田地区配水管DIP-GXφ75布設工事	鑄鉄管 φ75 26.2m	5,666,100	R5.5.26 R5.9.28
門前町四丁目配水管DIP-GXφ150他移設工事	鑄鉄管 φ150 13.9m 仕切弁 φ150 4基	5,962,000	R5.7.10 R5.9.29
中津町一丁目配水管DIP-GXφ100移設工事	鑄鉄管 φ100 29.2m	2,255,000	R5.7.28 R5.8.31
元町三丁目配水管DIP-GXφ150他耐震化工事	鑄鉄管 φ150 94m 仕切弁 φ150 3基 消火栓 φ150 1基	21,692,000	R5.8.1 R5.11.30
玖珂町バルブ取付工事	鑄鉄管 φ75 12.6m 仕切弁 φ75 7基	8,415,000	R5.8.10 R5.11.29
岩国一丁目配水管DIP-GXφ300耐震化工事	鑄鉄管 φ300 447m 仕切弁 φ300 7基 消火栓 φ300 8基	144,749,000	R5.8.18 R6.3.29
麻里布町七丁目配水管DIP-GXφ300耐震化工事(第1工区)	鑄鉄管 φ300 59m 仕切弁 φ300 3基 消火栓 φ300 1基	36,509,000	R5.8.21 R5.12.28
横山二丁目配水管DIP-GXφ100耐震化工事	鑄鉄管 φ100 76m 仕切弁 φ100 7基	13,026,200	R5.8.23 R5.11.10
海土路町二丁目配水支管HPPEφ50耐震化工事	HPPE管 φ50 113m 仕切弁 φ50 3基 消火栓 φ50 1基	12,073,600	R5.9.19 R5.12.27

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
牛野谷町一丁目配水管DIP-GX φ100耐震化工事	鑄鉄管 φ100 167m 仕切弁 φ100 4基	22,847,000	R5.9.22 R6.1.31
旭町二丁目配水管DIP-GX φ 250他移設工事	鑄鉄管 φ250 199.9m 仕切弁 φ250 7基 消火栓 φ250 4基	41,833,000	R5.9.27 R6.1.31
新港町三丁目配水管DIP-GX φ 350他耐震化工事	鑄鉄管 φ350 156m 仕切弁 φ350 1基 消火栓 φ350 1基	49,200,000 (134,277,000)	R5.10.3 R6.5.31 完成予定
岩国一丁目配水管DIP-GX φ 100耐震化工事	鑄鉄管 φ100 110m 消火栓 φ350 1基	10,571,000	R5.10.13 R5.12.21
南岩国町一丁目配水管DIP-GX φ150他耐震化工事	鑄鉄管 φ150 17m 仕切弁 φ150 1基 消火栓 φ350 1基	20,394,000	R5.10.18 R6.3.22
今津町一丁目配水管DIP-GX φ 150耐震化工事	鑄鉄管 φ150 113m 仕切弁 φ150 3基 消火栓 φ150 1基	18,141,200	R5.11.10 R6.3.8
麻里布町七丁目配水管DIP-GX φ300耐震化工事 (第2工区)	鑄鉄管 φ300 145m 仕切弁 φ300 1基	33,616,000	R5.11.27 R6.3.28
飯田町一丁目配水管DIP-GX φ 75耐震化工事	鑄鉄管 φ75 372m 仕切弁 φ75 1基 消火栓 φ75 2基	32,989,000	R5.12.13 R6.3.29
昭和町二丁目配水管DIP-GX φ 100耐震化工事	鑄鉄管 φ100 164m 仕切弁 φ100 4基 消火栓 φ100 2基	26,939,000	R5.12.15 R6.3.29
立石町一丁目配水管HPPE φ 150他布設工事	HPPE管 φ150 280.6m	44,077,000	R5.12.15 R6.3.29
通津配水支管HPPE φ50移設工 事	HPPE管 φ50 15.4m	1,045,000	R5.12.20 R6.1.30
中津町二丁目配水管DIP-GX φ 250移設工事	鑄鉄管 φ250 124.3m 消火栓 φ100 1基	19,591,000	R6.1.10 R6.3.15

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
錦見四丁目配水管DIP-GXφ 100他移設工事	鋳鉄管 φ100 15.8m 消火栓 φ100 1基	4,301,000	R6.1.16 R6.3.22
室の木町五丁目配水管DIP-GX φ150他移設工事	鋳鉄管 φ150 158.2m 仕切弁 φ150 6基 消火栓 φ100 1基	17,050,000	R6.1.23 R6.3.29

(4) 配水施設整備事業

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
(継続費・予算繰越) 黒磯町二丁目送水管DIP-NSφ 350移設工事	鋳鉄管 φ350 279m 仕切弁 φ100 2基	25,312,000 (41,712,000)	R5.4.1 R5.6.30

(5) 保存工事の概況

工 事 名	工 事 内 容	工事請負費 (円)
原水及び浄水関係	錦見浄水場1号ろ過池修理工事 (躯体) ほか3件	9,992,400
路面復旧関係	アスファルト舗装補修工事 ほか 5件	8,341,960
総係関係	山手庁舎1階執務室ダウンライ ト取替工事 ほか2件	253,000

(IV) 財 政

1	令和5年度財政概況	• • •	83
2	決算報告書	• • •	84
3	年度別収益費用明細書比較	• • •	98
4	年度別貸借対照表比較	• • •	100
5	経営分析	• • •	104

1 令和5年度財政概況

収益的収支では、収入額22億9,989万5,276円に対し、支出額20億157万5,300円で、差引き2億9,831万9,976円の純利益となりました。

資本的収支では、収入額9億1,140万289円に対し、支出額18億2,917万3,589円で、差引き9億1,777万3,300円の不足となりましたが、これは当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1億180万2,056円、減債積立金1億円、建設改良積立金1億円、過年度分損益勘定留保資金4億9,032万6,238円、当年度分損益勘定留保資金1億2,564万5,006円で補填しました。

また、当年度未処分利益剰余金は6億4,139万6,785円となりましたが、地方公営企業法第32条第2項の規定に基づき、減債積立金に1億円、建設改良積立金に1億円、資本金に2億円を組み入れる予定のため、翌年度繰越利益剰余金は2億4,139万6,785円となります。

2 決算報告書

(1) 収入及び支出

収益的収入

区 分	予 算 額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款 水道事業収益	2,460,172,000	44,197,000	-
第1項 営業収益	2,219,362,000	-	-
第2項 営業外収益	240,709,000	44,197,000	-
第3項 特別利益	101,000	-	-

収益的支出

区 分	予 算 額					小 計
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	
第1款 水道事業費用	2,196,506,000	△ 8,292,000	-	-	-	2,188,214,000
第1項 営業費用	2,103,542,000	△ 3,334,000	-	-	-	2,100,208,000
第2項 営業外費用	72,564,000	△ 4,958,000	-	7,249,899	-	74,855,899
第3項 特別損失	400,000	-	-	-	-	400,000
第4項 予備費	20,000,000	-	-	△ 7,249,899	-	12,750,101

資本的収入

区 分	予 算 額				額	
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費繰次繰越額に係る財源充当額	合 計
第1款 資本的収入	1,289,024,000	△ 138,142,000	1,150,882,000	99,841,000	-	1,250,723,000
第1項 固定資産売却代金	10,000	-	10,000	-	-	10,000
第2項 企業債	813,100,000	△ 2,700,000	810,400,000	9,200,000	-	819,600,000
第3項 国庫補助金	154,972,000	△ 18,821,000	136,151,000	40,611,000	-	176,762,000
第4項 工事負担金	270,468,000	△ 116,621,000	153,847,000	50,030,000	-	203,877,000
第5項 出資金	50,474,000	-	50,474,000	-	-	50,474,000

資本的支出

区 分	予 算 額				額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費繰次繰越額	合 計
第1款 資本的支出	2,209,805,000	△ 71,316,000	-	2,138,489,000	306,370,000	27,200,000	2,472,059,000
第1項 建設改良費	1,880,551,000	△ 67,613,000	-	1,812,938,000	306,370,000	27,200,000	2,146,508,000
第2項 企業債償還金	328,254,000	△ 3,703,000	-	324,551,000	-	-	324,551,000
第3項 予備費	1,000,000	-	-	1,000,000	-	-	1,000,000

(単位：円)

合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
2,504,369,000	2,466,775,254	△ 37,593,746	
2,219,362,000	2,223,850,583	4,488,583	うち、仮受消費税 162,711,251円
284,906,000	242,924,539	△ 41,981,461	うち、仮受消費税 4,168,715円
101,000	132	△ 100,868	うち、仮受消費税 12円

地方公営企業法 第26条第2項 の規定による 繰越額	合 計	決 算 額	地方公営企業 法26条第2項 の規定による 繰越額	不 用 額	備 考
-	2,188,214,000	2,065,092,933	-	123,121,067	
-	2,100,208,000	1,992,956,420	-	107,251,580	うち、仮払消費税 58,548,167円
-	74,855,899	72,042,477	-	2,813,422	うち、仮払消費税 4,768円
-	400,000	94,036	-	305,964	うち、仮払消費税 6,503円
-	12,750,101	0	-	12,750,101	

決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
911,400,289	△ 339,322,711	
15,000	5,000	うち、仮受消費税 1,363円
565,000,000	△ 254,600,000	
179,816,000	3,054,000	
118,621,600	△ 85,255,400	
47,947,689	△ 2,526,311	

決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
	地方公営企業 法第26条の 規定による 繰越額	継続費 通次 繰越額	合 計		
1,829,173,589	85,176,000	101,300,000	186,476,000	456,409,411	
1,504,622,777	85,176,000	101,300,000	186,476,000	455,409,223	うち、仮払消費税 127,316,163円
324,550,812	-	-	-	188	
0	-	-	-	1,000,000	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額917,773,300円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額101,802,056円、減債積立金100,000,000円、建設改良積立金100,000,000円、過年度分損益勘定留保資金 490,326,238円、当年度分損益勘定留保資金125,645,006円で補填した。

(2) 損益計算書（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

		(単位：円)	
1	営業収益		
	(1)給水収益	2,017,850,090	
	(2)その他営業収益	<u>43,289,242</u>	2,061,139,332
2	営業費用		
	(1)原水及び浄水費	423,629,006	
	(2)配水費	55,514,194	
	(3)給水費	282,883,728	
	(4)業務費	155,512,773	
	(5)総係費	317,328,208	
	(6)減価償却費	638,768,955	
	(7)資産減耗費	<u>60,771,389</u>	<u>1,934,408,253</u>
	営業利益		126,731,079
3	営業外収益		
	(1)受取利息及び配当金	253,318	
	(2)他会計補助金	13,135,323	
	(3)長期前受金戻入	178,426,522	
	(4)雑収益	<u>46,940,661</u>	238,755,824
4	営業外費用		
	(1)支払利息及び企業債取扱諸費	64,504,084	
	(2)雑支出	<u>2,575,430</u>	<u>67,079,514</u>
	経常利益		<u>171,676,310</u>
			298,407,389
5	特別利益		
	(1)過年度損益修正益	<u>120</u>	120
6	特別損失		
	(1)過年度損益修正損	69,973	
	(2)固定資産売却損	<u>17,560</u>	<u>87,533</u>
			<u>△ 87,413</u>
	当年度純利益		298,319,976
	前年度繰越利益剰余金		143,076,809
	その他未処分利益剰余金変動額		200,000,000
	当年度未処分利益剰余金		<u><u>641,396,785</u></u>

(3) 剰余金処分計算書

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	9,679,798,503	274,447,881	641,396,785
議会の議決による処分額	200,000,000	0	△ 400,000,000
減債積立金の積立	0	0	△ 100,000,000
建設改良積立金の積立	0	0	△ 100,000,000
資本金への組入れ	200,000,000	0	△ 200,000,000
処分後残高	9,879,798,503	274,447,881	(繰越利益剰余金) 241,396,785

(4) 剰余金計算書（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

	資本金	剰余金		
		工事負担金	受贈財産 評価額	国庫補助金
前年度末残高	9,531,850,814	6,189,175	149,026,480	104,711,395
前年度処分額	100,000,000	0	0	0
議会の議決による処分額	100,000,000	0	0	0
減債積立金の積立	0	0	0	0
建設改良積立金の積立	0	0	0	0
資本金への組入れ	100,000,000	0	0	0
処分後残高	9,631,850,814	6,189,175	149,026,480	104,711,395
当年度変動額	47,947,689	0	0	0
一般会計出資の受入れ	47,947,689	0	0	0
減債積立金の使用	0	0	0	0
建設改良積立金の使用	0	0	0	0
資本剰余金の受入れ	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0
当年度末残高	9,679,798,503	6,189,175	149,026,480	104,711,395

(単位：円)

余 金						資 本 計
余 金	余 金	利 益	剰 余 金	剰 余 金	剰 余 金	
その他資本 剰 余 金	資本剰余金 合 計	減 債 積 立 金	建 設 改 良 積 立 金	未 処 分 利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計	
14,520,831	274,447,881	100,000,000	284,217,195	243,076,809	627,294,004	10,433,592,699
0	0	0	0	△ 100,000,000	△ 100,000,000	0
0	0	0	0	△ 100,000,000	△ 100,000,000	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	△ 100,000,000	△ 100,000,000	0
14,520,831	274,447,881	100,000,000	284,217,195	(繰越利益剰余金) 143,076,809	527,294,004	10,433,592,699
0	0	△ 100,000,000	△ 100,000,000	498,319,976	298,319,976	346,267,665
0	0	0	0	0	0	47,947,689
0	0	△ 100,000,000	0	100,000,000	0	0
0	0	0	△ 100,000,000	100,000,000	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	298,319,976	298,319,976	298,319,976
14,520,831	274,447,881	0	184,217,195	(当年度未処分利益剰余金) 641,396,785	825,613,980	10,779,860,364

(5) 貸借対照表 (令和6年3月31日)

資産の部

(単位：円)

1 固定資産

(1) 有形固定資産

ア 土地		1,041,311,150	
イ 建物	1,330,728,934		
減価償却累計額	<u>△ 411,572,738</u>	919,156,196	
ウ 建物附属設備	228,392,224		
減価償却累計額	<u>△ 87,119,421</u>	141,272,803	
エ 構築物	24,892,808,323		
減価償却累計額	<u>△ 10,184,021,488</u>	14,708,786,835	
オ 機械及び装置	5,546,926,570		
減価償却累計額	<u>△ 4,060,285,125</u>	1,486,641,445	
カ 車両運搬具	46,865,603		
減価償却累計額	<u>△ 41,342,867</u>	5,522,736	
キ 工具、器具及び備品	191,285,663		
減価償却累計額	<u>△ 95,228,295</u>	96,057,368	
ク その他有形固定資産		2,566,920	
ケ 建設仮勘定		<u>2,403,195,546</u>	
有形固定資産合計			20,804,510,999

(2) 無形固定資産

ア 電話加入権		4,276,244	
イ 商標権		9,810	
ウ 電気ガス供給施設利用権		1,055,132	
エ 水道施設利用権		<u>2,153,026</u>	
無形固定資産合計			<u>7,494,212</u>
固定資産合計			20,812,005,211

2 流動資産

(1) 現金・預金		1,734,703,575	
(2) 未収金	442,487,666		
貸倒引当金	<u>△ 481,415</u>	442,006,251	
(3) 貯蔵品		8,037,740	
(4) 前払金		316,000	
(5) 前払費用		<u>1,269,155</u>	
流動資産合計			2,186,332,721
資産合計			<u><u>22,998,337,932</u></u>

負債の部			
3	固定負債		
	(1)企業債	6,125,993,862	
	(2)引当金		
	ア 修繕引当金	71,441,200	
	イ 退職給付引当金	404,593,023	
	固定負債合計	<u>476,034,223</u>	6,602,028,085
4	流動負債		
	(1)企業債	317,551,648	
	(2)未払金	453,087,118	
	(3)引当金		
	ア 賞与等引当金	57,206,000	
	イ 修繕引当金	<u>0</u>	57,206,000
	(4)その他流動負債	120,279,692	
	流動負債合計	<u>120,279,692</u>	948,124,458
5	繰延収益		
	(1)長期前受金	5,033,925,783	
	長期前受金収益化累計額	<u>△ 1,128,353,988</u>	3,905,571,795
	(2)建設仮勘定長期前受金		762,753,230
	繰延収益合計		<u>4,668,325,025</u>
	負債合計		<u>12,218,477,568</u>
資本の部			
6	資本金		
	(1)資本金		9,679,798,503
7	剰余金		
	(1)資本剰余金		
	ア 工事負担金	6,189,175	
	イ 受贈財産評価額	149,026,480	
	ウ 国庫補助金	104,711,395	
	エ その他資本剰余金	14,520,831	
	資本剰余金合計		274,447,881
	(2)利益剰余金		
	ア 減債積立金	0	
	イ 建設改良積立金	184,217,195	
	ウ 当年度未処分利益剰余金	641,396,785	
	利益剰余金合計		<u>825,613,980</u>
	剰余金合計		<u>825,613,980</u>
	資本合計		<u>1,100,061,861</u>
	負債資本合計		<u>10,779,860,364</u>
			<u>22,998,337,932</u>

(6) 固定資産明細書

有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初の 現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	1,041,335,919	489,082	513,851	1,041,311,150
建物	1,330,728,934	0	0	1,330,728,934
建物附属設備	228,392,224	0	0	228,392,224
構築物	24,218,859,138	756,213,109	82,263,924	24,892,808,323
機械及び装置	5,518,344,922	33,897,449	5,315,801	5,546,926,570
車両運搬具	46,019,040	3,868,159	3,021,596	46,865,603
工具、器具及び備品	163,401,160	29,040,800	1,156,297	191,285,663
その他有形固定資産	2,566,920	0	0	2,566,920
建設仮勘定	1,843,984,598	1,451,146,636	891,935,688	2,403,195,546
計	34,393,632,855	2,274,655,235	984,207,157	35,684,080,933

無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
電話加入権	4,276,244	0	0
商標権	19,620	0	0
電気ガス供給施設利用権	1,149,749	0	0
水道施設利用権	2,305,166	0	0
計	7,750,779	0	0

(単位：円)

減価償却累計額			年度末償却 未済高	備考
当年度増加額	当年度減少額	累計		
-	-	-	1,041,311,150	
25,357,562	-	411,572,738	919,156,196	
11,198,254	-	87,119,421	141,272,803	
453,318,487	23,474,623	10,184,021,488	14,708,786,835	
133,686,677	3,511,409	4,060,285,125	1,486,641,445	
1,886,467	2,870,517	41,342,867	5,522,736	
13,064,941	1,098,483	95,228,295	96,057,368	
-	-	-	2,566,920	
-	-	-	2,403,195,546	
638,512,388	30,955,032	14,879,569,934	20,804,510,999	

(単位：円)

当年度減価償却高	年度末現在高	備考
-	4,276,244	
9,810	9,810	
94,617	1,055,132	
152,140	2,153,026	
256,567	7,494,212	

(7) 企業債明細書

種 類	発 行 年 月 日	発 行 総 額	償 還 高		未 償 還 高	利 率	償 還 期	備 考
			当 年 度	累 計				
		円	円	円	円	年 %		
政府資金 (財政融資)	H6.3.23	7,200,000	429,758	7,200,000	0	3.65	R6.3.1	旧由宇町 上水道事業
	H7.3.27	8,100,000	508,793	7,567,272	532,728	4.65	R7.3.1	旧由宇町 上水道事業
	H8.3.25	4,200,000	228,544	3,719,135	480,865	3.40	R8.3.1	旧由宇町 老朽管更新事業
	H8.3.25	4,000,000	217,661	3,542,033	457,967	3.40	R8.3.1	旧由宇町 配水管整備事業
	H9.3.25	7,100,000	357,525	5,965,796	1,134,204	2.80	R9.3.1	旧由宇町 老朽管更新事業
	H10.3.25	5,700,000	266,440	4,576,794	1,123,206	2.10	R10.3.1	旧由宇町 老朽管更新事業
	H11.4.30	5,100,000	232,095	3,867,642	1,232,358	2.00	R11.3.25	旧由宇町 安全対策事業
	H12.3.24	6,700,000	298,901	4,776,110	1,923,890	2.00	R12.3.1	旧由宇町 安全対策事業
	H13.3.26	4,900,000	210,862	3,326,016	1,573,984	1.60	R13.3.1	旧由宇町 老朽管更新事業
	H14.3.25	78,300,000	2,955,599	52,175,896	26,124,104	2.20	R14.3.1	浄水施設整備事業
	H14.3.25	33,100,000	1,427,267	20,484,601	12,615,399	2.20	R14.3.1	通津地区給水区域拡大事業
	H14.3.25	123,600,000	5,329,611	76,492,344	47,107,656	2.20	R14.3.1	旧玖珂町 施設整備事業
	H14.3.25	13,600,000	586,430	8,416,633	5,183,367	2.20	R14.3.1	旧由宇町 老朽管更新事業
	H15.3.25	166,300,000	5,888,744	110,007,287	56,292,713	1.20	R15.3.1	浄水施設整備事業
	H15.3.25	31,900,000	1,317,721	19,303,411	12,596,589	1.20	R15.3.1	通津地区給水区域拡大事業
	H15.5.26	236,900,000	9,714,368	145,431,153	91,468,847	0.90	R15.3.25	旧玖珂町 施設整備事業
	H16.3.25	108,000,000	3,867,743	65,019,892	42,980,108	1.90	R16.3.1	浄水施設整備事業
	H16.3.25	122,000,000	5,026,233	65,832,255	56,167,745	2.00	R16.3.1	通津地区給水区域拡大事業
	H17.3.25	28,000,000	1,130,769	13,869,752	14,130,248	2.10	R17.3.1	通津地区給水区域拡大事業
	H18.3.17	10,900,000	376,260	5,749,233	5,150,767	2.00	R18.3.1	通津地区給水区域拡大事業
	H19.3.26	12,700,000	429,749	6,213,764	6,486,236	2.10	R19.3.1	高所地区配水管等改良事業
	H19.8.20	32,700,000	1,106,420	15,879,700	16,820,300	2.20	R19.3.25	高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業
	H20.3.25	48,000,000	3,324,035	48,000,000	0	1.40	R6.3.1	第三次浄水施設整備事業
	H20.3.25	10,700,000	354,944	4,912,309	5,787,691	2.00	R20.3.1	高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業
	H21.3.25	14,400,000	469,174	6,185,636	8,214,364	1.90	R21.3.1	高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業
	H22.3.25	28,000,000	892,584	11,015,286	16,984,714	2.00	R22.3.1	配水施設整備事業
	H22.3.25	7,200,000	229,522	2,832,501	4,367,499	2.00	R22.3.1	高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業
	H22.3.25	16,700,000	532,363	6,569,831	10,130,169	2.00	R22.3.1	藤河・御庄地区給水事業
	H23.3.25	65,000,000	2,039,194	23,725,350	41,274,650	1.90	R23.3.1	配水施設整備事業
	H23.3.25	52,000,000	1,631,356	18,980,281	33,019,719	1.90	R23.3.1	高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業
	H23.3.25	115,000,000	3,607,806	41,975,623	73,024,377	1.90	R23.3.1	藤河・御庄地区給水事業
	H23.4.1	12,852,428	594,768	7,079,929	5,772,499	1.50	R15.3.25	簡易水道事業(小瀬分)
	H23.4.1	1,200,000	43,874	365,134	834,866	2.00	R17.3.25	簡易水道事業(小瀬分)
	H23.4.1	10,560,132	440,216	5,092,802	5,467,330	2.00	R22.3.25	簡易水道事業(小瀬分)
	H24.4.1	81,272,412	8,466,628	81,272,412	0	4.30	R6.3.25	簡易水道事業(周東分)
	H24.4.1	16,668,305	968,085	10,437,198	6,231,107	2.00	R12.3.25	簡易水道事業(周東分)
H25.3.25	411,000,000	12,702,468	129,812,076	281,187,924	1.50	R25.3.1	上水道事業	
H25.3.25	361,000,000	11,157,156	114,019,852	246,980,148	1.50	R25.3.1	上水道事業	
H25.4.1	25,856,085	2,881,579	25,856,085	0	4.30	R6.3.25	簡易水道事業(美和分)	
H25.4.1	50,430,329	4,946,302	45,291,762	5,138,567	3.85	R7.3.25	簡易水道事業(美和分)	
H25.4.1	22,804,807	1,991,594	18,614,409	4,190,398	3.40	R8.3.25	簡易水道事業(美和分)	
H25.4.1	11,162,798	868,078	8,419,868	2,742,930	2.60	R9.3.25	簡易水道事業(美和分)	
H25.4.1	33,143,678	2,154,462	21,806,927	11,336,751	1.70	R11.3.25	簡易水道事業(美和分)	
H25.4.1	49,429,129	3,011,324	30,046,655	19,382,474	2.00	R12.3.25	簡易水道事業(美和分)	
H25.4.1	68,907,970	2,889,057	28,286,481	40,621,489	2.40	R18.3.25	簡易水道事業(美和分)	
H25.4.1	36,433,539	1,418,195	14,083,575	22,349,964	2.10	R19.3.1	簡易水道事業(美和分)	
H25.4.1	37,000,000	1,388,876	13,231,840	23,768,160	2.10	R20.3.1	簡易水道事業(美和分)	

種	類	発行 年月日	発行 総額	償還高		未償還 残高	利率	償還 終期	備考
				当年度	累計				
政府資金 (財政融資)			円	円	円	円	年 %		
	H25.4.1	4,082,236	287,826	2,871,901	1,210,335	2.00	R10.3.25	簡易水道事業 (由宇分)	
	H25.4.1	101,768,968	6,615,358	66,959,029	34,809,939	1.70	R11.3.25	簡易水道事業 (由宇分)	
	H25.4.1	51,772,436	3,154,084	31,471,090	20,301,346	2.00	R12.3.25	簡易水道事業 (由宇分)	
	H25.4.1	16,191,721	722,925	7,213,259	8,978,462	2.00	R17.3.25	簡易水道事業 (由宇分)	
	H26.3.25	351,000,000	10,826,952	102,207,546	248,792,454	1.30	R26.3.1	上水道事業	
	H26.4.1	22,033,518	1,229,702	11,213,844	10,819,674	2.10	R14.3.25	簡易水道事業 (本郷分)	
	H26.4.1	2,730,213	143,522	1,378,836	1,351,377	0.90	R15.3.25	簡易水道事業 (本郷分)	
	H26.4.1	10,202,094	1,072,480	9,087,926	1,114,168	3.85	R7.3.25	簡易水道事業 (本郷分)	
	H26.4.1	17,410,359	1,621,571	13,998,506	3,411,853	3.40	R8.3.25	簡易水道事業 (本郷分)	
	H26.4.1	23,023,197	1,904,812	17,004,426	6,018,771	2.60	R9.3.25	簡易水道事業 (本郷分)	
	H26.4.1	10,298,289	770,632	7,057,715	3,240,574	2.00	R10.3.25	簡易水道事業 (本郷分)	
	H26.4.1	2,670,044	107,323	978,695	1,691,349	2.10	R19.9.1	簡易水道事業 (本郷分)	
	H26.4.1	8,700,000	314,030	1,820,114	6,879,886	1.40	R25.3.25	簡易水道事業 (本郷分)	
	H26.4.1	886,221	33,784	308,079	578,142	2.10	R20.9.1	簡易水道事業 (本郷分)	
	H26.7.18	22,700,000	808,014	3,929,663	18,770,337	1.40	R26.3.25	簡易水道事業 (本郷分)	
	H27.4.1	15,789,498	2,067,358	15,789,498	0	4.30	R6.3.25	簡易水道事業 (美川分)	
	H27.4.1	21,461,916	2,437,988	18,929,163	2,532,753	3.85	R7.3.25	簡易水道事業 (美川分)	
	H27.4.1	2,152,491	118,917	1,032,779	1,119,712	0.90	R15.3.25	簡易水道事業 (美川分)	
	H27.4.1	2,000,000	72,191	418,418	1,581,582	1.40	R25.3.25	簡易水道事業 (美川分)	
	H27.4.1	10,900,000	387,989	1,886,931	9,013,069	1.40	R26.3.25	簡易水道事業 (美川分)	
	H28.3.25	291,400,000	9,347,532	73,489,402	217,910,598	0.50	R28.3.1	上水道事業	
	H28.4.1	7,798,572	744,067	5,447,489	2,351,083	2.60	R9.3.25	簡易水道事業 (錦分)	
	H28.4.1	1,896,917	162,482	1,213,665	683,252	2.00	R10.3.25	簡易水道事業 (錦分)	
	H28.4.1	18,319,093	1,430,348	10,792,621	7,526,472	1.70	R11.3.25	簡易水道事業 (錦分)	
	H28.4.1	86,418,777	6,214,482	46,419,093	39,999,684	2.00	R12.3.25	簡易水道事業 (錦分)	
	H28.4.1	102,387,526	6,546,986	48,902,740	53,484,786	2.00	R13.9.25	簡易水道事業 (錦分)	
	H28.4.1	13,668,619	793,111	6,086,972	7,581,647	1.20	R15.3.1	簡易水道事業 (錦分)	
	H28.4.1	11,107,607	618,133	4,648,365	6,459,242	1.80	R15.9.25	簡易水道事業 (錦分)	
	H28.4.1	9,612,857	497,866	3,706,341	5,906,516	2.10	R16.9.25	簡易水道事業 (錦分)	
	H28.4.1	15,422,586	775,428	5,792,059	9,630,527	2.00	R17.3.25	簡易水道事業 (錦分)	
	H28.4.1	9,375,825	437,497	3,224,412	6,151,413	2.40	R18.3.25	簡易水道事業 (錦分)	
	H28.4.1	8,982,903	387,129	2,881,966	6,100,937	2.10	R19.9.1	簡易水道事業 (錦分)	
	H28.4.1	10,693,192	435,432	3,241,551	7,451,641	2.10	R20.9.1	簡易水道事業 (錦分)	
	H28.7.26	381,300,000	9,413,488	75,045,049	306,254,951	0.10	R38.3.25	上水道事業	
	H29.9.25	553,600,000	12,509,432	79,770,409	473,829,591	0.70	R39.9.1	上水道事業	
	H30.3.26	761,500,000	17,147,233	101,108,890	660,391,110	0.70	R40.3.1	上水道事業	
	H31.3.25	692,400,000	15,737,296	77,752,071	614,647,929	0.60	R41.3.1	上水道事業	
	R2.3.25	602,100,000	14,317,500	57,013,376	545,086,624	0.30	R42.3.1	上水道事業	
	R2.4.1	1,276,132	213,212	846,499	429,633	0.50	R8.3.1	簡易水道事業 (美川分)	
R2.4.1	1,007,472	168,326	668,288	339,184	0.50	R8.3.1	簡易水道事業 (本郷分)		
R2.4.1	4,701,533	785,519	3,118,678	1,582,855	0.50	R8.3.1	簡易水道事業 (本郷分)		
R2.4.1	10,441,220	1,511,769	10,441,220	0	0.90	R5.9.25	簡易水道事業 (本郷分)		
R2.4.1	101,572	22,768	90,128	11,444	0.70	R6.9.1	簡易水道事業 (本郷分)		
R2.4.1	16,423,766	2,529,781	10,043,766	6,380,000	0.50	R8.9.25	簡易水道事業 (本郷分)		
R2.4.1	7,921,197	1,220,116	4,844,118	3,077,079	0.50	R8.9.25	簡易水道事業 (美川分)		
R3.3.25	16,800,000	377,293	1,125,132	15,674,868	0.60	R43.3.1	上水道事業 (配水管)		
R3.3.25	238,400,000	5,353,965	15,966,147	222,433,853	0.60	R43.3.1	上水道事業		
R4.3.25	254,100,000	5,457,006	10,870,616	243,229,384	0.80	R44.3.1	上水道事業		
R4.3.25	8,100,000	173,954	346,525	7,753,475	0.80	R44.3.1	上水道事業 (配水管)		

種	類	発行年月日	発行総額	償還高		未償還高	利率	償還期	備考
				当年度	累計				
政府資金 (財政融資)			円	円	円	円	年 %		
	R5.3.27	89,800,000	1,688,301	1,688,301	88,111,699	1.40	R45.3.1	上水道事業	
	R5.3.27	186,100,000	3,498,805	3,498,805	182,601,195	1.40	R45.3.1	上水道事業(配水管)	
地方公共団体 金融機構	R6.3.25	250,900,000	0	0	250,900,000	1.60	R46.3.1	上水道事業	
	R6.3.25	297,000,000	0	0	297,000,000	1.60	R46.3.1	上水道事業(配水管)	
	H8.3.22	2,700,000	163,592	2,700,000	0	3.25	R6.3.20	旧由宇町 上水道事業	
	H8.3.22	2,700,000	163,592	2,700,000	0	3.25	R6.3.20	旧由宇町 上水道事業	
	H8.3.22	200,000	12,061	200,000	0	3.20	R6.3.20	旧由宇町 上水道事業	
	H9.3.26	2,000,000	113,391	1,883,355	116,645	2.85	R7.3.20	旧由宇町 上水道事業	
	H9.3.26	2,700,000	153,739	2,541,769	158,231	2.90	R7.3.20	旧由宇町 上水道事業	
	H10.3.25	2,800,000	146,685	2,496,824	303,176	2.20	R8.3.20	旧由宇町 上水道事業	
	H10.3.25	600,000	31,307	535,340	64,660	2.15	R8.3.20	旧由宇町 上水道事業	
	H11.3.24	2,600,000	132,332	2,186,006	413,994	2.10	R9.3.20	旧由宇町 上水道事業	
	H11.3.24	700,000	35,628	588,540	111,460	2.10	R9.3.20	旧由宇町 上水道事業	
	H12.3.22	2,600,000	128,815	2,058,323	541,677	2.00	R10.3.20	旧由宇町 安全対策事業	
	H12.3.22	1,800,000	89,180	1,424,992	375,008	2.00	R10.3.20	旧由宇町 安全対策事業	
	H13.3.22	3,900,000	186,515	2,918,562	981,438	1.70	R11.3.20	旧由宇町 上水道事業	
	H14.3.22	100,400,000	4,818,957	69,163,270	31,236,730	2.20	R12.3.20	旧玖珂町 施設整備事業	
	H14.3.22	11,000,000	527,974	7,577,650	3,422,350	2.20	R12.3.20	旧由宇町 上水道事業	
	H14.3.28	63,700,000	2,623,375	46,754,980	16,945,020	2.10	R12.3.20	浄水施設整備事業	
	H14.3.28	26,900,000	1,291,135	18,530,798	8,369,202	2.20	R12.3.20	通津地区給水区域拡大事業	
	H15.3.25	156,700,000	6,054,993	112,045,243	44,654,757	1.30	R13.3.20	浄水施設整備事業	
	H15.3.25	30,100,000	1,375,573	19,934,894	10,165,106	1.35	R13.3.20	通津地区給水区域拡大事業	
	H15.3.25	191,000,000	8,728,717	126,497,171	64,502,829	1.35	R13.3.20	旧玖珂町 施設整備事業	
	H15.5.29	32,100,000	1,444,131	21,619,689	10,480,311	0.90	R13.3.20	旧玖珂町 施設整備事業	
	H16.3.23	108,000,000	4,230,389	71,116,276	36,883,724	1.90	R14.3.20	浄水施設整備事業	
	H16.3.23	123,500,000	5,638,528	74,339,052	49,160,948	1.90	R14.3.20	通津地区給水区域拡大事業	
	H17.3.23	28,500,000	1,279,677	15,696,230	12,803,770	2.10	R15.3.20	通津地区給水区域拡大事業	
	H18.3.30	9,100,000	343,982	5,256,027	3,843,973	2.00	R16.3.20	通津地区給水区域拡大事業	
	H19.3.29	22,800,000	845,848	12,230,165	10,569,835	2.10	R17.3.20	高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	
	H19.8.31	13,800,000	512,525	7,355,926	6,444,074	2.20	R17.3.20	高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	
H20.3.28	8,700,000	316,060	4,358,876	4,341,124	2.05	R18.3.20	高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業		
H20.3.28	38,800,000	2,744,914	38,800,000	0	1.70	R6.3.20	第三次浄水施設整備事業		
H21.3.25	11,600,000	413,667	5,489,929	6,110,071	1.80	R19.3.20	高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業		
H22.3.25	19,000,000	605,682	7,474,659	11,525,341	2.00	R22.3.20	配水施設整備事業		
H22.3.25	4,800,000	153,015	1,888,337	2,911,663	2.00	R22.3.20	高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業		
H22.3.25	11,300,000	360,222	4,445,455	6,854,545	2.00	R22.3.20	藤河・御庄地区給水事業		
R2.4.1	10,887,363	971,752	3,835,194	7,052,169	0.90	R13.3.20	簡易水道事業(小瀬分)		
R2.4.1	3,831,295	277,765	1,080,228	2,751,067	1.90	R15.3.20	簡易水道事業(小瀬分)		
R2.4.1	4,758,221	344,967	1,341,575	3,416,646	1.90	R15.3.20	簡易水道事業(由宇分)		
R2.4.1	1,668,467	120,962	470,423	1,198,044	1.90	R15.3.20	簡易水道事業(由宇分)		
R2.4.1	608,281	54,179	213,511	394,770	1.00	R13.3.20	簡易水道事業(本郷分)		
R2.4.1	303,283	27,042	106,644	196,639	0.95	R13.3.20	簡易水道事業(本郷分)		
R2.4.1	5,011,664	485,634	1,885,871	3,125,793	2.00	R12.3.20	簡易水道事業(本郷分)		
R2.4.1	2,800,637	271,384	1,053,870	1,746,767	2.00	R12.3.20	簡易水道事業(錦分)		
R2.4.1	671,945	59,410	232,919	439,026	1.35	R13.3.20	簡易水道事業(錦分)		
R2.4.1	3,142,788	279,925	1,103,141	2,039,647	1.00	R13.3.20	簡易水道事業(錦分)		
R2.4.1	661,604	55,161	214,834	446,770	1.80	R13.9.20	簡易水道事業(錦分)		
R2.4.1	2,964,081	233,829	906,709	2,057,372	2.10	R14.3.20	簡易水道事業(錦分)		
R2.4.1	959,426	72,481	281,466	677,960	2.00	R14.9.20	簡易水道事業(錦分)		

種	類	発行 年月日	発行 総額	償還高		未償還 残高	利 率	償 還 終 期	備 考
				当年度	累 計				
地方公共団体 金融機構	R2.4.1	6,797,463	492,810	1,916,537	4,880,926	1.90	R15.3.20	簡易水道事業（錦分）	
	R2.4.1	252,023	22,494	88,779	163,244	0.90	R13.3.20	簡易水道事業（美川分）	
	R2.4.1	504,045	44,989	177,556	326,489	0.90	R13.3.20	簡易水道事業（美川分）	
	R2.4.1	5,378,941	351,802	1,358,225	4,020,716	2.40	R16.3.20	簡易水道事業（美和分）	
	R2.4.1	5,961,311	391,388	1,513,258	4,448,053	2.30	R16.3.20	簡易水道事業（錦分）	
	R2.4.1	34,294,277	2,251,586	8,705,483	25,588,794	2.30	R16.3.20	簡易水道事業（美和分）	
	R2.4.1	1,551,252	94,740	367,369	1,183,883	2.10	R17.3.20	簡易水道事業（本郷分）	
	R2.4.1	5,852,452	357,428	1,385,983	4,466,469	2.10	R17.3.20	簡易水道事業（錦分）	
	R2.4.1	13,044,622	796,676	3,089,240	9,955,382	2.10	R17.3.20	簡易水道事業（美和分）	
	R2.4.1	9,207,803	541,225	2,098,685	7,109,118	2.10	R17.9.20	簡易水道事業（美和分）	
	R2.4.1	6,125,007	345,160	1,336,462	4,788,545	2.20	R18.3.20	簡易水道事業（錦分）	
	R2.4.1	22,333,862	1,258,568	4,873,187	17,460,675	2.20	R18.3.20	簡易水道事業（美和分）	
	R2.4.1	917,069	50,082	194,201	722,868	2.10	R18.9.20	簡易水道事業（錦分）	
	R2.4.1	1,005,244	43,874	170,378	834,866	2.00	R22.3.20	簡易水道事業（小瀬分）	
	R2.4.1	17,370,321	725,368	2,825,090	14,545,231	1.80	R23.3.20	簡易水道事業（小瀬分）	
	R2.4.1	522,863	29,464	114,085	408,778	2.20	R18.3.20	簡易水道事業（本郷分）	
	R4.3.24	2,400,000	479,904	959,712	1,440,288	0.02	R9.3.20	上水道事業（過疎債）	
	R4.3.24	6,300,000	386,115	771,074	5,528,926	0.30	R20.3.20	上水道事業（過疎債）	
	R5.3.23	4,200,000	115,292	115,292	4,084,708	1.30	R35.3.20	上水道事業（過疎債）	
	R5.3.23	1,800,000	176,781	176,781	1,623,219	0.40	R15.3.20	上水道事業（過疎債）	
	R5.8.24	9,200,000	549,526	549,526	8,650,474	0.60	R21.3.20	上水道事業（過疎債）	
	R6.3.25	6,300,000	0	0	6,300,000	0.80	R22.3.20	上水道事業（過疎債）	
	R6.3.25	1,600,000	0	0	1,600,000	0.50	R16.3.20	上水道事業（過疎債）	
	合 計		9,534,839,789	324,550,812	3,091,294,279	6,443,545,510			

3 年度別収益費用明細書比較

科目	年度		年度	
	令和2	年度	令和3	年度
	金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)
水道事業収益	2,152,471,001	100.00	2,123,693,107	100.00
営業収益	1,832,520,235	85.13	1,772,140,866	83.44
給水収益	1,765,987,235	82.04	1,725,290,525	81.24
受託工事収益	0	0.00	0	0.00
その他営業収益	66,533,000	3.09	46,850,341	2.20
営業外収益	319,933,084	14.86	351,507,674	16.55
受取利息及び配当金	651,153	0.03	438,976	0.02
他会計補助金	18,580,099	0.86	115,069,344	5.41
長期前受金戻入	174,552,205	8.11	174,486,690	8.22
雑収益	126,149,627	5.86	61,512,664	2.90
特別利益	17,682	0.01	44,567	0.01
過年度損益修正益	17,682	0.01	44,567	0.01
水道事業費用	2,082,493,019	100.00	2,133,822,251	100.00
営業費用	1,997,087,274	95.89	2,063,184,584	96.69
原水及び浄水費	416,462,251	20.00	419,589,925	19.66
配水費	88,324,135	4.24	97,880,269	4.59
給水費	266,458,280	12.79	272,488,181	12.77
受託工事費	0	0.00	0	0.00
業務費	188,899,236	9.07	150,650,334	7.06
総係費	299,163,679	14.36	328,111,520	15.38
減価償却費	669,769,746	32.16	662,799,651	31.06
資産減耗費	68,009,947	3.27	131,664,704	6.17
営業外費用	79,162,168	3.81	70,060,172	3.28
支払利息及び企業債取扱諸費	74,049,635	3.56	69,747,204	3.27
雑支出	5,112,533	0.25	312,968	0.01
特別損失	6,243,577	0.30	577,495	0.03
固定資産譲渡損	4,518,975	0.22	0	0.00
過年度損益修正損	1,724,602	0.08	577,495	0.03
当年度純利益	69,977,982	-	△ 10,129,144	-

令和4年度		令和5年度		すう勢比率(令和2年度=100)			備考
金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
2,012,714,035	100.00	2,299,895,276	100.00	98.7	93.5	106.8	
1,731,054,370	86.00	2,061,139,332	89.62	96.7	94.5	112.5	
1,685,132,815	83.72	2,017,850,090	87.74	97.7	95.4	114.3	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
45,921,555	2.28	43,289,242	1.88	70.4	69.0	65.1	
281,327,751	13.98	238,755,824	10.37	109.9	87.9	74.6	
251,143	0.01	253,318	0.01	67.4	38.6	38.9	
48,824,026	2.43	13,135,323	0.57	619.3	262.8	70.7	
171,946,613	8.54	178,426,522	7.75	100.0	98.5	102.2	
60,305,969	3.00	46,940,661	2.04	48.8	47.8	37.2	
331,914	0.02	120	0.01	252.0	1,877.1	0.7	
331,914	0.02	120	0.01	252.0	1,877.1	0.7	
2,032,469,613	100.00	2,001,575,300	100.00	102.5	97.6	96.1	
1,962,877,307	96.57	1,934,408,253	96.64	103.3	98.3	96.9	
435,240,723	21.41	423,629,006	21.16	100.8	104.5	101.7	
61,435,212	3.02	55,514,194	2.78	110.8	69.6	62.9	
298,107,337	14.67	282,883,728	14.13	102.3	111.9	106.2	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
156,522,744	7.70	155,512,773	7.77	79.8	82.9	82.3	
285,384,153	14.04	317,328,208	15.85	109.7	95.4	106.1	
643,441,134	31.66	638,768,955	31.91	99.0	96.1	95.4	
82,746,004	4.07	60,771,389	3.04	193.6	121.7	89.4	
69,434,240	3.42	67,079,514	3.35	88.5	87.7	84.7	
66,112,863	3.25	64,504,084	3.22	94.2	89.3	87.1	
3,321,377	0.17	2,575,430	0.13	6.1	65.0	50.4	
158,066	0.01	87,533	0.01	9.2	2.5	1.4	
0	0.00	17,560	0.01	-	-	0.4	
158,066	0.01	69,973	0.01	33.5	9.2	4.1	
△ 19,755,578	-	298,319,976	-	-	-	-	

4 年度別貸借対照表比較

(1) 資産の部

科目	令和2年度		令和3年度	
	金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)
固定資産	19,847,778,967	90.30	19,747,032,394	90.40
有形固定資産	19,842,124,500	90.27	19,741,482,354	90.37
土地	1,030,350,705	4.69	1,039,958,376	4.76
建物	997,395,032	4.54	970,430,992	4.44
建物附属設備	175,547,342	0.80	163,686,755	0.75
構築物	14,572,858,654	66.30	14,560,848,115	66.66
機械及び装置	1,823,989,362	8.30	1,714,177,458	7.85
車両運搬具	4,397,731	0.02	3,569,864	0.01
工具、器具及び備品	88,173,018	0.40	85,296,955	0.39
その他有形固定資産	2,566,920	0.01	2,566,920	0.01
建設仮勘定	1,146,845,736	5.21	1,200,946,919	5.50
無形固定資産	5,654,467	0.03	5,550,040	0.03
電話加入権	4,276,244	0.01	4,276,244	0.01
商標権	39,240	0.01	29,430	0.01
電気ガス供給施設利用権	1,338,983	0.01	1,244,366	0.01
水道施設利用権	0	0.00	0	0.00
流動資産	2,133,131,737	9.70	2,096,969,758	9.60
現金・預金	1,682,827,355	7.65	1,724,244,787	7.89
未収金	442,318,764	2.01	366,857,760	1.67
貯蔵品	6,800,660	0.02	4,658,490	0.02
前払金	316,000	0.01	316,000	0.01
前払費用	868,958	0.01	892,721	0.01
資産合計	21,980,910,704	100.00	21,844,002,152	100.00

令和4年度		令和5年度		すう勢比率(令和2年度=100)			備考
金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
20,129,371,056	91.24	20,812,005,211	90.49	99.5	101.4	104.9	
20,121,620,277	91.21	20,804,510,999	90.46	99.5	101.4	104.9	
1,041,335,919	4.72	1,041,311,150	4.53	100.9	101.1	101.1	
944,513,758	4.28	919,156,196	4.00	97.3	94.7	92.2	
152,471,057	0.69	141,272,803	0.61	93.2	86.9	80.5	
14,464,681,514	65.57	14,708,786,835	63.96	99.9	99.3	100.9	
1,588,235,065	7.20	1,486,641,445	6.46	94.0	87.1	81.5	
3,692,123	0.02	5,522,736	0.02	81.2	84.0	125.6	
80,139,323	0.36	96,057,368	0.42	96.7	90.9	108.9	
2,566,920	0.01	2,566,920	0.01	100.0	100.0	100.0	
1,843,984,598	8.36	2,403,195,546	10.45	104.7	160.8	209.5	
7,750,779	0.04	7,494,212	0.03	98.2	137.1	132.5	
4,276,244	0.02	4,276,244	0.02	100.0	100.0	100.0	
19,620	0.01	9,810	0.01	75.0	50.0	25.0	
1,149,749	0.01	1,055,132	0.01	92.9	85.9	78.8	
2,305,166	0.01	2,153,026	0.01	-	-	-	
1,931,560,253	8.76	2,186,332,721	9.51	98.3	90.6	102.5	
1,371,144,234	6.22	1,734,703,575	7.54	102.5	81.5	103.1	
551,013,833	2.50	442,006,251	1.92	82.9	124.6	99.9	
7,867,390	0.04	8,037,740	0.03	68.5	115.7	118.2	
316,000	0.01	316,000	0.01	100.0	100.0	100.0	
1,218,796	0.01	1,269,155	0.01	102.7	140.3	146.1	
22,060,931,309	100.00	22,998,337,932	100.00	99.4	100.4	104.6	

(2) 負債・資本の部

科目	令和2年度		令和3年度	
	金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)
固定負債	6,409,116,633	29.16	6,375,844,248	29.19
企業債	5,983,280,608	27.22	5,921,196,322	27.11
引当金	425,836,025	1.94	454,647,926	2.08
流動負債	713,510,311	3.25	683,693,688	3.13
企業債	331,028,963	1.51	332,984,286	1.52
未払金	308,178,224	1.40	151,379,680	0.69
未払費用	0	0.00	0	0.00
引当金	55,770,000	0.25	68,940,000	0.32
その他流動負債	18,533,124	0.09	130,389,722	0.60
繰延収益	4,518,207,072	20.55	4,401,179,206	20.15
長期前受金	4,237,424,285	19.28	4,068,296,419	18.63
建設仮勘定長期前受金	280,782,787	1.27	332,882,787	1.52
資本金	9,208,450,081	41.89	9,361,787,547	42.86
資本金	9,208,450,081	41.89	9,361,787,547	42.86
剰余金	1,131,626,607	5.15	1,021,497,463	4.67
資本剰余金	274,447,881	1.25	274,447,881	1.25
工事負担金	6,189,175	0.03	6,189,175	0.03
受贈財産評価額	149,026,480	0.68	149,026,480	0.68
国庫補助金	104,711,395	0.48	104,711,395	0.48
その他資本剰余金	14,520,831	0.06	14,520,831	0.06
利益剰余金	857,178,726	3.90	747,049,582	3.42
減債積立金	50,000,000	0.23	100,000,000	0.46
建設改良積立金	434,217,195	1.97	384,217,195	1.76
当年度未処分利益剰余金	372,961,531	1.70	262,832,387	1.20
負債・資本合計	21,980,910,704	100.00	21,844,002,152	100.00

令和4年度		令和5年度		すう勢比率(令和2年度=100)			備考
金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
6,353,892,853	28.80	6,602,028,085	28.71	99.5	99.1	103.0	
5,879,095,036	26.65	6,125,993,862	26.64	99.0	98.3	102.4	
474,797,817	2.15	476,034,223	2.07	106.8	111.5	111.8	
704,704,357	3.19	948,124,458	4.12	95.8	98.8	132.9	
324,001,286	1.47	317,551,648	1.38	100.6	97.9	95.9	
192,446,047	0.87	453,087,118	1.97	49.1	62.4	147.0	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
66,836,000	0.30	57,206,000	0.25	123.6	119.8	102.6	
121,421,024	0.55	120,279,692	0.52	703.5	655.2	649.0	
4,568,741,400	20.71	4,668,325,025	20.30	97.4	101.1	103.3	
3,964,307,167	17.97	3,905,571,795	16.98	96.0	93.6	92.2	
604,434,233	2.74	762,753,230	3.32	118.6	215.3	271.7	
9,531,850,814	43.21	9,679,798,503	42.09	101.7	103.5	105.1	
9,531,850,814	43.21	9,679,798,503	42.09	101.7	103.5	105.1	
901,741,885	4.09	1,100,061,861	4.78	90.3	79.7	97.2	
274,447,881	1.25	274,447,881	1.19	100.0	100.0	100.0	
6,189,175	0.03	6,189,175	0.03	100.0	100.0	100.0	
149,026,480	0.68	149,026,480	0.65	100.0	100.0	100.0	
104,711,395	0.47	104,711,395	0.45	100.0	100.0	100.0	
14,520,831	0.07	14,520,831	0.06	100.0	100.0	100.0	
627,294,004	2.84	825,613,980	3.59	87.2	73.2	96.3	
100,000,000	0.45	0	0.00	200.0	200.0	-	
284,217,195	1.29	184,217,195	0.80	88.5	65.5	42.4	
243,076,809	1.10	641,396,785	2.79	70.5	65.2	172.0	
22,060,931,309	100.00	22,998,337,932	100.00	99.4	100.4	104.6	

5 経営分析

(1) 施設効率

項目	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
有収率	%	89.9	90.0	89.6	89.4
施設利用率	%	51.3	50.0	49.1	48.1
最大稼働率	%	66.8	54.4	61.5	54.4
負荷率	%	76.7	91.9	79.9	88.4
配水管使用効率	m ³ /m	17.3	16.9	16.5	16.2
固定資産使用効率	m ³ /万円	7.9	7.8	7.5	7.1

(2) 生産性

項目	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
職員1人当たり給水人口	人	1,934	1,815	1,715	1,716
職員1人当たり給水量	m ³	244,147	226,294	211,251	210,101
職員1人当たり営業収益	千円	31,595	29,051	27,048	32,716
有収水量1m ³ 当りの供給単価	円・銭	124.71	124.99	124.64	152.45
有収水量1m ³ 当りの給水原価	円・銭	134.30	141.90	137.60	137.73
給水量10,000m ³ 当りの職員数	人	15	16	17	17
料金徴収委託率	%	100	100	100	98.8

算式	説明
$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間配水量}} \times 100$	総配水量に対する料金収入となった水量の割合を示す。高いほど良好で、低下すれば配水施設の更新等が必要となる。
$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	水道施設の経済性を総合的に判断する指標。大きいほど効率的とされる。
$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	水道施設の利用率と投資の適正化を判断する指標。大きいほど良好だが、100%に近づきすぎると配水能力のアップが必要となる。
$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	施設効率を判断する指標。大きいほど効率的とされる。水道事業は季節的な需要変動があり、需要のピーク時に合わせた施設であるため、需要変動が大きいほど施設の効率が悪くなり、負荷率が小となる。
$\frac{\text{年間配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	配水管が効率的に使用されているかを示す指標。大きいほど良好とされるが、給水区域の人口密度によって影響を受けるため、一般的に人口密度が高いほど数値が高くなる。
$\frac{\text{年間配水量}}{\text{有形固定資産}}$	有形固定資産に着目して施設の効率性を判断する指標。大きいほど良好とされる。

算式	説明
$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定職員数}}$	職員数が適正であるかを判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの生産性）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの売上高）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m ³ 当たりどれだけの収益を得ているかを示す。
$\frac{\text{年間経費} - \text{受託工事費}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m ³ 当たりどれだけの費用がかかっているかを示す。
$\frac{\text{損益勘定職員数}}{\text{年間有収水量 (1万m}^3) \div 365}$	事業規模に対する職員数が適正か判断する指標。小さいほど良好とされる。
$\frac{\text{口座振替数} + \text{徴収委託数}}{\text{全調定件数}} \times 100$	料金徴収における口座振替及び徴収委託（和木町・コンビニ払い）の割合を示す。平成25年度から令和4年度までは料金徴収業務を民間委託していた。

(3) 構成比率

項目	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
固定資産構成比率	%	90.3	90.4	91.2	90.5
流動資産構成比率	%	9.7	9.6	8.8	9.5
固定負債構成比率	%	29.2	29.2	28.8	28.7
自己資本構成比率	%	67.6	67.7	68.0	67.2

(4) 財務比率

項目	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
固定資産対長期資本比率	%	93.3	93.3	94.3	94.4
固定比率	%	133.6	133.6	134.2	134.7
流動比率	%	299.0	306.7	274.1	230.6
酸性試験比率	%	297.8	305.9	272.8	229.6
現金比率	%	235.9	252.2	194.6	183.0

(5) 回転率

項目	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
自己資本回転率	回	0.1	0.1	0.1	0.1
固定資産回転率	回	0.1	0.1	0.1	0.1
流動資産回転率	回	0.9	0.8	0.9	1.0
未収金回転率	回	3.9	4.4	3.8	4.1

(6) 収益率等

項目	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
総収支比率	%	108.7	103.4	99.0	114.9
営業収支比率	%	96.6	91.8	88.2	106.6
利子負担率	%	1.2	1.2	1.1	1.0

※説明中の矢印は、大小どちらの方が良いかを示す

算式	説明
$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	↓ 総資産に対する固定資産の占める割合を示し、大であれば、資本が固定化の傾向にある。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$	↑ 総資産に対する流動資産の占める割合を示し、大であれば、流動性は良好である。
$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$	↓ 総資本に対する固定負債の占める割合を示し、小であるほど経営の安全性は大きい。
$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	↑ 総資本に対する自己資本の占める割合を示し、大であるほど経営の安全性は大きい。

算式	説明
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	↓ 自己資本と固定負債の範囲内で固定資産の調達をすべきとの立場から、100%以下が好ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	↓ 固定資産は自己資本によってまかなわれるべきとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましい。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 短期債務に対して応ずべき流動資産が十分あるかどうかを示し、理想比は200%以上といわれている。
$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比とされている。
$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 現金預金のみによる流動資産の支払能力を測定するもので、20%以上が理想比とされている。

算式	説明
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) / 2}$	↑ 自己資本の活動能力を示し、比率が高いほど資本の回収が早い。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) / 2}$	↑ この回転率が低いことは、固定資産への投資が過大であり、固定資産の利用度が少ないことを示す。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}) / 2}$	↑ 短期資産の活動能力を示し、比率が高いほど収益の回収が早く、健全性は大きい。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) / 2}$	↑ 未収金の回収速度を示し、高いほど回転が速く、未回収のまま残留する期間が短いことを示す。

算式	説明
$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	↑ 企業活動の能率を示し、比率が高いほど経営状態は良好であり、100%以下は赤字である。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	↑ 営業収益とそれに要した営業費用を対比することにより、営業活動の能率を示し、大きいほど良好である。
$\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{企業債} + \text{長期借入金} + \text{一時借入金}} \times 100$	↓ 負債に対する支払利息の割合を示す。

(7) 給水原価の性質別構成内容

(単位：円銭)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
人件費	47.98	45.59	49.22
物件費	32.71	31.10	29.73
動力費	9.41	12.86	12.18
受水費	0.99	1.01	1.03
減価償却費等	44.91	40.99	39.37
支払利息	5.05	4.89	4.87
その他	0.85	1.16	1.33
計	141.90	137.60	137.73

(8) 給水原価の部門別構成内容

(単位：円銭)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
原水及び浄水費	30.40	32.19	32.01
配水費	7.09	4.54	4.19
給水費	19.74	22.05	21.37
業務費	10.92	11.58	11.75
総係費	23.77	21.11	23.97
減価償却費等	44.91	40.99	39.37
支払利息	5.05	4.89	4.87
その他	0.02	0.25	0.20
計	141.90	137.60	137.73

工業用水道事業

(I) 概 要

(II) 施 設

(III) 業 務

(IV) 財 政

...the first of these is the fact that the ...

...the second of these is the fact that the ...

...the third of these is the fact that the ...

...the fourth of these is the fact that the ...

...the fifth of these is the fact that the ...

...the sixth of these is the fact that the ...

...the seventh of these is the fact that the ...

...the eighth of these is the fact that the ...

...the ninth of these is the fact that the ...

...the tenth of these is the fact that the ...

...the eleventh of these is the fact that the ...

...the twelfth of these is the fact that the ...

...the thirteenth of these is the fact that the ...

...the fourteenth of these is the fact that the ...

...the fifteenth of these is the fact that the ...

...the sixteenth of these is the fact that the ...

...the seventeenth of these is the fact that the ...

...the eighteenth of these is the fact that the ...

...the nineteenth of these is the fact that the ...

...the twentieth of these is the fact that the ...

...the twenty-first of these is the fact that the ...

...the twenty-second of these is the fact that the ...

(I) 概 要

1	工業用水道事業の沿革	・・・	109
2	工業用水道事業の歩み	・・・	110
3	令和5年度事業概況	・・・	112
4	写真で見る概要	・・・	112
5	施設概要	・・・	112

1 工業用水道事業の沿革

1965（昭和40）年代に岩国市の産業誘致政策の一環として、通津地区の海を埋め立て工業敷地を造成することになり、旭化成(株)（現：旭化成建材(株)）をはじめとする数社の進出が決定していた。

1970（昭和45）年10月には、通津地区の工場に工業用水を供給するため、工業用水道布設事業に着手し、1974（昭和49）年3月に一部完成した。同年8月から旭化成(株)、9月から旧モラルコ(株)（現：アルマティス(株)）の2企業へ給水を開始し、同年11月に工業用水道布設事業が完成した。続いて、岩国市三角町三丁目地内の岩国市第二工場（現：みすみクリーンセンター）から工業用水道の給水申し込みがあり、第一次拡張事業として配水池から門前町三丁目7の国道手前までの配水管布設工事を水道局発注で施工し、1977（昭和52）年3月に完成した。また、門前町三丁目の国道から三角町三丁目の同工場までの配水管を岩国市の発注で施工し、1979（昭和54）年3月に完成、同年4月から給水を開始した。以降、中国電力(株)をはじめとする数社に工業用水を供給してきた。

1998（平成10）年6月、上水道事業の水利権変更に伴い工業用水道事業の水利権も30,070m³から28,570m³に変更した。また、2000（平成12）年8月から老朽化した工業用水道ポンプ所の取水施設整備事業に着手し、2002（平成14）年2月に完成した。

2000（平成12）年11月4日県道拡幅工事、2001（平成13）年3月24日芸予地震による配水管漏水事故がそれぞれ発生したが、工業用水を利用している受水企業の理解を得て半日程度の断水で修理工事を完了し送水を再開した。

2004（平成16）年7月、(株)岩国ウッドパワー（現：(株)ミツウロコ岩国発電所）の進出に伴い旭化成建材(株)保有分の水量を12,500m³/日から11,708m³/日に変更し、同社に792m³/日の給水を許可した。そして、本稼動となる2005（平成17）年10月からは1,100m³/日の給水を許可した。

2009（平成21）年1月、青木町一丁目地内において、1973（昭和48）年に布設されたφ600配水管の漏水事故が発生し断水となった。この漏水事故の際も受水企業及び地元の理解、地元地権者の協力により、約2週間の復旧工事を経て送水を再開することができた同年4月、岩国みすみクリーンセンターの操業開始に伴い、岩国市第二工場からの名称変更と同時に、基本使用水量を1,000m³/日へ変更した。

2011（平成23）年7月、日本製紙クレシア(株)岩国工場（現：日本製紙クレシア(株)岩国物流センター）の基本使用量の変更を行い、8,000m³/日から6,000m³/日とし、2013（平成25）年1月、生産設備の停機に伴い、基本使用水量を100m³/日に変更した。

2000（平成12）年2月に給水を許可した愛宕山開発関連事業の完成に伴い、山口県住宅供給公社、愛宕山まちづくり安全協議会、(株)竹中の契約を経て、2014（平成26）年3月に給水契約を廃止した。

2016（平成28）年5月、大和ハウス工業(株)（現：大和ハウスプロパティマネジメント(株)）広島支社の進出に伴い、同社に100m³/日の給水を許可した。

2017（平成29）年以降配水管の漏水事故が多発しており、同年には5回に及ぶ断水・漏水修理工事を行い、2018（平成30）年度も8月に藤生町、1月から3月にかけて保津町と通津で補強更生工事を行った。

2020（令和2）年は、500m³/日あった第一工場及び1,300m³/日の中国電力(株)の給水契約を廃止した。またワタキューセイモア(株)へ808m³/日の給水の許可及び防衛装備庁研究施設の通津工業団地への進出に伴う大成建設(株)へ100m³/日の給水を許可した。

また、2021（令和3）年3月に経営戦略を策定した。また、同年8月に大成建設(株)の給水契約を廃止し、9月には防衛装備庁艦艇装備研究所へ100m³/日の給水を許可した。

令和4年度より令和14年度末までの11年間で、老朽化した施設及び管路の短期更新計画を策定し、開始した。同年2022（令和4）年10月からは、(株)ミツウロコ岩国発電所の基本使用料を1,000m³から900m³に変更し、2023（令和5）年2月には事業を継続していくための必要な経費の財源を計画に織り込んで、経営戦略の改定を行った。同年2023（令和5年）4月には旭化成建材(株)の令和7年3月での撤退表明があったため、事業経営の大幅な見直し検討が必要となる。

2 工業用水道事業の歩み

年	月	事 項
S44年	9月	工業用水道事業認可申請
S45年	9月	工業用水道事業認可
	10月	工業用水道事業着手
S49年	3月	工業用水道事業一部完成
	8月	工業用水道通水開始（旭化成株）
	9月	工業用水道通水開始（旧モラルコ株）
	11月	工業用水道事業完成
S51年	4月	岩国市第一工場給水開始
	12月	工業用水道第1次拡張事業認可申請
	12月	工業用水道第1次拡張事業起工（設計を含む）
S52年	3月	工業用水道第1次拡張事業認可
S53年	1月	工業用水道料金改定
S54年	4月	岩国市第二工場給水開始
	9月	中国電力株給水開始
S60年	4月	工業用水道料金改定
H元年	7月	前川原水源地高圧水中ポンプ改修工事着工
H2年	3月	前川原水源地高圧水中ポンプ改修工事完成
H4年	4月	東洋自動機株給水開始
	6月	朝日鉄工株給水開始
	7月	大邦工業株給水開始
H5年	1月	旭興産株給水開始
	11月	株クレシア給水開始
H9年	10月	平田五丁目工業用水道配水管移設工事着工
	10月	藤生町三丁目工業用水道配水管移設工事着工
H10年	6月	水利権変更許可申請（28,570m ³ ）山口県より許可
	9月	平田五丁目工業用水道配水管移設工事完成
	10月	藤生町三丁目工業用水道配水管移設工事完成
H12年	2月	山口県住宅供給公社給水開始
	8月	取水施設整備事業着工
	11月	県道拡幅工事に起因する配水管漏水事故
H13年	3月	芸予地震発生国道188号線陥没による配水管漏水事故
H14年	2月	取水施設整備事業完成
H16年	7月	株岩国ウッドパワー給水開始
H19年	6月	牛野谷町三丁目送水管、配水管移設工事完成
H20年	3月	牛野谷町三丁目送水管移設工事完成
	3月	取水ポンプ取替工事完成
	4月	山口県住宅供給公社給水中止
	11月	門前町三丁目配水管移設工事完成
H21年	1月	φ600配水管漏水事故
	4月	岩国市みすみクリーンセンター（旧第二工場）基本使用水量変更
H23年	2月	山口県住宅供給公社給水廃止
	6月	愛宕山まちづくり安全協議会給水開始
	7月	日本製紙クレシア株基本使用水量変更
H24年	7月	株ミツウロコ岩国発電所（旧株岩国ウッドパワー）社名変更
H25年	1月	日本製紙クレシア株基本使用水量変更（生産設備停止）
	3月	南岩国町四丁目工業用水道配水管布設替工事完成
	3月	愛宕山まちづくり安全協議会給水廃止
H26年	1月	株竹中給水開始
	3月	南岩国町四丁目工業用水道配水管連結工事完成
	3月	株竹中給水廃止
H28年	5月	大和ハウス工業株給水開始

3 令和5年度事業概況

令和5年度の基本使用水量は、前年度と変わりなく、日量1万4,358 m^3 であります。
 また、漏水の早期発見に努め、安定供給を図るため、全管路を対象に漏水調査を行っています。

4 写真で見る概要

水源（錦川伏流水 集水埋管で取水）

給水先 通津沖工業団地

5 施設概要

岩国市工業用水道 施設概要 （令和5年度末現在）

(Ⅱ) 施 設

- 1 各施設及び給水先事業所位置図 . . . 113
- 2 工業用水道ポンプ所 . . . 114
- 3 工業用水道管路施設 . . . 114
- 4 施設写真 . . . 114

1 各施設及び給水先事業所位置図

2 工業用水道ポンプ所

ポンプ所	岩国市錦見7-31-7	337.42m ²	
配水池	岩国市平田5-92	644.00m ²	施設能力 28,570m ³ /日
導水管	FCD φ800 φ500		総延長 200m
送水ポンプ	水中モーターポンプ	380kw Q=20.0m ³ /分 H=80.0m	2台
送水管	FCD・GP φ600		総延長2,665m
配水池	RC造フラットスラブ	GL=65.00m	幅27.85m 長23.10m 高4.20m 有効容量2,700m ³
配水管	FCD・GP φ600~φ100		総延長14,292m

3 工業用水道管路施設

(単位：m)

	管種	口径 (mm)	R 2	R 3	R 4	R 5	
			年度末	年度末	年度末	年度末	増減
送水管	铸铁管	600	2,298	2,298	2,298	2,298	0
	鋼管	600	367	367	367	367	0
	合計		2,665	2,665	2,665	2,665	0
配水管	铸铁管	600	9,990	9,990	9,990	9,918	△ 72
		400	1,157	1,157	1,157	1,212	55
		350	2,277	2,277	2,277	2,277	0
		200	578	578	578	578	0
		150	240	240	240	240	0
		100	4	4	4	4	0
	鋼管	600	14	14	14	0	△ 14
		400	29	29	29	63	34
	合計		14,289	14,289	14,289	14,292	3

4 施設写真

ポンプ所外観

送水ポンプ室

配水池

愛宕橋添架送水管

(Ⅲ) 業 務

1	給水普及状況	・・・	115
2	配水量	・・・	116
3	基本使用（契約）水量	・・・	117
4	工業用水道料金	・・・	118
5	職員構成	・・・	118
6	建設改良工事等	・・・	119

1 給水普及状況

(1) 給水先事業所数及び配水量

	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 4 年度比較	
					増減	比率
給水先事業所数(箇所)	12	12	12	12	0	100.0%
1日基本使用水量(m ³)	15,266	14,458	14,358	14,358	0	100.0%
年間総配水量(m ³)	1,387,746	1,308,054	1,248,901	845,139	△ 403,762	67.7%
1日最大配水量(m ³)	11,121	4,854	4,670	5,042	372	108.0%
1日最小配水量(m ³)	594	1,121	821	73	△ 748	8.9%
1日平均配水量(m ³)	3,802	3,584	3,422	2,309	△ 1,113	67.5%

(2) 給水状況

(単位：m³)

	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 4 年度比較	
					増減	比率
旭化成建材株式会社	852,219	884,101	846,461	477,978	△ 368,483	56.5%
アルマティス株式会社	13,325	14,843	14,910	14,338	△ 572	96.2%
岩国市第一工場	-	-	-	-	-	-
岩国市みすみリ-ソルター	96,280	22,533	26,023	19,012	△ 7,011	73.1%
中国電力株式会社	4,789	-	-	-	-	-
朝日鉄工株式会社	1,839	2,213	2,963	1,541	△ 1,422	52.0%
アラインテック株式会社	2,066	2,175	2,276	2,719	443	119.5%
大邦工業株式会社	250	309	337	201	△ 136	59.6%
PACRAFT 株式会社	5,553	6,268	6,647	5,500	△ 1,147	82.7%
日本製紙クレシア株式会社	18,506	18,551	18,702	18,631	△ 71	99.6%
株式会社ミツウチ岩国発電所	215,519	211,921	201,142	167,842	△ 33,300	83.4%
大和ハウスプロパティマネジメント株式会社	91	80	96	62	△ 34	64.6%
大成建設株式会社	4,651	18,928	-	-	-	-
古久根建設株式会社	-	-	-	-	-	-
ワタキューセイモア株式会社	100,767	92,830	93,290	108,152	14,862	115.9%
防衛装備庁艦艇装備研究所	-	3,491	3,683	3,790	107	102.9%
計	1,315,855	1,278,243	1,216,530	819,766	△ 396,764	67.4%

2 配水量

年度別配水量

	R 2 年 度	R 3 年 度	R 4 年 度	R 5 年 度	R 4 年 度 比 較	
					増 減	比 率
4月	118,683	93,089	99,181	94,591	△ 4,590	95.4%
5月	131,190	91,949	96,463	100,460	3,997	104.1%
6月	133,998	121,112	104,423	102,140	△ 2,283	97.8%
7月	151,641	118,199	112,185	88,560	△ 23,625	78.9%
8月	151,787	112,046	114,920	95,299	△ 19,621	82.9%
9月	114,442	109,506	96,530	93,815	△ 2,715	97.2%
10月	115,905	98,626	95,728	34,760	△ 60,968	36.3%
11月	96,177	107,165	107,431	39,856	△ 67,575	37.1%
12月	98,524	119,418	110,062	47,280	△ 62,782	43.0%
1月	95,278	120,668	112,887	52,325	△ 60,562	46.4%
2月	87,197	109,312	107,446	51,537	△ 55,909	48.0%
3月	92,924	106,964	91,644	44,513	△ 47,131	48.6%
計	1,387,746	1,308,054	1,248,900	845,136	△ 403,764	67.7%
平 均	115,646	109,005	104,075	70,428	△ 33,647	67.7%

3 基本使用（契約）水量

給水契約事業所名	契約水量(m ³ /日)	備 考 (数値の単位はm ³ /日)
旭化成建材(株)	10,900	20,000(S49.8)→17,576(S60.4)→15,876(H4.4)→12,500(H5.11)→11,708(H16.7)→10,900(R3.7)
アルマテイス(株)	100	100(S49.9) 旧名称 モラルコ(株)→アルコアケミカルズ(株)
岩国市第一工場	廃止	266(S51.4)→500(H3.4)→廃止(R2.3)
岩国市みすみクリーンセンター	1,000	4,000(S54.4)→3,000(H18.4)→1,000(H21.4) 旧名称 第二工場
中国電力(株)	廃止	500(S54.9)→2,000(S55.8)→1,800(H28.4)→1,500(H30.4)→1,300(H31.4)→廃止(R2.6)
朝日鉄工(株)	100	100(H4.6)
アラインテック(株)	100	100(H5.1) 旧名称 旭興産(株)
大邦工業(株)	50	50(H4.7)
PACRAFT(株)	100	1,700(H4.4)→100(H8.7) 旧名称 東洋自動機(株)
日本製紙クレシア(株)	100	3,376(H5.11)→8,000(H8.7)→6,000(H18.7)→100(H25.1) 旧名称 (株)クレシア
愛宕山まちづくり安全協議会	廃止	100(H23.6)→廃止(H25.3)
山口県住宅供給公社	廃止	250(H12.2)→1,100(H12.4)→500(H13.1)→中止(H20.4)→廃止(H23.2)
(株)ミツウロコ 岩国発電所	900	792(H16.7)→1,100(H17.10)→1,000(R2.10)→900(R4.10) 旧名称 (株)岩国ウッドパワー
大和ハウスプロパティマネジメント(株)	100	100(H28.5) 旧名称 大和ハウス工業(株)
(株)竹中	廃止	100(H26.1)→廃止(H26.3)
大成建設(株)	廃止	100(H31.4)→廃止(R3.8)
ワタキューセイモア(株)	808	100(H31.4)→808(R2.4) 旧使用者 古久根建設(株)
防衛装備庁艦艇装備研究所	100	100(R3.9)

水利権	28,570	30,070(S49.8)→28,570(H10.6)
-----	--------	-----------------------------

4 工業用水道料金

工業用水道料金改定表 ※消費税及び地方消費税は別途加算

種 別	S49.8.1～	S53.1.1～	S60.4.1～
基本料金 (1m ³ につき)	9円00銭	16円50銭	20円20銭
特定料金 (1m ³ につき)	9円00銭	16円50銭	20円20銭
超過料金 (1m ³ につき)	18円00銭	33円00銭	40円40銭

特定料金・・・基本使用水量を超える給水を受けることを事前に管理者に申し込んで給水を受けた場合の料金

超過料金・・・基本使用水量を超える給水を受けることを事前に管理者に申し込まずに給水を受けた場合の料金

5 職員構成

(1) 職員定数および実数 (単位：人)

	定 数	R4年度末	R5年度末	増 減
主 事	10	2	3	1
技 師		3	2	-1
主事見習		0	0	0
技師見習		0	0	0
小 計	10	5	5	0
再任用短時間 勤務職員	0	1	1	0
パートタイム会計 年度任用職員	0	0	0	0
合 計	10	6	6	0

(2) 年齢別職員構成表 (単位：人)

年 齢	主 事	技 師	合 計
25 歳 未 満	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
25 歳 以 上 35 歳 未 満	0 (0.00%)	1 (20.00%)	1 (20.00%)
35 歳 以 上 45 歳 未 満	2 (40.00%)	1 (20.00%)	3 (60.00%)
45 歳 以 上 55 歳 未 満	1 (20.00%)	0 (0.00%)	1 (20.00%)
55 歳 以 上	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
計	3 (60.00%)	2 (40.00%)	5 (100.00%)
平 均 年 齢	45歳 5月	34歳 6月	41歳 1月

(3) 勤続年数別職員構成表

(単位：人)

年数	主 事	技 師	合 計
5 年 未 満	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
5 年 以 上 10 年 未 満	0 (0.00%)	2 (40.00%)	2 (40.00%)
10 年 以 上 15 年 未 満	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
15 年 以 上 20 年 未 満	1 (20.00%)	0 (0.00%)	1 (20.00%)
20 年 以 上	2 (40.00%)	0 (0.00%)	2 (40.00%)
計	3 (60.00%)	2 (40.00%)	5 (100.00%)
平 均 勤 続 年 数	25年 0月	8年 0月	18年 0月

6 建設改良工事等

改良工事

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	着工/完成
(予算繰越) 工業用水道通津川水管橋 SUS400A耐震化工事	SUS400A耐震化工事 一式	88,198,000	R5.4.1 R5.6.26

(IV) 財 政

1	令和5年度財政概況	・・・	121
2	決算報告書	・・・	122
3	年度別収益費用明細書比較	・・・	132
4	年度別貸借対照表比較	・・・	134
5	経営分析	・・・	138

1 令和5年度財政概況

収益的収支では、収入額1億753万8,592円に対し、支出額8,299万5,817円で、差引き2,454万2,775円の純利益となりました。

資本的収支では、収入はなく、支出額8,837万6,606円で、差引き8,837万6,606円の不足となりましたが、これは当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額801万8,000円
過年度分損益勘定留保資金 8,035万8,606円で補填しました。

2 決算報告書

(1) 収入及び支出

収益的収入

区 分	予 算 額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款 工業用水道事業収益	128,909,000	983,000	-
第1項 営業収益	117,266,000	-	-
第2項 営業外収益	11,593,000	983,000	-
第3項 特別利益	50,000	-	-

収益的支出

区 分	予 算 額					小 計
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	
第1款 工業用水道事業費用	122,973,000	△ 16,044,000	-	-	-	106,929,000
第1項 営業費用	117,744,000	△ 11,876,000	-	△ 824,800	-	105,043,200
第2項 営業外費用	4,179,000	△ 4,168,000	-	824,800	-	835,800
第3項 特別損失	50,000	-	-	-	-	50,000
第4項 予備費	1,000,000	-	-	-	-	1,000,000

資本的支出

区 分	予 算 額					額	
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費 繰越額	合 計
第1款 資本的支出	40,946,000	△ 39,767,000	-	1,179,000	90,218,000	-	91,397,000
第1項 建設改良費	39,469,000	△ 38,290,000	-	1,179,000	90,218,000	-	91,397,000
第2項 企業債償還金	1,477,000	△ 1,477,000	-	0	-	-	0

(単位：円)

合 計	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
129,892,000	118,153,681	△ 11,738,319	
117,266,000	116,766,707	△ 499,293	うち、仮受消費税 10,615,146円
12,576,000	1,380,780	△ 11,195,220	
50,000	6,194	△ 43,806	

地方公営企業法第 26条第2項の 規定による繰越額	合 計	決 算 額	地方公営企業 法26条第2項 の規定による 繰 越 額	不 用 額	備 考
-	106,929,000	85,592,906	-	21,336,094	
-	105,043,200	84,758,106	-	20,285,094	うち、仮払消費税 1,762,289円
-	835,800	834,800	-	1,000	
-	50,000	0	-	50,000	
-	1,000,000	0	-	1,000,000	

決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
	地方公営企業 法第26条の 規定による 繰 越 額	継続費 通次 繰越額	合 計		
88,376,606	-	-	-	3,020,394	
88,376,606	-	-	-	3,020,394	うち、仮払消費税 8,018,000円
0	-	-	-	0	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 88,376,606円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 8,018,000円、過年度分損益勘定留保資金80,358,606円で補填した。

(2) 損益計算書（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

1	営業収益			(単位：円)
	(1)給水収益	<u>106,151,561</u>	106,151,561	
2	営業費用			
	(1)原水及び配水費	50,103,950		
	(2)総係費	9,239,464		
	(3)減価償却費	23,455,328		
	(4)資産減耗費	<u>197,075</u>	82,995,817	
	営業利益			<u>23,155,744</u>
3	営業外収益			
	(1)受取利息及び配当金	9,293		
	(2)他会計補助金	216,000		
	(3)長期前受金戻入	1,129,387		
	(4)雑収益	<u>26,157</u>	<u>1,380,837</u>	<u>1,380,837</u>
	経常利益			<u>24,536,581</u>
4	特別利益			
	(1)過年度損益修正益	<u>6,194</u>	<u>6,194</u>	<u>6,194</u>
	当年度純利益			24,542,775
	前年度繰越利益剰余金			<u>40,445,553</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>64,988,328</u></u>

(3) 剰余金処分計算書

(単位：円)

	資 本 金	未処分利益剰余金
当 年 度 末 残 高	839,892,529	64,988,328
議会の議決による処分数額	0	0
減債積立金の積立て	0	0
利益積立金の積立て	0	0
建設改良積立金の積立	0	0
処 分 後 残 高	839,892,529	(繰越利益剰余金) 64,988,328

(4) 剰余金計算書（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

	資 本 金	剰
		利 益
		利益積立金
前 年 度 末 残 高	839,892,529	13,409,650
前 年 度 処 分 額	0	0
議会の議決による処分額	0	0
建設改良積立金の積立	0	0
資本金への組入れ	0	0
処 分 後 残 高	839,892,529	13,409,650
当 年 度 変 動 額	0	0
当 年 度 純 利 益	0	0
当 年 度 末 残 高	839,892,529	13,409,650

(単位：円)

余 金			資 本 合 計
剰	余	金	
建設改良 積立金	未処分利益 剰余金	利益剰余金合計	
269,616,689	40,445,553	323,471,892	1,163,364,421
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
269,616,689	(繰越利益剰余金) 40,445,553	323,471,892	1,163,364,421
0	24,542,775	24,542,775	24,542,775
0	24,542,775	24,542,775	24,542,775
269,616,689	(当年度未処分利益剰余金) 64,988,328	348,014,667	1,187,907,196

(5) 貸借対照表 (令和6年3月31日)

資産の部

(単位：円)

1 固定資産

(1)有形固定資産

ア 土地		17,457,297
イ 建物	34,259,394	
減価償却累計額	<u>△ 18,315,066</u>	15,944,328
ウ 建物附属設備	4,122,885	
減価償却累計額	<u>△ 3,916,742</u>	206,143
エ 構築物	1,278,214,766	
減価償却累計額	<u>△ 794,957,205</u>	483,257,561
オ 機械及び装置	680,830,719	
減価償却累計額	<u>△ 531,982,921</u>	148,847,798
カ 車両運搬具	810,000	
減価償却累計額	<u>△ 769,500</u>	40,500
キ 工具、器具及び備品	7,057,100	
減価償却累計額	<u>△ 6,220,445</u>	836,655
ク 建設仮勘定		<u>0</u>

有形固定資産合計 666,590,282

666,590,282

2 流動資産

(1)現金・預金

593,150,525

(2)未収金

10,239,167

(3)前払費用

16,273

流動資産合計

603,405,965

資産合計

1,269,996,247

負債の部			
3	固定負債		
	(1)引当金		
	ア 修繕引当金	10,000,000	
	イ 退職給付引当金	<u>26,272,907</u>	<u>36,272,907</u>
	固定負債合計		36,272,907
4	流動負債		
	(1)未払金		1,133,292
	(2)前受金		4,444
	(3)引当金		
	ア 賞与等引当金	<u>3,388,000</u>	3,388,000
	(4)その他流動負債		<u>72,717</u>
	流動負債合計		4,598,453
5	繰延収益		
	(1)長期前受金	60,148,303	
	長期前受金収益化累計額	<u>△ 18,930,612</u>	<u>41,217,691</u>
	繰延収益合計		41,217,691
	負債合計		<u>82,089,051</u>
資本の部			
6	資本金		
	(1)資本金		839,892,529
7	剰余金		
	(1)利益剰余金		
	ア 利益積立金	13,409,650	
	イ 建設改良積立金	269,616,689	
	ウ 当年度未処分利益剰余金	<u>64,988,328</u>	
	利益剰余金合計		<u>348,014,667</u>
	剰余金合計		348,014,667
	資本合計		<u>1,187,907,196</u>
	負債資本合計		<u>1,269,996,247</u>

(6) 固定資産明細書

有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初の 現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	17,457,297	0	0	17,457,297
建物	34,259,394	0	0	34,259,394
建物附属設備	4,122,885	0	0	4,122,885
構築物	1,156,159,559	125,996,706	3,941,499	1,278,214,766
機械及び装置	680,830,719	0	0	680,830,719
車両運搬具	810,000	0	0	810,000
工具、器具及び備品	7,057,100	0	0	7,057,100
建設仮勘定	45,638,100	80,358,606	125,996,706	0
計	1,946,335,054	206,355,312	129,938,205	2,022,752,161

(単位：円)

減 価 償 却 累 計 額			年度末償却 未 済 高	備 考
当年度増加額	当年度減少額	累 計		
-	-	-	17,457,297	
832,503	0	18,315,066	15,944,328	
0	0	3,916,742	206,143	
10,249,143	3,744,424	794,957,205	483,257,561	
12,161,282	0	531,982,921	148,847,798	
0	0	769,500	40,500	
212,400	0	6,220,445	836,655	
-	-	-	0	
23,455,328	3,744,424	1,356,161,879	666,590,282	

3 年度別収益費用明細書比較

科目	年度		年度	
	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 2 年度	令和 3 年度
	金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
工業用水道事業収益	115,549,732	100.00	110,223,751	100.00
営業収益	113,455,108	98.19	108,562,834	98.49
給水収益	113,455,108	98.19	108,562,834	98.49
受託工事収益	0	0.00	0	0.00
営業外収益	2,032,890	1.76	1,660,916	1.50
受取利息及び配当金	57,254	0.05	11,459	0.01
他会計補助金	876,000	0.75	536,000	0.48
長期前受金戻入	1,099,610	0.95	1,091,118	0.99
雑収益	26	0.01	22,339	0.02
特別利益	61,734	0.05	1	0.01
過年度損益修正益	61,734	0.05	1	0.01
工業用水道事業費用	103,706,061	100.00	106,393,988	100.00
営業費用	103,706,061	100.00	106,390,772	99.99
原水及び配水費	57,934,318	55.87	53,624,628	50.40
受託工事費	0	0.00	0	0.00
総係費	11,660,045	11.24	11,266,217	10.59
減価償却費	32,201,111	31.05	35,035,219	32.93
資産減耗費	1,910,587	1.84	6,464,708	6.07
営業外費用	0	0.00	0	0.00
支払利息及び企業債取扱諸費	0	0.00	0	0.00
雑支出	0	0.00	0	0.00
特別損失	0	0.00	3,216	0.01
過年度損益修正損	0	0.00	3,216	0.01
固定資産売却損	0	0.00	0	0.00
当年度純利益	11,843,671	-	3,829,763	-

令和4年度		令和5年度		すう勢比率(令和2年度=100)			備考
金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
107,891,676	100.00	107,538,592	100.00	95.4	93.4	93.1	
106,231,189	98.46	106,151,561	98.71	95.7	93.6	93.6	
106,231,189	98.46	106,151,561	98.71	95.7	93.6	93.6	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
1,653,507	1.53	1,380,837	1.28	81.7	81.3	67.9	
10,235	0.01	9,293	0.01	20.0	17.9	16.2	
552,000	0.50	216,000	0.20	61.2	63.0	24.7	
1,091,118	1.01	1,129,387	1.05	99.2	99.2	102.7	
154	0.01	26,157	0.02	85,919.2	592.3	100,603.8	
6,980	0.01	6,194	0.01	0.1	11.3	10.0	
6,980	0.01	6,194	0.01	0.1	11.3	10.0	
84,310,510	100.00	82,995,817	100.00	102.6	81.3	80.0	
84,310,510	100.00	82,995,817	100.00	102.6	81.3	80.0	
52,184,936	61.90	50,103,950	60.37	92.6	90.1	86.5	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
12,275,484	14.56	9,239,464	11.13	96.6	105.3	79.2	
19,850,090	23.54	23,455,328	28.26	108.8	61.6	72.8	
0	0.00	197,075	0.24	338.4	-	10.3	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
23,581,166	-	24,542,775	-	-	-	-	

4 年度別貸借対照表比較

(1) 資産の部

科目	年度	令和 2 年度		令和 3 年度	
		金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
固定資産		590,492,096	46.41	548,992,169	44.40
有形固定資産		590,492,096	46.41	548,992,169	44.40
土地		17,457,297	1.37	17,457,297	1.41
建物		18,441,837	1.45	17,609,334	1.42
建物附属設備		206,143	0.02	206,143	0.02
構築物		388,205,359	30.51	377,956,216	30.56
機械及び装置		135,161,005	10.62	104,955,124	8.49
車両運搬具		40,500	0.01	40,500	0.01
工具、器具及び備品		1,473,855	0.11	1,261,455	0.10
建設仮勘定		29,506,100	2.32	29,506,100	2.39
流動資産		681,824,828	53.59	687,592,794	55.60
現金・預金		663,705,497	52.16	676,457,286	54.71
未収金		18,103,181	1.42	10,494,958	0.84
貯蔵品		0	0.00	0	0.00
前払費用		16,150	0.01	640,550	0.05
資産合計		1,272,316,924	100.00	1,236,584,963	100.00

令和4年度		令和5年度		すう勢比率(令和2年度=100)			備考
金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
609,884,079	48.79	666,590,282	52.49	93.0	103.3	112.9	
609,884,079	48.79	666,590,282	52.49	93.0	103.3	112.9	
17,457,297	1.40	17,457,297	1.37	100.0	100.0	100.0	
16,776,831	1.34	15,944,328	1.25	95.5	91.0	86.5	
206,143	0.02	206,143	0.02	100.0	100.0	100.0	
367,707,073	29.41	483,257,561	38.05	97.4	94.7	124.5	
161,009,080	12.88	148,847,798	11.72	77.7	119.1	110.1	
40,500	0.01	40,500	0.01	100.0	100.0	100.0	
1,049,055	0.08	836,655	0.07	85.6	71.2	56.8	
45,638,100	3.65	0	0.00	100.0	154.7	0.0	
640,179,947	51.21	603,405,965	47.51	100.8	93.9	88.5	
623,170,583	49.85	593,150,525	46.70	101.9	93.9	89.4	
16,369,176	1.31	10,239,167	0.80	58.0	90.4	56.6	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
640,188	0.05	16,273	0.01	3,966.3	3,964.0	100.8	
1,250,064,026	100.00	1,269,996,247	100.00	97.2	98.3	99.8	

(2) 負債・資本の部

科目	年度	令和 2 年 度		令和 3 年 度	
		金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
固定負債		36,272,907	2.85	36,272,907	2.94
企業債		-	-	-	-
引当金		36,272,907	2.85	36,272,907	2.94
流動負債		55,561,211	4.37	17,090,605	1.38
企業債		-	-	-	-
未払金		49,859,465	3.92	12,505,246	1.01
未払費用		0	0.00	0	0.00
前受金		0	0.00	0	0.00
引当金		5,507,000	0.43	4,508,000	0.36
その他流動負債		194,746	0.02	77,359	0.01
繰延収益		44,529,314	3.50	43,438,196	3.51
長期前受金		44,529,314	3.50	43,438,196	3.51
資本金		839,892,529	66.01	839,892,529	67.92
資本金		839,892,529	66.01	839,892,529	67.92
剰余金		296,060,963	23.27	299,890,726	24.25
利益剰余金		296,060,963	23.27	299,890,726	24.25
減債積立金		-	-	-	-
利益積立金		13,409,650	1.06	13,409,650	1.08
建設改良積立金		239,616,689	18.83	259,616,689	21.00
当年度未処分利益剰余金		43,034,624	3.38	26,864,387	2.17
負債・資本合計		1,272,316,924	100.00	1,236,584,963	100.00

令和4年度		令和5年度		すう勢比率(令和2年度=100)			備考
金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
39,272,907	3.14	36,272,907	2.86	100.0	108.3	100.0	
-	-	-	-	-	-	-	
39,272,907	3.14	36,272,907	2.86	100.0	108.3	100.0	
5,079,620	0.40	4,598,453	0.36	30.8	9.1	8.3	
-	-	-	-	-	-	-	
1,703,867	0.13	1,133,292	0.09	25.1	3.4	2.3	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
0	0.00	4,444	-	-	-	-	
3,295,000	0.26	3,388,000	0.27	81.9	59.8	61.5	
80,753	0.01	72,717	0.01	39.7	41.5	37.3	
42,347,078	3.39	41,217,691	3.25	97.5	95.1	92.6	
42,347,078	3.39	41,217,691	3.25	97.5	95.1	92.6	
839,892,529	67.19	839,892,529	66.13	100.0	100.0	100.0	
839,892,529	67.19	839,892,529	66.13	100.0	100.0	100.0	
323,471,892	25.88	348,014,667	27.40	101.3	109.3	117.5	
323,471,892	25.88	348,014,667	27.40	101.3	109.3	117.5	
-	-	-	-	-	-	-	
13,409,650	1.07	13,409,650	1.06	100.0	100.0	100.0	
269,616,689	21.57	269,616,689	21.23	108.3	112.5	112.5	
40,445,553	3.24	64,988,328	5.12	62.4	94.0	151.0	
1,250,064,026	100.00	1,269,996,247	100.00	97.2	98.3	99.8	

5 経営分析

(1) 施設効率

項目	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
有収率	%	94.82	97.72	97.41	97.00
施設利用率	%	13.3	12.5	12.0	8.1

(2) 生産性

項目	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
職員1人当たり配水量	m ³	231,291	218,009	249,780	169,028
職員1人当たり営業収益	千円	18,909	18,094	21,246	21,230
有収水量1m ³ 当りの供給単価	円・銭	20.20	20.20	20.20	20.20
有収水量1m ³ 当りの給水原価	円・銭	18.27	19.59	15.82	15.58

算式	説明
$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間配水量}} \times 100$	総配水量に対する料金収入となった水量の割合を示す。高いほど良好で、低下すれば配水施設の更新等が必要となる。
$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	水道施設の経済性を総合的に判断する指標。大きいほど効率的とされる。

算式	説明
$\frac{\text{年間配水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの生産性）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{営業収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの売上高）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間有収水量（料金算定分）}}$	有収水量1m ³ 当たりどれだけの収益を得ているかを示す。
$\frac{\text{年間経費－受託工事費}}{\text{年間有収水量（料金算定分）}}$	有収水量1m ³ 当たりどれだけの費用がかかっているかを示す。

(3) 構成比率

項目	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
固定資産構成比率	%	46.4	44.4	48.8	52.5
流動資産構成比率	%	53.6	55.6	51.2	47.5
固定負債構成比率	%	2.9	2.9	3.1	2.9
自己資本構成比率	%	92.8	95.7	96.5	96.8

(4) 財務比率

項目	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
固定資産対長期資本比率	%	48.5	45.0	49.0	52.7
固定比率	%	50.0	46.4	50.6	54.2
流動比率	%	1,227.2	4,023.2	12,602.9	13,121.9
酸性試験比率	%	1,227.1	4,019.5	12,590.3	13,121.6
現金比率	%	1,194.5	3,958.1	12,268.1	12,898.9

(5) 回転率

項目	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
自己資本回転率	回	0.1	0.1	0.1	0.1
固定資産回転率	回	0.2	0.2	0.2	0.2
流動資産回転率	回	0.2	0.2	0.2	0.2
未収金回転率	回	7.6	7.6	7.9	8.0

(6) 収益率等

項目	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
総収支比率	%	111.4	103.6	128.0	129.6
営業収支比率	%	109.4	102.0	126.0	127.9
利子負担率	%	0.0	0.0	0.0	0.0

※説明中の矢印は、大小どちらの方が良いかを示す

算式	説明
$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	↓ 総資産に対する固定資産の占める割合を示し、大であれば、資本が固定化の傾向にある。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$	↑ 総資産に対する流動資産の占める割合を示し、大であれば、流動性は良好である。
$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$	↓ 総資本に対する固定負債の占める割合を示し、小であるほど経営の安全性は大きい。
$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	↑ 総資本に対する自己資本の占める割合を示し、大であるほど経営の安全性は大きい。

算式	説明
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	↓ 自己資本と固定負債の範囲内で固定資産の調達をすべきとの立場から、100%以下が好ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	↓ 固定資産は自己資本によってまかなわれるべきとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましい。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 短期債務に対して応ずべき流動資産が十分あるかどうかを示し、理想比は200%以上といわれている。
$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比とされている。
$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 現金預金のみによる流動資産の支払能力を測定するもので、20%以上が理想比とされている。

算式	説明
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) / 2}$	↑ 自己資本の活動能力を示し、比率が高いほど資本の回収が早い。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) / 2}$	↑ この回転率が低いことは、固定資産への投資が過大であり、固定資産の利用度が少ないことを示す。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}) / 2}$	↑ 短期資産の活動能力を示し、比率が高いほど収益の回収が早く、健全性は大きい。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) / 2}$	↑ 未収金の回収速度を示し、高いほど回転が速く、未回収のまま残留する期間が短いことを示す。

算式	説明
$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	↑ 企業活動の能率を示し、比率が高いほど経営状態は良好であり、100%以下は赤字である。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	↑ 営業収益とそれに要した営業費用を対比することにより、営業活動の能率を示し、大きいほど良好である。
$\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{企業債} + \text{長期借入金} + \text{一時借入金}} \times 100$	↓ 負債に対する支払利息の割合を示す。

そ の 他

1 水道局の機構	・・・ 143
2 職員構成	・・・ 144
3 事務分掌	・・・ 146
4 防災関係	・・・ 153

...the first of these is the fact that the ...

...the second of these is the fact that the ...

...the third of these is the fact that the ...

...the fourth of these is the fact that the ...

...the fifth of these is the fact that the ...

...the sixth of these is the fact that the ...

...the seventh of these is the fact that the ...

...the eighth of these is the fact that the ...

...the ninth of these is the fact that the ...

...the tenth of these is the fact that the ...

...the eleventh of these is the fact that the ...

...the twelfth of these is the fact that the ...

...the thirteenth of these is the fact that the ...

...the fourteenth of these is the fact that the ...

...the fifteenth of these is the fact that the ...

...the sixteenth of these is the fact that the ...

...the seventeenth of these is the fact that the ...

...the eighteenth of these is the fact that the ...

1 水道局の機構 (令和6年4月1日現在)

※○は管理職を示す。

2 職員構成

(1) 年齢別職員構成表

(単位：人)

年度	年 齢	主 事	技 師	合 計
令和2年度	25 歳 未 満	5 (5.81%)	1 (1.16%)	6 (6.97%)
	25 歳 以 上 35 歳 未 満	13 (15.12%)	11 (12.79%)	24 (27.91%)
	35 歳 以 上 45 歳 未 満	13 (15.12%)	9 (10.47%)	22 (25.59%)
	45 歳 以 上 55 歳 未 満	14 (16.28%)	12 (13.95%)	26 (30.23%)
	55 歳 以 上	4 (4.65%)	4 (4.65%)	8 (9.30%)
	合 計	49 (56.98%)	37 (43.02%)	86 (100.00%)
令和3年度	25 歳 未 満	5 (5.81%)	2 (2.33%)	7 (8.14%)
	25 歳 以 上 35 歳 未 満	11 (12.79%)	10 (11.63%)	21 (24.42%)
	35 歳 以 上 45 歳 未 満	13 (15.12%)	6 (6.97%)	19 (22.09%)
	45 歳 以 上 55 歳 未 満	15 (17.44%)	17 (19.77%)	32 (37.21%)
	55 歳 以 上	4 (4.65%)	3 (3.49%)	7 (8.14%)
	合 計	48 (55.81%)	38 (44.19%)	86 (100.00%)
令和4年度	25 歳 未 満	6 (6.89%)	4 (4.60%)	10 (11.49%)
	25 歳 以 上 35 歳 未 満	10 (11.49%)	7 (8.05%)	17 (19.54%)
	35 歳 以 上 45 歳 未 満	13 (14.95%)	9 (10.34%)	22 (25.29%)
	45 歳 以 上 55 歳 未 満	15 (17.24%)	17 (19.54%)	32 (36.78%)
	55 歳 以 上	3 (3.45%)	3 (3.45%)	6 (6.90%)
	合 計	47 (54.02%)	40 (45.98%)	87 (100.00%)
令和5年度	25 歳 未 満	5 (5.81%)	5 (5.81%)	10 (11.62%)
	25 歳 以 上 35 歳 未 満	9 (10.47%)	6 (6.98%)	15 (17.45%)
	35 歳 以 上 45 歳 未 満	12 (13.95%)	9 (10.47%)	21 (24.42%)
	45 歳 以 上 55 歳 未 満	15 (17.44%)	18 (20.93%)	33 (38.37%)
	55 歳 以 上	5 (5.81%)	2 (2.33%)	7 (8.14%)
	合 計	46 (53.48%)	40 (46.52%)	86 (100.00%)

(2) 勤続年数別職員構成表

(単位：人)

年度	年数	主事	技師	合計
令和2年度	5年未満	8 (9.30%)	5 (5.81%)	13 (15.11%)
	5年以上10年未満	4 (4.65%)	5 (5.81%)	9 (10.46%)
	10年以上15年未満	8 (9.30%)	2 (2.33%)	10 (11.63%)
	15年以上20年未満	5 (5.82%)	3 (3.49%)	8 (9.31%)
	20年以上	24 (27.91%)	22 (25.58%)	46 (53.49%)
	合計	49 (56.98%)	37 (43.02%)	86 (100.00%)
令和3年度	5年未満	7 (8.14%)	6 (6.98%)	13 (15.12%)
	5年以上10年未満	4 (4.65%)	5 (5.81%)	9 (10.46%)
	10年以上15年未満	9 (10.46%)	2 (2.33%)	11 (12.79%)
	15年以上20年未満	4 (4.65%)	4 (4.65%)	8 (9.30%)
	20年以上	24 (27.91%)	21 (24.42%)	45 (52.33%)
	合計	48 (55.81%)	38 (44.19%)	86 (100.00%)
令和4年度	5年未満	8 (9.19%)	7 (8.05%)	15 (17.24%)
	5年以上10年未満	4 (4.60%)	6 (6.89%)	10 (11.49%)
	10年以上15年未満	6 (6.90%)	2 (2.30%)	8 (9.20%)
	15年以上20年未満	6 (6.90%)	4 (4.60%)	10 (11.50%)
	20年以上	23 (26.43%)	21 (24.14%)	44 (50.57%)
	合計	47 (54.02%)	40 (45.98%)	87 (100.00%)
令和5年度	5年未満	5 (5.81%)	7 (8.14%)	12 (13.95%)
	5年以上10年未満	6 (6.98%)	6 (6.98%)	12 (13.96%)
	10年以上15年未満	5 (5.81%)	3 (3.49%)	8 (9.30%)
	15年以上20年未満	7 (8.14%)	3 (3.49%)	10 (11.63%)
	20年以上	23 (26.75%)	21 (24.41%)	44 (51.16%)
	合計	46 (53.49%)	40 (46.51%)	86 (100.00%)

3 事務分掌（令和6年4月1日現在）

(1) 総務課

ア 庶務係

- (ア) 文書の受発に関する事。
- (イ) 公印に関する事。
- (ウ) 条例、規則及び規程に関する事。
- (エ) 職員の採用及び任免に関する事。
- (オ) 職員の分限、懲戒及び褒賞等身分取扱いに関する事。
- (カ) 組織及び機構に関する事。
- (キ) 職員の定数及び配置に関する事。
- (ク) 職員の初任給、昇格、昇給及び給与に関する事。
- (ケ) 源泉徴収及び特別徴収に関する事。
- (コ) 児童手当に関する事。
- (サ) 公務旅行及び旅費に関する事。
- (シ) 労働組合に関する事。
- (ス) 労務管理に関する事。
- (セ) 公務災害補償に関する事。
- (ソ) 市町村職員共済組合に関する事。
- (タ) 職員の安全衛生管理に関する事。
- (チ) 職員の福利厚生に関する事。
- (ツ) 局日誌に関する事。
- (テ) 局所管の土地の管理に関する事。
- (ト) 庁舎及び構内の管理に関する事。
- (ナ) 局内の取締り、管理及び宿日直に関する事。
- (ニ) 公舎の維持管理及び入居に関する事。
- (ヌ) 局車両の総括管理に関する事。
- (ネ) 課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関する事。
- (ノ) 課所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (ハ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関する事。
- (ヒ) 課主管の入札及び契約に関する事。
- (フ) 主管事務に関する文書の整理及び保存に関する事。
- (ヘ) 他課及び課内他係に属さない事。

イ 経理係

- (ア) 予算の編成及び執行並びに決算に関する事。
- (イ) 資金計画及び借入金に関する事。
- (ウ) 企業債及び一時借入金に関する事。
- (エ) 剰余金の処分及び積立金に関する事。
- (オ) 収納取扱金融機関に関する事。
- (カ) 原価計算に関する事。
- (キ) 収入支出主計簿及び関係証拠書類の整理保管に関する事。
- (ク) 財産の取得及び維持管理並びに処分等総合調整に関する事。
- (ケ) 資産の評価及び償却に関する事。
- (コ) 金銭及び諸証券の出納保管に関する事。
- (サ) 財務諸表の作成に関する事。
- (シ) 業務状況の公表及び経理状況の報告に関する事。
- (ス) 不用品の処分に関する事。
- (セ) 資材及び物品の統計に関する事。
- (ソ) 建設業者及び物品納入業者等の指名願に関する事。
- (タ) 建設工事及び物品購入等の指名入札に関する事。
- (チ) 消費税の申告に関する事。
- (ツ) 工業用水道事業の前各号経理に関する事。

その他

- (テ) 工業用水道料金の調定、収納及び還付に関する事。
- (ト) 工業用水道事業の経営戦略に関する事。
- (ナ) その他工業用水道に関する事。
- (ニ) 水道局互助会に関する事。
- (ヌ) その他総務に関する事。

ウ 事業企画室

- (ア) 企画に関する事。
- (イ) 経営戦略、中長期基本計画、水道ビジョンの策定及び改定に関する事。
- (ウ) 行財政改革の策定及び評価に関する事。
- (エ) 防災計画及び危機管理に関する事。
- (オ) 情報処理システムの構築及び管理運用に関する事。
- (カ) 事業年報に関する事。
- (キ) 日本水道協会の事務に関する事。
- (ク) 局主管の調査及び研究に関する事。
- (ケ) 職員の研修に関する事。
- (コ) 局内の行事に関する事。
- (サ) 局主管の広報及び統計に関する事。
- (シ) 建物火災及び自動車損害賠償責任保険の契約に関する事。
- (ス) 山手庁舎施設の管理に関する事。
- (セ) 水道料金改定に向けた実施計画策定及び調整業務に関する事。
- (ソ) 行政のデジタル化に関する事。
- (タ) 電子入札及び電子決裁の導入・運用に関する事。
- (チ) 上水道事業及び工業用水道事業の経営予測に関する事。
- (ツ) 水道施設台帳の整備に関する事。
- (テ) 藤生長野バイパス工事に伴う整備計画の策定に関する事。
- (ト) 各施設工事の計画策定に関する事。
- (ナ) その他事業計画及び工事計画の策定に関する事。
- (ニ) 送水管及び配水管路更新の具体的な年度計画策定に関する事。
- (ヌ) 工業用水道の事業計画、調査及び方針に関する事。
- (ネ) その他工業用水道に関する事。
- (ノ) その他総務に関する事。

2 業務課

ア 管理係

- (ア) 課主管の文書の受発に関する事。
- (イ) 課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関する事。
- (ウ) 課専用の公印に関する事。
- (エ) 課主管の入札及び契約に関する事。
- (オ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関する事。
- (カ) 課所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (キ) 課の主管事務に関する文書の整理及び保存に関する事。
- (ク) 課主管の統計に関する事。
- (ケ) 使用水量の認定に関する事。
- (コ) 水道料金等の調定に関する事。
- (サ) 下水道等使用料の徴収事務に伴う委任業務に関する事。
- (シ) 集合住宅及びこれに類するものの諸届の受付処理に関する事。
- (ス) 水道料金・下水道等使用料の口座振替に関する事。
- (セ) 水道料金・下水道等使用料の口座振替及び収納手数料の支払に関する事。
- (ソ) 和木町の水道料金徴収手数料に関する事。
- (タ) 下水道料金算定資料提供に係る手数料に関する事。

- (チ) コンビニエンスストア収納業務委託に関する事。
- (ツ) 収納取扱金融機関に関する事。
- (テ) 水道料金等業務システムによる統計に関する事。
- (ト) 水道料金等業務システムの管理運用及び更新等に関する事。
- (ナ) 検針業務受託者の選定事務に関する事。
- (ニ) 検針業務受託者の指導及び監督に関する事。
- (ヌ) 水道料金に係る捜査関係事項照会等に関する事。
- (ネ) 水道料金の未収及び未還付の年度末処理に関する事。
- (ノ) 宿日直者及び局日誌に関する事。
- (ハ) 水道料金・下水道等使用料納入通知書等の打ち出し及び発送に関する事。
- (ヒ) 工業用水道の使用水量の計量に関する事。
- (フ) その他業務に関する事。

イ 収納整理室

- (ア) 水道料金の徴収及び還付に関する事。
- (イ) 水道使用の移転精算に関する事。
- (ウ) 水道料金の滞納整理及び給水停止処理に関する事。
- (エ) 水道使用の開閉栓に関する事。
- (オ) 加入金等の収納に関する事。
- (カ) 米海兵隊岩国航空基地の使用水量の計量及び水道料金等の請求に関する事。
- (キ) 下水道等使用料の賦課に関する事。
- (ク) 水道料金・下水道等使用料の収納確認に関する事。
- (ケ) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (コ) その他業務に関する事。

(3) 工務課

ア 管理係

- (ア) 課主管の文書の受発に関する事。
- (イ) 課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関する事。
- (ウ) 課専用の公印に関する事。
- (エ) 課主管の入札及び契約に関する事。
- (オ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関する事。
- (カ) 課主管工事の受託費及び負担金に関する事。
- (キ) 課所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (ク) 指定給水装置工事事業者に関する事。
- (ケ) 課主管の広報及び統計に関する事。
- (コ) 簡易水道統合に伴う負担金等に関する事。
- (サ) 水道メーターの管理に関する事。
- (シ) 水道メーターの流量検査に関する事。
- (ス) 水道メーターの購入、修理及び検収に関する事。
- (セ) 水道メーターの検定有効期間満了に伴う取替えに関する事。
- (ソ) 企業債に関する事。
- (タ) 課の主管事務に関する文書の整理及び保存に関する事。
- (チ) その他工務に関する事。

イ 給水係

- (ア) 給水管の調査、設計、施工及び監督に関する事。
- (イ) 工事に係る受託費及び負担金に関する事。
- (ウ) 給水に係る諸届の受付処理に関する事。
- (エ) 手数料、加入金、負担金等の調定及び還付に関する事。
- (オ) 給水装置の審査、指導及び検査に関する事。

その他

- (カ) 工業用水道事業の前各号に関する事。
- (キ) 給水装置台帳に関する事。
- (ク) 水道メーターの取付けに関する事。
- (ケ) 指定給水装置工事事業者の指導及び監督に関する事。
- (コ) 給水に係る広報及び統計に関する事。
- (サ) 給水装置所有者の登録及び修正に関する事。
- (シ) 貯水槽水道の審査及び小規模貯水槽水道台帳に関する事。
- (ス) 小規模貯水槽水道設置者に対する管理の指導、助言及び勧告に関する事。
- (セ) 埋設物の立会いに関する事。
- (ソ) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (タ) その他工務に関する事。

ウ 維持管理室

- (ア) 送水管、配水管及び給水施設の維持管理に関する事。
- (イ) 送水管、配水管及び給水施設に係る修繕工事の設計、施工及び監督に関する事。
- (ウ) 送水管及び配水管の移設並びに受託工事に関する事。
- (エ) 埋設物の立会いに関する事。
- (オ) 漏水防止の計画及び調査に関する事。
- (カ) 指定給水装置工事事業者の指導及び監督に関する事。
- (キ) 工事に係る広報及び統計に関する事。
- (ク) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (ケ) 工業用水道事業の前各号に関する事。
- (コ) 水道メーター設置場所の環境整備及び保全に関する事。
- (サ) 水道メーターの撤去、取付け及び止水栓修理に関する事。
- (シ) 水道メーターの搬入及び搬出に関する事。
- (ス) 局で購入した材料等の管理に関する事。
- (セ) その他工務に関する事。

エ 玖西営業所

- (ア) 玖珂地区及び周東地区（以下「玖西地域」という。）の水質管理に関する事。
- (イ) 玖西地域の巡回及び環境整備に関する事。
- (ウ) 玖西営業所所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (エ) 玖西営業所の物品等の購入、保管、修繕及び支出負担行為何書並びに検収に関する事。
- (オ) 玖西地域の送水管、配水管及び給水施設の維持管理に関する事。
- (カ) 玖西地域の送水管、配水管及び給水施設に係る修繕工事の設計、施工及び監督に関する事。
- (キ) 玖西地域の工事に係る広報及び統計に関する事。
- (ク) 玖西地域の管路の集計、調査及び整備に関する事。
- (ケ) 玖西地域の管路及び附属設備の管理図面の作成に関する事。
- (コ) 玖西地域の占用及び一時使用に関する事。
- (サ) 玖西地域の埋設物の立会いに関する事。
- (シ) 玖西地域の給水管の調査、設計、施工及び監督に関する事。
- (ス) 玖西地域の給水に係る諸届の受付処理に関する事。
- (セ) 玖西地域の手数料、加入金、負担金等の調定に関する事。
- (ソ) 玖西地域の給水装置の審査、指導及び検査に関する事。
- (タ) 玖西地域の給水台帳に関する事。
- (チ) 玖西地域の給水装置所有者の登録及び修正に関する事。
- (ツ) 玖西地域の水道メーターの撤去及び取付けに関する事。
- (テ) 玖西地域の水道メーターの検定有効期間満了に伴う取替えに関する事。
- (ト) 指定給水装置工事事業者の指導、監督及び更新手続に関する事。
- (ナ) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (ニ) 水道メーター設置場所の環境整備及び保全に関する事。

- (ヌ) 河川の水質保全に関すること。
- (ネ) その他玖西地域の水道に関すること。

(4) 建設課

ア 管理係

- (ア) 課主管の文書の受発に関すること。
- (イ) 課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関すること。
- (ウ) 課専用の公印に関すること。
- (エ) 課主管の入札及び契約に関すること。
- (オ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関すること。
- (カ) 課主管工事の受託費及び負担金に関すること。
- (キ) 課主管の用地買収及び補償に関すること。
- (ク) 課所管の器具備品及び車両の管理に関すること。
- (ケ) 課主管の広報及び統計に関すること。
- (コ) 国、県、市等から通知される工事、業務等に関すること。
- (サ) 課の主管事務に関する文書の整理及び保存に関すること。
- (シ) 管路敷及び用地の整理に伴う業務に関すること。
- (ス) 占用及び一時使用の整備に関すること。
- (セ) その他建設に関すること。

イ 建設係

- (ア) 送水管及び配水管施設工事の設計、施工及び監督に関すること。
- (イ) 管路敷及び用地の整理に伴う工事に関すること。
- (ウ) 管路の集計、調査及び整備に関すること。
- (エ) 管路及び附属設備の管理図面の作成に関すること。
- (オ) 占用及び一時使用の整備に関すること。
- (カ) 材料及び備品の管理に関すること。
- (キ) 工事に係る広報及び統計に関すること。
- (ク) 施設に係る研究及び技術改善に関すること
- (ケ) 積算システム及び水道情報管理システムに関すること。
- (コ) その他建設に関すること。

ウ 施設整備室

- (ア) 藤生長野バイパス工事に伴う工事の設計、施工及び監督に関すること。
- (イ) 藤生長野バイパス工事に伴う用地取得に関すること。
- (ウ) 錦見取水施設耐震化の設計、施工及び監督に関すること。
- (エ) 玖西地区の簡易水道設備計画に関すること。
- (オ) 送水管及び配水管施設工事の設計、施工及び監督に関すること。
- (カ) 各施設工事の設計、施工及び監督に関すること。
- (キ) 工事に係る広報及び統計に関すること。
- (ク) 施設に係る研究及び技術改善に関すること。
- (ケ) 補助事業の事務に関すること。
- (コ) 工業用水道施設及び配水管工事の設計、施工及び監督に関すること。
- (サ) 工業用水道の工事に係る広報及び統計に関すること。
- (シ) 工業用水道の施設に係る研究及び技術改善に関すること。
- (ス) その他工業用水道に関すること。
- (セ) その他建設に関すること。

(5) 浄水課

ア 管理係

その他

- (ア) 課主管の文書の受発に関すること。
- (イ) 課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関すること。
- (ウ) 課専用の公印に関すること。
- (エ) 課主管の入札及び契約に関すること。
- (オ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関すること。
- (カ) 課所管の器具備品及び車両の管理に関すること。
- (キ) 課に属する予備部品等の保管に関すること。
- (ク) 課主管の広報及び統計に関すること。
- (ケ) 施設の電力量及び電力料金の統計に関すること。
- (コ) 水道週間等の行事に関すること。
- (サ) 既設高台団地引取事業に関すること。
- (シ) 安全衛生に関すること。
- (ス) 浄水施設の環境整備に関すること。
- (セ) 河川の水質保全に関すること。
- (ソ) 課の主管事務に関する文書の整理及び保存に関すること。
- (タ) 補助事業の事務及び企業債に関すること。
- (チ) その他浄水に関すること。

イ 水質係

- (ア) 水質の検査に関すること。
- (イ) 塩素滅菌及び薬品処理の研究並びに指導に関すること。
- (ウ) 薬品の検収及び保管に関すること。
- (エ) 水質に係る広報及び統計に関すること。
- (オ) 水質試験年報、水質検査計画及び水安全計画に関すること。
- (カ) 水質の研究調査及び技術改善に関すること。
- (キ) 工業用水道の水質に関すること。
- (ク) 係に属する予備部品等の保管に関すること。
- (ケ) 他の地方公共団体からの水質検査の依頼に関すること。
- (コ) 河川の水質保全に関すること。
- (サ) その他浄水に関すること。

ウ 施設管理室

- (ア) 浄水施設の運転、運転記録、維持管理、保守点検委託業務、日常点検整備、修繕及び設計監督に関すること。
- (イ) 工事に係る広報及び統計に関すること。
- (ウ) 排水処理施設の運営管理に関すること。
- (エ) 水処理及び水質管理に関すること。
- (オ) 施設に係る研究及び技術改善に関すること。
- (カ) 各浄水場の薬品の検収及び保管に関すること。
- (キ) 室に属する予備部品等の保管に関すること。
- (ク) 河川の水質保全に関すること。
- (ケ) 水道施設台帳の整備及び運用に関すること。
- (コ) 当直勤務に関すること。
- (サ) 玖北事業所に関すること。
- (シ) その他浄水に関すること。

エ 玖北事業所

- (ア) 美和地区、本郷地区、美川地区及び錦地区（以下「玖北地域」という。）の浄水施設の運転、維持管理、保守点検業務委託、修繕、設計及び監督に関すること。
- (イ) 玖北地域の補助事業に係る工事に関すること。
- (ウ) 玖北地域の水質管理に関すること。
- (エ) 玖北地域の施設の巡回及び環境整備に関すること。

- (オ) 玖北事業所所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (カ) 玖北事業所の物品等の購入、保管、修繕及び支出負担行為伺書並びに検収に関する事。
- (キ) 玖北地域の送水管、配水管及び給水施設の維持管理に関する事。
- (ク) 玖北地域の送水管、配水管及び給水施設に係る修繕工事の設計、施工並びに監督に関する事。
- (ケ) 玖北地域の工事に係る広報及び統計に関する事。
- (コ) 玖北地域の管路の集計、調査及び整備に関する事。
- (サ) 玖北地域の管路及び附属設備の管理図面の作成に関する事。
- (シ) 玖北地域の占用及び一時使用に関する事。
- (ス) 玖北地域の埋設物の立会いに関する事。
- (セ) 玖北地域の給水管の調査、設計、施工及び監督に関する事。
- (ソ) 玖北地域の給水に係る諸届の受付処理に関する事。
- (タ) 玖北地域の手数料、加入金、負担金等の調定に関する事。
- (チ) 玖北地域の給水装置の審査、指導及び検査に関する事。
- (ツ) 玖北地域の給水台帳に関する事。
- (テ) 玖北地域の給水装置所有者の登録及び修正に関する事。
- (ト) 玖北地域の水道メーターの撤去及び取付けに関する事。
- (ナ) 玖北地域の水道メーターの検定有効期間満了に伴う取替えに関する事。
- (ニ) 災害時における修繕工事費の調定、徴収及び還付に関する事。
- (ヌ) 指定給水装置工事事業者の指導、監督及び更新手続に関する事。
- (ネ) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (ノ) 水道メーター設置場所の環境整備及び保全に関する事。
- (ハ) 河川の水質保全に関する事。
- (ヒ) その他玖北地域の水道に関する事。

4 防災関係

(1) 防災関係物資等の備蓄状況 (令和6年3月31日現在)

項目	内容	保有数量	備考
車 両	給水車 (2,000ℓ)	2台	
	トラック	4台	
給 水 容 器	給水タンク (1,000ℓ)	6基	
	給水タンク (300ℓ)	9基	
	ポリ容器 (10・20ℓ)	102個	
	ポリ袋 (6ℓ)	4,330個	※日本水道協会支給分含む
機 材	応急給水栓	5基	
	発電機	11台	
	投光器	12台	
	鉄管切断機	2台	
	電動ねじ切機	4台	
	水中ポンプ等	19台	
飲 料 水	ペットボトル (500mℓ)	5,184本	

(2) 給水車

岩国市水道局では、水道水を2,000ℓ運べる給水車を2台所有しています。東日本大震災や熊本地震の際にも応援給水に駆けつけました。

(3) ポリ袋

災害発生時に備えて、6ℓのポリ袋も備蓄しています。キャップ付きで素早く水を汲むことができます。

(4) 災害備蓄用飲料水「大吟浄の水」^{だいぎんじょう みず}

平成18年から、ペットボトル水 (500mℓ) を災害に備えての備蓄用やPR用として、製造し無料頒布してきました。岩国市の水道水が安全で安心して飲めるおいしい水であることをPRするとともに、直接蛇口の水を飲むことができる水道の歴史と文化を継承しつつ、水道水をおいしく飲んでもらうための啓発活動として、平成25年7月から一般販売をしています。令和2年11月にペットボトルラベルをリニューアルし、錦帯橋や岩国市の特産品のイラストを散りばめた、柔らかいタッチのデザインに仕上げました。

<商品名の由来> (平成16年商標登録)

日本酒の大吟醸は有名で、厳選された材料で作られ、おいしい高級酒の代名詞となっていますが、「醸」を「浄」に替え、すみきった、きよらかな、高品質のおいしい水を表現しています。

<販売場所>

岩国市役所売店、潮風公園みなとオアシスゆう、岩国錦帯橋空港など、市内数か所で販売しています。詳しくは、岩国市水道局ホームページ、または岩国市水道局総務課までお問い合わせください。

平成26年6月、岩国市水道局では、岩国の水道水が、安全で安心して飲めるおいしい水であることをPRするとともに、市民から親しまれる水道をめざす啓発活動の一環として、オリジナルキャラクターを制作しました。

キャラクターの図案は、市内デザイン業者4社からのサンプル図案を水道局選考委員会で選定し、制作委託業者（Mips・デザイン-岩国市麻里布町-）を決定後、最終図案を完成させました。からだは水のしずくを、頭は錦帯橋の五橋をイメージし、胸の模様は水の漢字がモチーフになっています。

キャラクターの愛称は、岩国市立中学校2年生を対象に募集し水道局選考委員会で選定し、647通の応募の中から東中学校の女子生徒の作品「いーすい」に決定しました。岩国の水道と良い水「いーすい」をイメージして命名されました。

令和5年度 岩国市水道事業年報

発行 令和7年1月
岩国市水道局 総務課

〒740-0022 山口県岩国市山手町4-4-14
電話 0827-22-3711
FAX 0827-22-0822
E-mail soumu.water@city.iwakuni.lg.jp
ホームページ <http://www.city.iwakuni.lg.jp/site/water/>